京城日報
六日夕刊
本紙定價　一箇月金一圓二十錢　三ヶ月金三圓五十錢　六ヶ月金六圓五十錢
廣告料　五號活字一行一圓五十錢　特別二圓
發行兼編輯人　澁谷良次郎
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
電話光（長）四三番　振替京城三〇〇番

英內閣遂に總辭職か
六日の閣議で決定するらしい
七日は勞働黨大會開催

【倫敦五日發電】英國內閣は六日閣議を開き下院に解散案を提出されたる場合はウオーカース、ウイツクリー（勞働者週報）の共産主義者の取締政策事件に付き敗北するか或は英露條約に付き敗北するまで待つかを決する筈である、今週末內閣各大臣が各地に爲した演說は彼等が攻勢的に出づべき事を示してゐる各黨派とも十一月中に總選擧のある事は確かだと斷言してゐる尙ほマクドナルド氏は七日勞働黨大會を開くべく共に來るべき總選擧に對する戰略を發表すべしと期待さる

希臘首相ミ氏承諾

【アテネ五日發電】保守的自由黨首領ミクダロ、コプロス氏新に首相たる事を承諾し聯合內閣を組織中である

埃及首相歸國

【ボルビー發電】英國首相マクドナルド氏と協定成らず埃及首相ザグル、パシアは倫敦を去り速かに歸國するであらうと

反對のあるを恐れぬ
英首相マクドナルド氏聲明

【倫敦五日發電】英國首相マクドナルド氏は新聞記者の訪問に對し政務停頓の結果、總選擧の必要を生ぜんとするを遺憾とし政府としては必ずしも總選擧を求めないが露國との條約その他何事に對しても吾人は反對あるを恐れぬ且之に反抗するの用意があると宣言した

獨政府改造期待さる

【伯林五日發電】獨逸政府は今週中に改造を終るべく期待されてゐる又議會を解散し總選擧を行ふべく運動擡頭した然し大統領は何等表示せぬ

直軍の退路を斷つて
一混成旅を捕ふ
凌源地方の接戰狀況

【奉天五日發電】四日午後十時總司令部に到著した電報に依れば張宗昌麾下の一部隊は凌源西南地方に於て直軍の退路を斷ち完全に武裝せる一混成旅を捕虜とした直軍の第十三師、十九師け隊を亂して退却中であると

當分現狀を維持せよ
北京政府齊燮元に訓電

【上海四日發電】齊燮元は盧永祥の敗戰に失敗したので北京側より當分現狀を維持して孫傳芳と協力して浙江方面占領に力を注ぐべく殊に軍需の供給は率直に現狀を樂觀されざれば當分なし難しとの訓電を受けた四日朝江西方面にて江蘇軍の決死隊百數十名浙軍に肉迫し來りたるも十名捕虜となり他は逃走した

蘇軍總攻擊開始

【南京五日發電】[illegible]は過般の總攻擊後多數の[illegible]到著し目下安徽混成第三旅の兵が崑山方面に到著したのでこれが配置を終ると共に近く總攻擊を開始する筈であると

續々退却
孫白の軍隊と策應せんため

【上海五日發電】多數の報道は齊燮元氏が既に崑山の司令部より州に後退したことを報じて居るが常州方面の軍隊は目下蘇州に移動中であるが常州の鐵道破壞され陸途頗る困難な爲め無河、黃渡方面の江蘇軍も續々後退中であるが右は盧永祥の孫傳芳並に白寶山氏等の軍隊と策應するための行動であると

岳開先の渡日

【北京四日發電】大總統府顧問岳開先は四日渡日する公使館附武官岳開先

整理閣議は
實質的となつた
果して何程捻出されるか

【東京電報】加藤內閣の行政整理は九日目の閣議にて決定されし一般會計の行政整理額に依りて各省が五日中に省獻せる各省の整理見込額を各省大臣より夫れ／＼報告し額の多少に就き議論中なるも右に對し特に重點を置かれ居るは陸海軍兩省の整理額にして內閣三委員側は財政の基礎を强固とする爲には大なる豫算を有する陸、海軍に削減を加へざるべからざる關係もあり又陸海軍に對し十分なる整理を要求する以上はその他の各省よりも相當の整理額を提出せしむる必要あり而して陸海軍の整理額が如何に提出されるかは本閣議の評議如何に依る爲め頗る緊張し重大視してゐる

外相と意見交換
三派委員強硬

【東京電報】與黨三派は對支問題にて過般外相と意見を交換した、三派中正黨側は外相が不干涉主義を標榜とし與黨等が默認せざる限りに於ける日本の特權を侵害せざる限り干涉せずとの消極主義に反對して進みて滿蒙の利權を擁護すべしと主張し居り政友會は準備的に出馬

日露協定近く成立
單に時日の問題

【北京五日發電】日露基本協定の成立は最早單に時日の問題となり日本側に格別の異議なき限り遠からず協定の成立を告ぐる事は略確實となつた

【北京電報】新聞報日露協定の成立は最早單に時日の問題となり日本側に格別の異議なき限り遠からず協定の成立を告ぐる事は略確實となつた

馬賊處罰令
第一回樞府審査委員會

【東京六日發電】關東州馬賊處罰令に關する樞密院第一回審査委員會は六日午前十時より事務所に開會、殖頭加藤首相から簡單に提案の理由を述べ次で安岡事務官等説明をなしたる後各顧問官の質問あり政府當局の答辯あり未了のまゝ正午過ぎ散會した

內府更迭說

【東京電報】西園寺公の入京は種々の意味に傳へられてゐるが內大臣更迭に關する用向が主要な物であるらしく、即ち平田內相は永く病臥中にて辭退せんとし濱浦子が後任たるべく傳へられてゐる

露亞銀行から抗議
東支鐵道について支那當局へ

【哈爾賓四日發電】露國直下の處ある東支鐵道の新幹部の乘込みに關聯して同鐵道設立以來絕對の關係を有し今日迄の幹部をその意思に依つて選出し來れる露亞銀行の哈爾賓支店にてはこの事件に對する抗議をなすべく巴里よりの電命を受けたるに依り三日夜之れを支那當局に提出した

支那兵の暴行事件
吳氏の陳謝で落着

【天津三日發電】鐵道守備の爲め駐屯せる滿洲守備の日本兵士が過日滿洲臨時內巡察の際無禮なる支那軍人數名は無謀にも暴力を以て我兵士の飯盒の中身を強奪したる暴行事件に付き北京の我守備隊は吳佩孚氏に對し嚴重なる抗議を提出したが一日附吳氏より陳謝の意を表して來た

共同入會承認

【東京電報】男爵議員選擧團體共同會では研究會所屬の七十四男の入會を承認する事にした

獨逸豫算好調

【伯林五日發電】獨逸の豫算は四月以來約十五金馬克の剩餘を示してゐる又九月の報告は八千三百萬金馬克の收入超過を示してゐる

西園寺公歸京

【東京電報】西園寺公は五日午後四時東京驛着歸京直に駿河臺の自邸に入つたが今回の歸京は何等政治的意味はなく近日中に攝政殿下並に東宮同妃兩殿下の御機嫌を奉伺する由

衡平社の代表
水平社大會に出

下の本社大會に出席したと傳へられたが右は誤傳で同人が內地に行つたのは弟が東京で勉學するので之が附添ひに行つたのである……て出席したとすれば不都合だと目下社內で問題となつてゐる而して衡平社總本部では現職高幹部……

今週中に
整理閣議終る

【東京電報】現內閣の重要政策の一たる行政整理は本日の閣議にて大體終了の見込にて七日より特別會計の整理に入る筈にて遲くも今週中には大體議了するであらうと而して三委員會には豫算と直接關係なき文官任用令を改正廣く人材登用の途を開くの件、認可制許可制の整理統一を計り事務の簡捷と能率の增進を計る件、預金部制度の改善に就ては別に案を立てゝ閣議に提出する事となり居るより之等に就ては近く內閣三委員會案を纏め協議すると

勅令法律
改廢一百餘件

【東京電報】行政整理に關聯して各種勅令、法律等の改廢を要するもの百餘件に及んでゐるがその重なるものは
一、各省官制通則の改正
一、旅費規則の改正
一、文官任用令の改正
一、官吏俸給令改正
一、各省官制改正
一、各省分課規程改正
一、地方官官制改正
一、文官分限令の改正
等であるが右の外各種調査會、委員會官制の廢止されるもの十數件に及んでゐる然し右改廢に關する手續きは整理閣議後に順次決定の豫定なりと

各派の主張に比較して
時局に善處する
政友會東北大會席上
野田副總裁演說

【山形電報】東北大會に於ける野田副總裁の演說左の如し

今春總選擧に依り我黨は內に分裂の不幸あり外に官憲の壓迫ありしため豫期の成績を舉げ得ざりしは深く遺憾とする所であるも政變に際し我黨態度については識者の等しく贊同せる所我總裁は內外の政情容易ならざるを察し所謂三派聯合協動の精神を以つて加藤憲政總裁の需めに應じもつて始めあり終ある行動に出でられたり爾來我黨は銳意聯合各派と協力して國民の輿望する所を實見しつゝあり我黨年來の積極方針は之を支持して實現に努力しつゝあるが震災の結果に鑑み從來の主張を實現せしむる事は不可能なれば各派の主張と比較し時局に善處せんとす吾黨總裁は今日我國產業方面に對し最も重大なる責任を感ずる地位にあり經濟界の復興海外貿易振興及び農村振興等幾多解決すべき問題あり是等は早くより吾黨の提唱し且つ現に努め來たれる處にして今や全國の輿論を爲すに至れるが吾等は全力を擧げて益々之が解決に努力せざる可からず而も是等の事は國民の自守自衞を基とし政府の施設保護は其從たるものと覺悟せざる可からず獨り產業のみならず自治の政治は實に立憲政治に在りては其の基礎の地方自治體に存すること言を待たず故に諸君は先づ各其地方自治の改善に力をそゝぎ以て國家全般に及ぼすの覺悟なかる可からず貴族院改革は內閣使命の一つなれば政府は之を實現す可く目下考慮中なり支那の戰亂が我に及ぼす影響の甚大なるは言ふ迄もなし殊に東三省及內蒙古は我國に對し最も關係を持つが故に此の方面に戰禍の波及せざる樣政府は急に應じ機宜の處置を誤らざる樣努力すると同時に一日も早く平和の克復せんことを希望せざるを得ず

人材登用範圍
まだきまらぬ

【東京電報】文官任用令改正の件は人材登用の範圍擴張は主義に於て承認せるも登用の範圍方法は未だ確定せず尙俸給令の一部改正は會計檢査院官制改正に依る俸給規定削除にて一部に傳へらるゝ一般的俸給の改正減額をなすものにはあらずと

東京市長に中村氏

【東京電報】中村是公氏は六日、柳澤市會議長を訪ひ正式に市長就任を快諾する筈なるが右は後藤子爵等の切なる勸めありしためである

減債基金
殘金三千萬圓

【東京電報】十三年度減債基金は全部元金償還に充當し既に償還した額は一千餘萬圓に及んでゐるが尙ほ殘金が三千萬圓內外あるので今後市場の狀況を見て適當なる時期にその都度買入れる事になつてゐるが最早年度半ばを經過した今日殘額全部を使用し終る事は困難であらうと觀られてゐる

議員視察團退城

四日入城せる衆議院議員鮮滿支視察團一行十七名は大原總務以下五日午前八時より南山公園、朝鮮神社、景福宮、博物館、商品陳列館等を視察し正午より總督官邸の招待午餐會に出席し午後二時より更に昌慶宮秘苑、中央試驗場を視察し五時天眞樓に少憩し午後七時二十分京城驛發列車にて安東縣に向け出發した

陽川水利
竣工式
盛大に行はれた

京畿道金浦郡陽東面の陽川水利組合では昨五日驛舍里の揚水地に於て工事竣工式を擧行した。京城からは總督代理、內務局長代理、時實京畿道知事、深尾殖銀理事其他の臨席があり午後二時開式、組合長の工事經過報告の後總督、內務局長の式辭、時實知事の祝辭、守屋地主總代等の祝詞等が

奉天軍の飛行機
我守備隊に爆彈投下
山海關守備隊長嚴重に抗議する

【天津五日發電】奉天軍飛行機一臺は五日午前八時四十分山海關の上空に飛行し日本守備隊の兵營附近に二十五個の爆彈を投下したがそのうち二個は兵營構內に落下して將校子を驚愕した日本守備隊兵營內には常に日章旗を揭げあるにも拘はらず斯の如き行動に出たる奉天軍飛行隊に對し守備隊長は早速嚴重なる抗議をなす筈である

私鐵補助增額至難
折角の運動も結局無駄か

【東京電報】朝鮮に於ける私設鐵道中未だ建設工事中なる朝鮮、金剛山、京南の三鐵道は從來其借入金及び資本金に對し年八步の總督府補給金を受けつゝあり大正十一年一月之れに關する法律の制定に依り年額三百萬圓を限度とし向ふ十五箇年間補給することゝなつてゐたが近來朝鮮の交通日々繁劇を加へ新設の增設を必要とし益々資金の需要を增加する一方であるが多くは固定し充分の利益を擧ぐる能はず加ふるに近來金利高率で殷も有利に募集されたとされてゐる今回鮮鐵社債の如きすら年八步五厘にして手取り九步以上に及ぶ有樣で八步の補給金では到底經營難を免れない夫れに從來五分の補助金を受けつゝあつた內地鐵道も近年七分に增加されたるに鑑みて朝鮮各鐵道業者は協議の上本年三月二分方引上げ一齣の陳情して極力實現の運動を續けつゝあつたが現在に於て限度三百萬圓の豫算中二百三十萬圓丈けは年々支出されて居り二割方引上に依つて金額僅に約五十萬圓餘であり總督府に於ても充分了解して本年度豫算に編入された筈であるが萬事緊縮方針の現內閣では實現は難しくて困難である

新たに朝鮮軌道法
來年六月發布される

朝鮮內各地に於ける鐵道以外の軌道其他各種の所謂軌道布設は漸次增加の趨勢に在り從つて是に伴ふ軌道布設上の取締法規の完備を必要とされて居るが現行法たる軌道取締規則乃至朝鮮鐵道法の適用にては時代に相應せず取締上不完全の廉多々存するを以て鐵道部に於ては新に內地の軌道法を主體とし是に朝鮮として必要なる部分を加味したる朝鮮軌道法の制定を行ふ爲め目下同法草案の起草中であるが多分來年六月を以て其發布實施を見るべき豫定で是に依り鐵道以外の軌道線其他の各種軌道布設に對する嚴重の取締を行はるゝ事となろうと

獻上穀早旦式行はる
十日總督府會議室で

慣例による總督府獻上穀は本年も來る十月十日第一會議室に於て早旦式が行はれる事となつたが其次第は左の如くである
十月十日早旦式場の設備を爲す（式場第一會議室）
午前十時式場參列員各豫定の席に著く
次に耕作者獻上穀を捧げて式場豫定の獻納案上に安置し退て豫定の席に著く
次に附添諸員は耕作人の後方に列立す
次に總督代理（學務局長）臨場
次に獻上穀耕作人列を出て進獻を願ふ旨を述ぶ（此の時附添人一同敬禮）
次に總督代理（學務局長）納受獻納の告辭
次に總督代理（學務局長）退場
次に式場參列員並耕作人附添員退場
次に儀式係獻納穀を捧げて所定の場所に格納す
獻上穀耕作者
（新米）全羅南道羅州郡榮山面榮山里　黑住猪太郎
（新粟）咸鏡北道明川郡下雲面下坪洞　貫用革
獻上穀耕作者は道郡係官の職員と共に十月九日迄に入城の筈

研究會の對支態度
干涉無干涉の二派に分れた

【東京電報】對支問題に付世論は漸く喧しくなつて來たので研究會幹部の靑木、水野の諸氏は最近之れが對策研究中で去る三日は華族會館にて大木、靑木兩伯の對支意見を聽取したが今後研究會內には二派の對支意見に岐れてゐる即ち一は政府の無干涉主義に任するもの一は政府の無干涉主義の內容は漠然にて寧ろ此際政府の態度の意味にて對策を確立し今に於て聲明すべしとするもので後說は大木、前說は靑木子等の多數の意見である從つて同會の態度は未だ混沌として逆睹し難きものがある、然し恐らく研究會がその傳統的精神を破り今回に限り積極的態度を採ることはあるまいと言はれてゐるが右に付六日の常務委員會には相當の議論を見ることであらうと

米國船舶院駐在員から
無謀極まる申出
『橫濱港內測量權を與へよ』と

【橫濱電報】米國船舶院の極東駐在員クリスナー氏は一兩日前神奈川縣港務部に出頭し突然橫濱港內の測量權を與へられたいと申出で當局者も其無謀なる申出に唖然とし兎も角も多々良港務課長が面接して同氏に拒絕した所更に四日クリスナー氏は矢澤港務部長に面會を求め同樣の要求をなしたので同部長は斷然として『強いて要求されるならば米國大使館を通じて直接政府に申込まれたい』と言渡したクリスナー氏が右の要求を爲した理由は最近東洋航路に就く亞米利加船舶院の船が屢々船底に損傷を受けるのは橫濱、神戶、上海の何れかの港內に淺瀨又は障碍物のあるためであるから一應米國の手に依つて測量したいと言ふにある其理由の如何を問はず他國の港灣を測量せんとする如き無謀の要求につき當局も憤慨して居る

新船會社實現
不可能

朝鮮は本邦に於ける大陸交通の關鍵に當り國際の關係に於ても將又經濟上に於ても特に地勢の關係上滿洲北部及び中部支那方面との聯絡が頗る重要であり北滿及び支那奧地を迂回しなくてはならぬ集散地でありながら搬出區域を缺ぐので之は朝鮮汽船會社長西正次郎氏から京城に來たが內容に就き聞く處に依ると航路は仁川を起點とし往航は鎭南浦、大連、芝罘を經て上海に至り復航は上海より靑島を經て仁川、門司、神戶に達するもので所用汽船二隻をこれに當て貨客共に取扱ひ五ヶ年間計廿五萬圓の補助を受けて命令航路としたいと云ふにあるのであるが日本航路も實現するに至らず而も現在の命令航路補助額も減ぜられんとしつゝある時政府財政の折柄新に補助航路を設くるは到底不可能であると云つてゐる

人事消息

▲中川湊氏（鑛業家）五日內地より歸城
▲藤根滿鐵々道部長　咸鏡線開通式參列の爲め六日入城七日夕出發淸津へ向ふ
▲安藤京畿局長　同上のため七日夕出發淸津へ出張
▲岡田竹五郎氏（金剛山電鐵專務）五日東上
▲米田平南知事　五日午後九時視察の爲め來城六日局子街に往復終列車にて任地に向ふ（間島電報）
▲浦原久四郎氏（遞信局長）は慶尙南北道業務視察の爲め約一週間の豫定で五日午後十時出發
▲小高?三氏（遞信技師）建築工事調査のため釜山へ
▲引田第二十師團長　大邱大田郡隊初巡視の爲め六日午前七時二十五分發出張隨行滕中參謀、中尾副官、ムリレー大尉の三名
▲櫻谷政顯氏（朝鮮水產會副會長）北鮮共進會視察のため六日午後十時四十分京城驛發出張十四日歸任の豫定

茶話

新任遞務局長三矢氏はにこり／＼として一寸極めて忙しい所を見せてゐるが▲つい五日のこと秋季消防の演習のあつた日これに臨場する三矢さんは乘馬姿も勇ましく部下一名を隨へて官邸を出掛けたものだ▲所が消防演習に臨場する前に警務官選の某知人を訪ねる筈で其方面に向つた▲然るに其知人の宅を生憎三矢さんも知らない、勿論部下も知らう筈がないので大分彷徨つた揚句▲思ひ餘ねて警察の方から之れは一應御伺ひに出かけて後日充分調査の上再び訪問のことになさつては如何ですと頼めた相だ▲然るに三矢さん曰く『判らなければ判るまで歩いたらよからう』と悠々の騎の名答も一こうにお取り上げがなく▲斯くて歩いたも歩いたり遙か山手の二王山の麓を何回となくぐる／＼巡つた相だ▲それで結局判らずに時間が切迫したため已むを得ず消防演習に行つたと云ふが▲甚だ氣の毒にこ／＼して居ても此處に三矢さんのどつしりした腹の出來て居ることを有力に物語つて居るとは某氏の話だが▲それにしても『君は今、駒形あたりほとゝぎす……』二王山の麓まで彷徨たとはご苦勞な話だ▲近頃鐵道局長が交代したので每日鐵道部長の所を訪問する新聞記者が擇く二、三人はある相だ▲弓削さん大に嫌つたものと見えて、由來新聞記者を直營と云ふ▲これが爲め我々が訪問すると又直營が來たとはちとひどい

天氣豫報（六日）
晴後曇
六日 正午 二四度七 最高 二五度二
五日 最低 七度七
滿潮（仁川）午前十一時四十分

胃腸の健全は活動の根元なり
胃腸の衰弱は人生の過恨なり

偉大なる發見は偉大なる使命を負ひあらゆる胃腸病者に一大福音を捧げんとす
茲に篠原胃腸丸あり
是れ篠原胃腸丸は多年研究に沒頭し三大學說を一丸となし遂にかゝる靈藥の創成はなれり學理如何に之が卓効に自信あるかは十有七年間各階級を通じて實驗證明されつゝあるを見ても明かなり今直ぐ御試用あらん事を
發賣元　朝鮮總督府藥精　篠原胃腸丸　篠原劑
京城本町二丁目　貴生堂藥品店　電話本局一三八　振替京城七一六一

自動車練習生募集

模範運轉士責任養成修業容易一月修八六圓二月修九二圓就職周旋す
詳細案內書二錢封入申込次第送
京城府岡崎町　朝鮮自動車研究所

高等學校 專門學校 入學試驗問題全集
十三年度

本書は大正十三年度の高等學校、各專門學校、陸海軍學校、大學豫科等六十餘校の入學試驗問題全部を網羅したもので來年度受驗者の一大寶典なり
定價四六判二百六十頁　送料六錢　ハガキで注文次第代金引替で送る
東京市北山伏町廿二　大周社　振替東京六六四四

柔道衣劍道衣

東京市外西巣鴨町二〇五〇
酒井一朗製作所
電話小石川二九〇六番

株式會社 第一銀行 京城支店

京城府南大門通二丁目九番地
資本金　五千萬圓
積立金　四千二百五十萬圓
電話本局（長）一〇一、二五八一、二八八五
振替貯金京城一一一番
支配人　永井啓

懸賞當選

生命保險宣傳活動寫眞劇筋書當選
一等「此母を見よ」東京 秋村義郎氏
二等「行路難」東京 山下廣氏
三等「安心の力」東京 井上宥氏
等外 東京 三甫山中發現男氏、島根 田平佐伍氏、東京 杉山平太郎氏、函館 渡邊義氏、姬路 三木六郎氏、大阪 井上某氏、函館 岡田東魚氏、東京 增田明氏、廣島 小林正治氏
東京丸の內　生命保險會社協會

トーア式無砂精米機

御購入の最好機　十二月末日迄の御註文に限り最低價提供
特長＝動力半減、搗減僅少、能率增進、價格低廉
酒造家　精米家　代金は掛賣割賦後の長期貸與制度御相談に應ず
製造元　大阪西區市岡町　東亞物產製機會社　電四五五七一
特約店募集

電機學校

◎校內生（晝間部夜間部）共本科一、二期 ◎新學期十一月一日
◎校外生（本科講習生）
財團法人 電機學校　東京神田區錦町三丁目

◎一手特約店募集

近時流行の國粹美術木版畫『日刊手摺やまと版畫集』彫刻摺り共に優秀にして廉價に分讓す於內地非常の好評を博す此際朝鮮に一手特約店を設け販賣の事に經驗あり相當の信用ある方を求む至急申込まれたし
東京市神田區三崎町三丁目一番地　やまと版畫刊行會

手形交換激增

京城組合銀行九月二十九日迄の手形交換は……七月一日以降の累計は二十八萬八千八百七十三枚、一億一千百七十四萬四百十九圓九十五錢に達してゐる

巨人軍捷つ

【華盛頓四日發電】華盛頓セネーターと紐育ジャイアントのマッチは五日午後三時廿分折柄の晴天にリーグ倶樂部で開催、大統領クーリッヂ氏の始球式を……

一着（大）二等（商大）……一分三秒

殿様の古着屋 德川義親侯、有馬、佐々木侯など華族界のいはゆる新人連が發起でやつてゐる不用品展覽會が牛込矢來倶樂部で開かれてゐる衣類品を始め金ピカの大禮服など數百點を集め陳列をやつて居る其賣上げで組合から日用品を安く買ふのだと更に御歴々の古着だから下々の常識以上の品物ばかり並んでゐる

大演習の旗艦 伊勢に赤痢患者
十數名發生して大騒ぎ

大演習の旗艦にして攝政宮殿下の御乘艦たる伊勢は伊勢灣從軍中艦内に赤痢續出現在下士卒十四名の隔離者を出し將校にも疑似赤痢一名を出したるが同艦には伏見宮博恭王殿下分隊長として御乘艦あり艦内の恐慌一方ならず早速殿下を扶桑に遷すと共に攝政宮殿下も扶桑に御移乘伊勢艦は橫須賀に回航大消毒をなした（東京電報）

京城神社 氏子總代
谷府尹に請願

先般開かれた京城神社氏子總代會で來る十八日同社大祭には神輿渡御の際各小學校を休業にすべく京城府に請願提出の件を滿場一致で決議し目下右請願書を提出中であるが更に氏子總代四名六日午前十時頃から府廳に谷府尹を訪問し右の旨を陳べ陳情したが谷府尹は之に就て左の如く語る『本問題に就ては今即答は致しかねる大祭當日を休業にする意志であつても其手續きの結果が何うなるかは豫測が出來ない』

攝政殿下
輿論に就いて御聽講遊さる

攝政殿下には每週月曜日を科外御聽講日と定め帝王としての御修養を御研鑽あらせられつゝあるが六日も午前十時東京帝國大學法學部教授小野塚喜平次博士を東宮御所御學問所に召され『輿論に就て』の題下に約一時半間に亙り輿論の力の偉大なることを御聽講、東宮妃、閑院宮兩殿下も御陪聽あらせられた（東京電報）

金萬慶の一味
二名檢擧さる

東大門署高等係では先般來部下を地方に派し活動中蔚州より潜入し多額の軍資金を募集して居た犯人禹永鎬外一の兩名を全州署に於いて逮捕し目下同署で取調べ居るが右は先に鐵山署で活動し蔚天に於て逮捕した金萬慶一味の者であると

匪賊を擒す 四日午前四時平北渭原郡鳳山面松谷洞に於て警戒中の巡查は鮮匪に逃走せんとする賊二名を發見格鬪二十分にして賊一名を斃しモーゼル拳銃一、同彈丸其他多數押收す我に被害なし

家族九名誘拐さる
下關驛で列車待合中

慶北尙州郡生れ金良元（二七）は出稼ぎのため妻子供等十人連れで四日關釜聯絡船から下關に上陸列車を待合せ中九名の家族が誘拐されたので驛前派出所に搜査方を願出でた（下關電報）

ドネダツク殿下 來る十一日御入城
女工生活を御研究の爲

瑞典侯爵夫人の名を以て御來朝中の瑞典國王の姪に當らせらるゝプリンセス、エルザ、ドネダツク殿下は京城其他主要都市を巡遊後西下さるゝその足で朝鮮に向はれることゝなつた、はじめの豫定は先月末か本月初めの筈であつたが延引し來る十一日の午後一時に御入城のことゝなつた、殿下には非常に多趣味の方で英國倫敦の女史海の世界本部のエチブンソン女史が附添で來朝されたのであるが殿下は御歸國後同國婦人の爲め一身を捧げらるゝさうであると又殿下に女工の生活を研究するには自ら女工として工場内に働かねば眞相は解らぬことは出來ないと殿下には米國巡遊の際には名もなき女工として或工場に住込み女工の辛酸を嘗めたと云ふ

數頭の豺
高陽郡に現る

西大門署管内では去る九月六日高陽郡崇仁面に畑が被害に罹つてからは其後暫らく其出沒を見なかつたが又もや去る三日夜數頭連れの豺が弘濟外里推定所有の畜家から牡山羊を盜み出し山羊小屋を襲撃して當歳の牡山羊一頭を附近に曳き尾だけを殘したゞけで殆ど喰盡し當三歳の牡山

秘苑の秋
紅楓と翠松交錯して 足元から雉子が立つ
植物園も秋色いま酣

秋は日每に深みゆきて、野も山も一様に色づいて來た、李王職所管の秘苑は周圍十五萬餘坪、山があり谿があり、殊に映花堂、宙合樓、演慶堂附近の楓樹は秋風來と共に紅葉して來て宙合樓から眺めると松の翠と交錯してつゞれの錦を見るやうに美しい、秘苑は一般人が這入ることが出來ないので雉子が非常に多い、足元から飛立つて孫眞を驚かすことが尠くない、などゝ讃美してゐる、◇秘苑には數分終日が滿分半える、李王殿下が非常に御嗜好になるので秘苑勤務のものも特に之に意を用ひ保護し濫獲しないやうに注意し保護したものは每週の御食膳に差し上げることにしてゐる、◇秋の七草がいま植物園を飾つてゐる秋を飾る草花の優なるものは萩、花とダリヤとである、いま溫室の菊では八戸主任以下六人の園丁が漸く數人の人夫と共に菊の培養に忙しい、今年の菊は一幹作り百三十五輪、一本作り三十輪、百餘鉢、懸崖廿五鉢、總計二百餘鉢を手入れしてゐる早咲きの水菜、錦菊などと言ふ花はもう蕾を破つて咲き初めてゐる、今月末から來月初旬頃が見ごろであらう◇八戸さんの話に依ると一幹作りの優秀なものは直徑一尺七八寸位になり懸崖の最も長きは延直一間に達するものがあると言ふ、更に當局では今秋の入苑者を喜ばす爲めに昌慶苑入口から直ぐに突當りの博物館の北隣を開放し、約二千餘鉢を陳列し今月末から來月初旬へかけて觀覧させる筈である、今春櫻花の時生活者のために夜間開放して好成績であつたのに鑑みて菊の夜間開放も當局者で研究されてゐる、

門弟の作品に助勢をした
帝展鑑査に不安を抱く

帝展彫刻部鑑查委員北村西望氏が其弟子關係にある高木擧大外二名の製作に自ら手を入れて完成させ堂々帝展に出品し又齋藤素巖氏も其弟子杉村三郎外二名の製作品に自ら手を下したと傳へらるるが之は啻に兩氏に止まらず最も多いのは日本畫で無鑑查の作家が鑑查委員として非難されると云はれ鑑查委員として責任ある地位の者の態度として非難されてゐる、殊に今年より全委員鑑查で補助鑑査員の入選を詮衡される際とて一般鑑査に對し不安を抱くものが尠くない（東京電報）

東京に地震
千葉地方は屋根瓦が落ちた

五日午後十時二十五分東京に相當強き地震あり市民は皆戶外に飛出したる者多かりしが中央氣象臺の觀測に依れば初期微動八秒九、最大振幅二粍四、震動時間約五分、震源地は東京の南東六十六里米突約十七里の九十九里ケ濱の沿岸にて東京では強震であつた懸念は無かりしも人畜には別段の被害なく千葉地方では屋根瓦が落ち時計は止まり本年初めての強震であつた（東京電報）

内地へ出張する教員に狹く深く研究させる
一校で一學科を分擔

京城府で從來府內の小學校及び普通學校の教師を内地へ學事視察に出張せしめたる際には各教師をして全學科を視察せしめたので徹底的調査が出來ず從つて効果も不十分であつたに鑑み府當局では本年度からは一校に一學科を分擔せしめて狹く深く研究する爲め內地、教師を學事視察に出張せしめることになり既に櫻井、西大門（歷史）兩校は各一名宛教師が内地へ出張視察を終へたが他校教師も近日中內地へ出張する筈である各學校の分擔學科は次の通りである 修身科（南大門）▲歷史科（日之出、水下洞）▲地理科（南山、竹添橋）▲地理科（元町）▲理科（東大門、京城女子）▲圖畫手工（三坂、貞洞）▲體操（櫻井、壽松）▲加設各科（鍾路）實業補習學校各科教育（麻浦、於義洞）實習狀況（日之出）右各教師の出張期間は約三週間で歸城の上は報告會を開催する由

二軒に忍入る 府内桃山町二七八趙龍根（二八）は觀井町二の加藤方及び黄金町四の松本方に忍び入り金指輪其他價格百五十圓を窃取し五日本町署に檢擧された

服部大尉
經過良好

既報五十メートルの上空から墜落し重傷を負ふた平壤飛行第六大隊副官服部猶太郎大尉は其後經過良好で此調子だと三週間位で全治するだらうとの事が日と共に經過良好で此調子だとである同時に慘死した鈴木操縦中尉の死體は五日午後西町の飛行隊官舍に移し葬儀は飛行聯隊から合同の葬儀を待つ事になつてゐるから多分九日頃になるだらうとの事である（平壤）

御沙汰
畏き邊より 鈴木服部兩氏に

四日午後四時四十分平壤飛行聯隊に於て慘死した鈴木中尉及同服部大尉の兩氏危篤の趣き天聽に達し本日畏き邊より御見舞として御菓子料金一封を御下賜遊ばされた尙追つて兩氏に對し陞級敍勳の御沙汰ある筈（東京電報）

鈴木中尉昇級

四日平壤に於て飛行中殉職墜落死した飛行第六大隊附鈴木中尉に對し六日左の御沙汰があつた

任陸軍步兵大尉 敍正七位 敍勳六等授單光旭日章 陸軍步兵中尉 鈴木 猛

墜落慘死した鈴木飛行大尉

電車煙を吐く 五日午後四時十五分頃東大門驛發京城驛ゆき一一七號電車が府內竹添町一の米七番地先きを進行中突然濛々たる白煙を發して火災を起し暫時停車して消火に努めた結果同五時二十五分ころ僅かに該電車の窓口及下方の板を燒失したるのみで消止めた原因は運轉モーター不良でレオスター抵抗器に火を發したゝめだが一時は仲々の騷ぎであつた

新町遊廓に協調會を設けて
營業上の改善を圖る

新町遊廓營業組合では營業上の改善其他廓內一切の事を官憲の指導に委ねてゐたのみに依らず自治的に行つて行きたいと云ふので今度廓內に協調委員會なる者を設け營業上生じた諸般の事務を調查協議し或は解決に資し官憲からの時々必要なる諮問には主として本委員會から答申したり時に應じて制度改善の意見も具申する事になつたが委員は赤羽與三郎、久保太郎、佐藤南策、田村作助、田中幸三郎、上原尙志の諸氏で別に顧問として田中半四郎、高山孝行の兩氏を推して居る。右に對して警察當局の意嚮としては至極結構な事であるから當局は勿論助的立場から監督して相當の後援も惜まないが出來る限り其趣旨通りに組合の出來事は組合內で解決して貰ひたい考だと頗る歡迎して居ると

砂金地を占領
する目的で北海に渡つた
海賊江連の陳述

北海を荒した海賊大輝丸事件首魁江連力一郎外三十六名の第一回公判は六日午前九時より東京地方裁判所刑事部大法廷にて開廷されたが支那人馬賊に就ては江連を認め大部分の者は之を否認してゐるに拘らず北谷戸等數名は口を揃へて江連の命令で誰も江連自身が眞先に立つて行つたと述べてゐる、豆頭江連が法廷に於て陳述した一部は左の如くである『父は何をしてゐるか又財產は何の位あるか』『父は金貸と地主で財產は二十萬圓位あるであらう』『妻子はあるか』『妻は內縁で鈴木ウメと申す子供はありません』『被告の知れる武術は何流か』『天眞正傳新道流で流儀は劍術、柔術、槍術、鎖鎌居合、手裏劍、水泳等であります』『大輝丸を傭ひ露領沿海に行つた目的如何』『オホツク方面を織々日本の勢力範圍に入れる手段として白衞軍を援助し砂金地帶を占領するにあつたのです』『砂金を採るだけなら何故銃器を用意したか』『護身の爲めであります』『陸軍から借用の兵器とは何か』『步兵銃三百挺と銃劍彈藥でし』『三百挺と云ふ數字は何處から出たか』『隨行員三百名を引率する爲めであつたのです』『亞港で武器を借りたか』『借りません齋藤參謀に會つて貸與方を頼つたが陸軍省からの通知により銃百挺と彈藥の用意もあるが外務省から大輝丸を出帆させるなとの電報が來てゐるから一應外務省に問合せて見るとの電報を見せました結局武器は借らずに出帆しました』

サクラビール
帝國麥酒株式會社

追善圍碁會

故高橋銀山銀行支店長の追善碁會は五日旭町白水で催された參會者二十餘名午後一時から對戰し夕食後更に引續き局を戰はし十時過ぎ盛會裡に散會した當日の主なる入賞者は左の如し

優等小杉諸八、二等小川勝平、三等佐藤印刷所主、四等北邨勳、五等山崎太三郎

第二十師團 秋期大演習
民家に宿泊する將卒に對して殊更世話燒かぬ樣に

來る二十一日より擧行さる第二十師團秋季演習も近づいたので古川師團參謀長は語る『師團の秋季演習は例年同一地域で擧行すると云ふ事は珍しい事であるが本年の演習は種々な事情に依つて再び京城附近で擧行しなければならない事となつた、從つて參加部隊も民家に御厄介を願はねばならない事になつたのであるが民家に宿泊する次第である、故に宿舍が狹つた場合は何にも殊更御心配を頂けず其狹くな宿舍をのみ供して頂けば當局も非常に滿足する所である此點を市民各位の御諒察を願ひ度い』

家元補佐
竹童師の經歷

本社後援の下に來る八日公會堂に於て開催の上田流尺八家元芳樹師と共に來城出演する家元補佐上田竹童師の經歷は次の通りである竹童氏が尺八に親しんだのは十一歲の折で正式に規則的研究を開始したのは大正元年中尾都山先生の門に入つてからである。大正三年五月奥傳を許され時未だ十九歲であつた續いて大正五年宗家教師に任命され號を都山と改め未來の都山第二世と許されたる人である家元芳樹先生の都山流退門と同時に退門し家元補佐として今日に及んだのである因に竹童氏も一昨年家元と同道來城し演奏會に出演した事がある

日鮮洋畫會

日鮮洋畫會第一回展覽會は六日より三中井吳服店樓上に於て蓋を開けその出品畫は高木背水、野守健、小川七五三二、高木背水の四同人を中心とし三木弘、松田正佐、上村五郎、水津信治諸氏の出品あり先づ高木氏、三木弘兩氏の進境は最も目立ち野守氏の『柳』小川氏の『家並』松田氏の『風景』等は目立つてゐた、猶奇らしい處では水津正夫や前原遞信局長令嬢千鶴子さんの風景があつた、それに高木氏も大作を發表してゐる因に同展は夜も開く由である

人參湯

▲慶尙北道知事が、きのふ陽川水利組合の工事竣工式に臨んで、模範店でうどんをすゝりながら述懐すらく▲『ねえ君、物價も高くなつたものだ、僕が中學時代には、こんなうどんがタッタ一錢五厘ちやつよ。何しろその時代には五錢の借金に惱んだものだ』と酬もわざく永登浦の署長を呼びつけての感慨だ▲然に曰く、知事の中學時代といふのは明治二十七、八年頃だといふから、その頃から見ればイヤ物價も高くなつたが、知事も年を取つたものぢや。

模範 全乳 李王職御用 鐵道病院御用
東亞牧場 （電話二五五番）

つゞうにすぐきく 常用 ノーシン

湯の溫泉は天の樂郡 別府旅館は高砂屋

旅館 高砂屋 電話五四〇番 別府溫泉海岸棧橋前
眺望！風景！誠意！に居心地よき高砂屋

田園詩歌 茶を作る家
七日より封切
松竹蒲田超特作品 松居松翁氏原作
五月信子・英百合子 正邦宏・武田春郎 主演
茶の香ゆかしき宇治の里に摘み出されし切なる親子の愛美しき兄妹の愛の繪卷は涙なく見るを許さず

名馬 鞭
ワーナ、ブラザース映畫情れの舞台に名騎手譽れの一番乘り
血湧き肉躍る競馬大喜活劇
松竹下加茂大作品 猛勇時代劇 彥山靈驗記
大正館

平安南道新安州驛前 鐵屋旅館 增築落成 內容完備

七日上映 探偵活劇週間
獨逸ウニオン會社超特作
[illegible]
ビスケー灣の荒波叫ぶシート監獄に突如として死刑囚の大脫獄が起る
全十二卷內前篇六卷上映

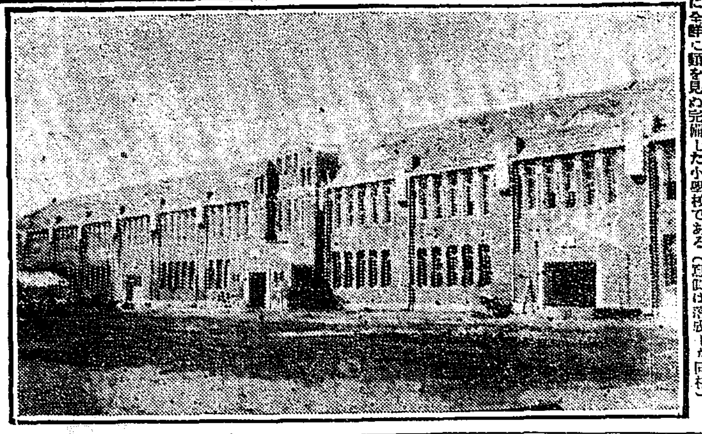
時代劇 熱火の刃（六卷）
日活京都派第一部超特作 松之助以下三百餘名出演
肉彈相搏つお家騷動に起り熱血の刃は隨所に閃く怪刀亂麻的の大時代劇!!

純映畫 [illegible]編
日活京都派連續探偵活劇
山本嘉一 澤村春子、鈴木傳明、岩本香一、浦邊粂子、白川珠子主演
近日上映飛び出す活動
日活直營 喜樂館

見よ他の追從を許さぬ四大名畫公開
決死撮影 支那大動亂 實況
新作彌次喜多 膝栗毛
グリフィス作高級文藝映畫
死刑囚 [illegible]（六卷）
驚異的熱望により番外再上映
籠の鳥
見た方も見ぬお方も今晩
黄金館

新築落成した平壤若松小學校

【平壤】昨春火のため烏有に歸した平壤若松小學校は十二萬三千百六十圓の工費で六月中旬工を起し九月竣工した同校は總建坪八百〇二坪普通教室二十一特別教室六の外職員室應接室等を有し全鮮に類を見ぬ完備した小學校である（寫眞は落成した同校）



元山水産施設

試驗場設置の効果如何

【元山】元山商業會議所では元山に水産試驗場、水産講習所、水産品檢査所等水産に關する諸施設の必要である旨を當局に陳情する所があつた咸南の水産業が如何に有望であるかは今更說く迄もない事で試みに大正の[illegible]を見るに漁獲高は其延長實に二百七十里に達し金額に照すると云つてよい、此長き沿岸は漁業關係の施設があつて漁族も豐富で漁獲である、特に本道の特産物にして漁獲の大宗の一たる明太魚の漁場がある所から、漁獲は古來北洋のと呼ばれ其一ヶ年の水揚げ高は約五千萬尾價格一千萬圓に及んでゐる、この外なるものは明太魚であるが、鰊、鯖、鰯、鰈、鱈、鯛、鰤、鯨等凡ゆる魚類が殆ど無盡藏であつて漁業中鮮に於ては一度北鮮漁期に入ると漁民は續々と趣つて漁獲するの状況は本道が漁業の一位置であり、既往の實績がの大部分は元山港を經て輸移出されるのであつて從來輸移出入貿易額の發展が比較的に遲々たる原因があつたのは果然後方に於る交通機關の不備が殆ど不便不利を招くつた爲めであつたが今日では咸鏡線も全く開通となり自然重要なる位置に依つて何らか程度が付て來た譯だから今後は貿易の恢復につれて貿易の發展を期するは疑ふ餘地が無い、試みに元山港に於ける最近五ヶ年間の輸移出額を示すと

大正六年	四、二八一、九四一圓
同七年	四、三二九、三四二
同八年	六、六八九、七七五
同九年	四、四二六、九九二
同十年	五、八八七、四〇七

等であつてこの大部分は水産品である事は云ふ迄も無い、斯くの如く本道は漁族の種類の多い事と最も豐富な事は東洋稀有の大漁場と云はねばならぬ、現に纔めて幼稚な漁法に依つてすら今日既に品を得すれば漁く[illegible]以上の漁獲を擧げてゐるが之に適當の施設を施して進むならば前途の發展は期して俟つべしである、この意味に於て當局が水産試驗場の設備を完成せしむる事が必要で、ある、現在の試驗場は規模が極めて漁業であるから漁族及び試驗調査の上から見ても適當で無い、之は早く元山に移して改善を圖る必要

米穀市場設置請願

―大連米穀同業組合から―

【大連】近來滿洲では獨る米穀業者の間に滿洲米穀市場の開設を急務として居る、當地は大連米穀同業組合から、大連に於ける米穀市場開設に關する請願を十月一日關東廳長官宛に提出した其の請願は左の如くである

米穀の需給米價の騰落は社會に大なる影響を及ぼし是れが調節は政府の努力を要せらるゝ所なり而して滿洲は近年新しき水田の發達に依り米産額今や約百二十萬石に達するの盛況を呈し殊に近年滿洲米は米の輸出を解禁するの特例を示したり此時に於て指導奨勵其の宜しきを得ば高速度の發達を觀るは瞭然たるものにして滿洲米價は獨り滿洲のみの問題に止まらず我國の食料政策に貢獻する所以にして農商工業者の努力之が發達を促進せしむるべからざる然るに從來品質の向上に意を須ゆるもの少なく優劣の差甚しく各種の相場は區々にして標準定まらず又取引狀態極めて散漫にして之れ等の不備は今後に不安を向かしむ是れが改善は忽諸に附すべき事にあらず素人間には滿洲米價も內地又は朝鮮各地市場の公定相場に依り標準を得べしと謂はんも現に於ても時又質問の許さゞる處なり滿洲米は輸出に制限あり且多大なる輸出稅を要し輸入を無視にして米價品質の點は內地又は朝鮮の相場を減ゆる事なく安全なるも少しく供給過多の場合は內地朝鮮相場と均衡せず各しき價格を生じ殆ど農家は農作を恨むの矛盾を來し殊に某當選貨の高下に左右せらるゝこと多く內地朝鮮に於けるが如く相場は滿洲に其の權威なく滿洲產の增加と共に其の傾向益々顯著なり最近の實例としても別紙內鮮米相場比較表に示せるが如く標準相場なき取引は強大なる米價の如く既に昨秋國際災害時人心の動搖に乘じ不正の利を貪らんとするものあるも官憲は其取締りに當るべき價格なく正當なる商人も暴者價の是非を判斷するに途なく不安恐慌に依業の已むなきに至りたる如き又は一般市場價格を取り市內には常に相當の貯藏需給の必要あるは瞭然たる事實にして常に公正なる價格の標準を得て米穀の集散調節を計らざるべからず權威ある同地相場を得るには多衆心理

遞信局長から謝禮

【平壤】本年七月頃鮮地方を襲つた水害に際し遞信事業の援護に盡力した左記十七名に今回遞信局長から金一封宛の謝禮を贈つた

新坪小笠原吉長、北下洞金漢基、殷山郵便所長、義州郡鴨山洞咸次郎、揚市高文化、碧潼金昌德、同白淵化、義州金仲善、義州昌黒龍、義州朴仁善、義州池田善、金泉祖令鏻、金泉金光玉、金泉越東峯、金泉白南石、金泉李理培、金泉劉學錫

城津の鐵道開通

祝賀は來る十日

【城津】城津を中心とせる咸鏡線中部吉州端川間の鐵道開通に城津神社の祭典といづれも來る十日に決定した、市民はこぞつて當日を祝する事となり各町内に於ては種々の催物裝飾を行ひ各戶の軒燈は全部晝間をとし思ひ〳〵の餘興をなす計畫あり九、十兩日の市中は俱に不夜城を現出し城津未曾有の賑ひを呈する模樣である

九龍浦學組補選

【浦項】迎日郡九龍浦學校組合では組合議員定員八名中三名の缺員があるので十二日午前十時より午後三時迄公立小學校事務所に於て三名の補缺選擧を行ふ事に決定した

水雷爆破試驗

【鎭海】鎭海要港部では去る三日午後二時半を期して機械水雷の爆破試驗を行つた當日は一般公衆の見學自由なりし爲め熙行場たる港務部前の廣場は非常な見物人であつた水雷爆破の位置は神合灣かな第一浮標の附近で約五百メートルの距離海深四十二尋の個所で六百メートルの距離から電流の通ふ仕掛にて命令一下天に沖する水柱の壯觀は實に空前の壯觀であつたが一囘の火藥は七十斤價格一千圓を要すと

此の蒼生を奈何せん

旱魃に祟られた咸北の農民　大豆の乾葉で飢餓を凌ぐ

【大邱】慶尙北道の本年の旱魃は近年稀に見る處であつて慶務課の調査する處によると道災擊の通じて米作は約二割七分六厘の減收だと稱するが道內三割以上の減收と見られて居るのは義城、醴城、軍威、尚州、漆谷、金泉、醴泉、尙州、聞慶、醴泉の各郡である

本年の旱魃

は各郡共に普遍的でなく部分的であるので、各郡に於ても其慘害の程度を異にして居るが旱魃により最も激甚の被害を蒙つた處は醴泉郡の慶尙、尙州、漆谷郡の北安面、安東郡の知保面、義城郡の北安面、宜川郡の醴泉の漆谷郡の數ヶ所も慘狀目も當られぬものがあり或は七割の減收を見るにあると見られて居る其他の漆谷郡の數ヶ所も慘狀を呈して居る、今日までには再び今春の麥作が比較的豐作であつた爲めに、僅に平道に縋ると過ぎ行かぬけれども秋より明年の

麥の收穫期

迄には非常の困難を豫掃して居るので已に慶尙北道木皮を求むる者も多くはないが、大豆の葉を乾したものを貯藏すべく山野到る處に大豆の葉を乾して居るが牛馬の飼料であれば別に怪しむに足らぬけれども、何んや雜炊の中に混入して人間の常食とすると聞いては一種悽慘の感禁じ得ぬものがある、當局に於ても是れ等の窮民を救濟すると云ふ點に就ては苦心焦慮たるものがあり大いに研究考慮中であるが地方の有志は所在相互

扶助の方法

を講じつゝあると云ふ事である其一二の例を擧げて見ると醴泉郡に於ては醴泉面から非常組合と云ふのが組織せられてあつたが、現在の積立金は約三萬圓に達して居るので之をある方法に以て窮民に低利に貸付けて庶民の急を救濟する事を研究中である郡廳國庫にては地方の有力者が率先して救助會なるものを組織して細民を救濟すべく目下金力を傾注して共事業の達成に努力中であると云ふ、今や秋の收穫期を眼前に控へて斗升の米穀すらも收穫し得ぬ

彼等農民は

既に餓死を覺悟した事とて無識苦惱の狀況は實に見るに忍びぬと現狀を視察

全州神社大祭

【全州】全州神社の秋季大祭は來る十四十五の兩日盛大に執行することになつたが今年は昨年度の一万圓として神輿の巡幸あり御旅所の祝詞神樂拜殿内では子供大相撲を催し各町內會では思ひ〳〵に各種の餘興を催し物小山車屋臺がある、昨年の慣例に繰り出すの順番により又は當日は附近郡部落からも人出が多からう

武德大祭擧行

【旅順】大日本武德會滿洲支部では五日午前八時から旅順振武館に於て武德祭を執行し同八時三十分から同所に於て滿洲武道會各部の演武大會を開催した

電車左側通行

【大連】滿鐵經營の大連電氣鐵道では愈々十月一日から左側通行を實施し同時に軌道敷設の二區制を廢して一區制に改正されたから電車の利用者は頗る便利となつた

柤峴驛運輸成績

【仁川】柤峴驛に於ける九月中の運輸成績を見るに乘車人員三萬九千四百二十八人、降車人員三萬五千五百五十五人、合計三萬五千八百五十三人、發送手小荷物一千四百六十六斤、到着手小荷物一千四百七十九斤、發送貨物二萬四千四百五十一噸、到着貨物二千八百八十六噸、運輸收入二萬四千七百八十二圓、貨物收入一千四百十三圓九十八錢、合計二萬四千四百七十一圓七十八錢にして前年度に比し運輸收入は三百七十三圓八錢を增せるも貨物收入は一千二百十六圓六十錢減少して居る

咸南廳の特製

【咸興】咸南道に於ける一箇年の米穀の產額は六十三萬石にして之が生産地の一である咸南道は主として長津、甲山、豐山、北靑、三水の各郡が大部分を占めて其他の山地の各郡には極めて稀であるが該道に於て生產した麥が全鮮に類を見ない良品たることは當局に於て普く認めて居るが未だ市場に出しては一般に認めらるゝ事が稀なので當局は此處に鑑み目下種々の良品を擧げる方法を講じて居るが殊に將來は必ず一大特産品となるべく當局は之が獎勵に努めて居る

南浦秋季種痘日割

【鎭南浦】鎭南浦警察署管內では來る七八兩日第一普通學校で十日は本町第一普通學校で秋季種痘を施行する事になり各部落に通知して施行するが該痘苗は總て衞生試驗所に於て製したものである

貞池洞郵便所設置

【平壤】平安南道順川郡貞池洞に郵便所を設置すべく豫て建議中であつたが今回愈々郵便所長として同郡居住の某氏に許可の指令があり近く開所される事となつた

引田師團長初巡視

【羅南】第十九師團長引田中將は初巡視の途次二十一日午前十一時羅南驛着にて知事官民多數の出迎を受け將校集會所に入り直ちに大隊長各部の狀況を受けた後午後二時ある

小作爭議終熄近づく

組合員の脫會者が續出し　會の維持は前途頗る悲觀

【大邱】慶北安東郡に於ける小作爭議は一種の社會運動と見られ昨年頃より非常の勢で一般地主及び小作人に與へたる影響少からず地主は直に組織を通じ小作人組合に對抗しあらゆる迫害を忍んで團體を造つて來た小作人の中には多くの地主の地を借りて居る小作人もあり小作人の中にも地主側に與する者を出して益々紛擾を來す有樣で今日に至つた

國境對抗陸上競技

來る二十六日安東縣で擧行

【新義州】新義州と安東縣の對抗陸上競技は從來陸上運動競技のみであつたが本年は野球競技をも加へて來る二十六日安東縣で擧行する事となつた

西鮮競馬大會

【平壤】平壤レース倶樂部主催の西鮮秋季競馬大會は去る四日から向ふ四日間の豫定で陸軍練兵場に於て擧行されてゐるが一般の觀客は非常に多く殊に第一日の如きは大盛況を呈し一般の賭けも非常な盛況であつた

平北野球リーグ戰

【平壤】平壤野球協會主催の秋季リーグ戰は十二アルフア一二で實業團の勝、五萊は二勝一敗の成績で第三日目の試合は十五日の三日間に亙つて擧行される事になつて居る

穀物協會總會

【新義州】平北穀物協會の第二回秋期定時總會は十二日正午から鮮滿寶館で開催される事になり各地から多數の出席を見る筈である

産業懇談會

【新義州】平北産業懇談會は十月十五日正午から新義州の大和町會議所で開催される筈で知事以下四十餘名に對し…

平壤在郷軍人總會

【平壤】平壤在郷軍人分會では五日午前十一時より平壤府郊外練兵場で第二十七回平壤分會總會を開催し其後知事、久木村支部長の訓示があり分會長は七十七聯隊岩田大尉の現地講話を賜つて記念撮影を了して散會した

沙里院學組補選

滯納者が多いので氣乘りがせぬ

【沙里院】沙里院學校組合議員の補缺選擧は本月中に施行されるが、候補者の名は未だ判然せず、本年度の滯納者が多いので氣乘りがせぬといふ

共同洗濯所改善

沙里院の共同洗濯所は不備な點が多かつたので改善を施す事になつた

銀行團優勝す

【新義州】去る一日鎭南浦で擧行された西鮮銀行團の野球大會は銀行團の優勝に歸した

北鮮共進會大賑ひ

五日の日曜は觀覽者一萬五千

盛大に行はれた赤十字愛婦總會

【清津】赤十字社清津支部總會は五日午後一時より共進會第二會場に於て開會し愛國婦人會清津支部總會も同時に開會、知事の挨拶の後有功章の授與あり記念品を贈呈し、清津第一、二回目の總會を了つた、當日は共進會の開會と相俟つて入場者非常に多く、觀覽者は一萬五千に達した

平北の山野に殘した竹内さんの大きな足跡

今轉勤となるのは遺憾である　竹内慶北警察部長語る

【新義州】平北警察部長から慶北警察部長に榮轉した竹內健郎氏は大正三年東大英法科出身の俊才で京城總督府警務局高等警察課長から榮轉した同氏は今回の轉任に就て語る

半歲の本月

更に慶北警察部長に榮轉し子の世は只に氏の警察行政の活動に依るものでなく全く平北の治安の爲めに盡された結果である

管内巡視を

日を逐ひ年を追うて武力を擧げ嚴冬の候にも拘らず率先して自ら巡視した、管内巡視は一千九百方里の平北全道に亙つて凡ゆる危險を冒して活動し警察官と共に其の苦勞を嘗め平和の爲めに盡力した

巡視や討伐

の爲めに可成り骨身を惜しまず働いた

そんな譯で

これといふ程の事もないが、私の力の及ぶ限りは努めたつもりである、私は平北の治安のため平北の警察官と共に盡した、今後も國家觀念を離れずに活動すると云ふ見地から一歩も退かない考へである

國家觀念を

離れずに活動すると云ふ見地から今回の轉任を承知したのである、上下共に心から國家のために盡す事が大切だと思ふ（寫眞は竹內警部長）

釜山の令孃鑑

深見きくゑさん

◇お住ひは釜山の幸町第十五四の深見氏の令孃で釜山高女の卒業生である在學當時は學校の運動競技が盛んな時代であつたので庭球の選手であつた

◇近頃は家庭にあつてお茶お花の稽古に熱中して居られる

地方集會

▲軍司令官茶話會（新義州）西鮮國境初度巡視の朝鮮軍司令官鈴木莊六大將は四日午後四時から新義州ホテルに於て安義官民有力者及新聞記者等五十餘名を招待し茶話會を開き席上一場の挨拶を述べ同五時閉會した

地方人事

▲山縣出吉氏（農商務省獸疫技師）平北道消毒牛痘ワクチン注射施行狀況視察の爲め四日來新數日滯在の筈（新義州）

▲生田清三郎氏（平北道知事）同道林務部長石田地方課長を隨へ五日不二西鮮農場視察の爲め龍岩浦へ（新義州）

▲石崎龍務課長（滿鐵京城局）六日來田大田工務事務所に於ける京鐵移管問題其他に關する會議に列席の爲め五日大田へ（大田）

▲小村猛大尉　新義州守備隊長から鳥城守備隊長に轉じた前記の如く過日赴任したが其の後任には龍山聯隊の井上大尉なる由（新義州）

▲田村孝亮大尉　第二守備隊副官から龍山聯隊第九中隊長に轉じ四日赴任後任は同聯隊副官平吾一大尉にて近く來任の筈（新義州）

▲元山高女生一行　の修學旅行團は四日來新視察安東に一泊して平壤へ（新義州）

▲京城第一高女生一行　修學旅行は四日來新安東縣視察の上同夜歸城（新義州）

{日英米獨政府專賣特許}

神佛種々あるも眞の神佛は只一體あるのみ

かつけ新藥

アンチベリベリンとは人の脚氣病に對する對抗成分の義にして日本人に依り千九百十一年に於て實驗的發見せられたるものなり

◎ウイタミンBとはアンチベリベリン發見後に追稱せられたる別名にしてアンチベリベリンと同一成分を指稱するに過ぎざるな

◎アンチベリベリン發見後邦人に依り發見又は創製せられたりと稱する脚氣藥其名を舉ぐるに遑あらず何れもウイタミンB製劑なりと稱す

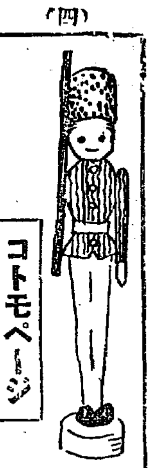
◎故にウイタミンB及無數の脚氣藥は皆脚氣唯一の眞藥アンチベリベリンの後尾に附隨し來れる從者に外ならず

◎眞の神佛は只一體のみ眞の脚氣藥は只アンチベリベリンの一つあるのみ世人乞ふ自他の爲取捨眞僞を誤る事なかれ

脚氣藥多きも眞の治藥は只アンチベリベリンあるのみ

（說明書送呈）各地藥店ニアリ

發賣元　東京市麻布區笄町　合資會社　南信堂藥局



コトモページ

綴方に就いて（一）

—小學校の生徒達へ—

日出校　外山熊市

皆さん達が、受持ちの先生の教をよく守つて、綴り方を勉强して居る爲めでせうが、近頃の新聞なり、又は雜誌なりに、いろ〳〵と立派な作文や童謠がのせてあるのを見受る樣になりました。是は誠に嬉しい事だと　思つて居ます。皆さんの此の熱心な勉强振りに驚かされて私達もいろ〳〵ペンをとつてみたい氣持ちになりました。それは是の機會に際きまして、綴り方とはどんなものか、又どんな事に氣をつけたら一そう上手になれるかと云ふことを、少しでもお知らせしておくことが、是から先き大變お互に便利である樣に思ひますので、私の考へて居りますことを、皆さんの參考までに申述べたいと思ふのであります。然し、いろいろな都合で、申上げることはならないのですが、それでも皆さんが、よく氣をつけて、その心持ちで勉强してくれるならば、今よりも綴り方の成績が上つて行くことだけは約束することが出來ます。

そこで先づ申上げたいことは、第一、綴り方をなぜ習ふのか、と云ふことです。皆さん達にしても、また私にしても、生れてから死ぬるまでずつと一人で暮してゐるものならば、身振も、言葉も、文字もなくていゝわけですが、然しながら、お互人間はどうしても一人でゐることは出來ないし、現にたくさんの人と一しよに暮してゐます。たくさんの人と暮してゐますと、その內には、向ふの人の思つてゐることも聞いて見たくなるし又自分の考へてゐることも知らさなければならないことが、次から次へと數多く出來て來ます。つまり、自分々々の考へをお互に知らせ合ふと云ふことが、どうしても起るのであります。

さて、是の自分の考へを人に知らせるのに、一番手近いのは、目や手足を動かすこと、つまり、身振と云ふことが生れて來ます。其次には言葉が必要であります。皆さんの弟や妹のことを考へてごらん。まだごく幼い時は身振で用事を足しますが、二つでも三つでもだん〳〵年をとるにつけて言葉を使ふ樣になるではありませんか。

これはごく大昔の人と近頃の人との間も同一であります身振から言葉へとかはつて來てゐるのであります。ところが、子供が大人となり、野蠻が文明に進むにつれて身振や、言葉だけでは用が辨し切れなくなつて參ります。なぜかと申しますと、身振は見てゐなければわからないし、言葉は遠くの人には役に立ちません。なほ又身振や言葉は直に消えてしまつて永く自分の考へてゐたことをとつておくことが出來ません。そこで、何處に居る人にでも、いつ生れて來る人にでも、自分の考へがちやんと解る樣にするには、文字で書きつづつた文章の力に依るより外はありません大人になるにつけ、世がひらけるにつけ遠くの人に、後の人に知らさなければならない用事が益々增して來るのでありまして、從つて又此の文章と云ふことも益々大切になるのであります。

つゞり方

誕生祝

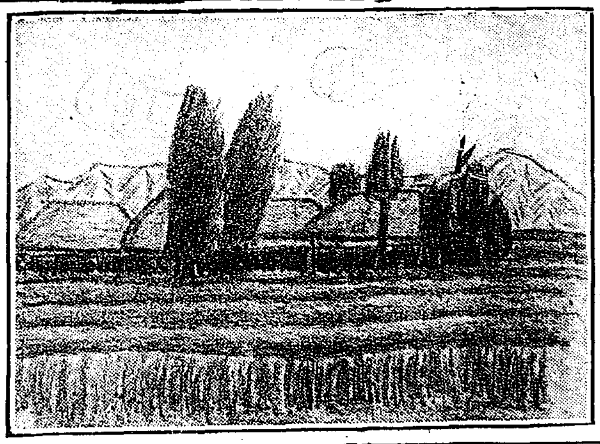
釧路小學校尋六學　佐藤一枝

今日はお隣の、とほるさんの誕生日。お座敷の机の上には學校の本を始め、算盤、筆、お金等が置いてある。その側には赤と白のお餅が行儀よく並べてある。お隣のおばさんは、今日は、家のとほるの誕生日ですから、どうぞ家へ來て下さいと、私に向つておつしやつた。とほるさんも今日からは二ツになるのだ。私は心の中でこんなことを考へながら、支度の出來るのを待つてゐた。いやがる草履を無理に履かせられた、とほるさんは、もう半分ベソをかいて居た。おばさんがだいて、お餅の上をふませる。私達はそれを珍しさうにながめて居た。やがて、それもすんだので、今度は、お金等の置いてある机の上にとほるさんを、よりかからす樣にして立たした。第一番に持つたのがお金『ほら、とほるはおかねまうけが一番に上手かね』おばさんはそう言つて、お笑ひになつた。其の次には筆を握つた。第三番目に持つたのが算盤、本はどうしても持たない『とほるは學問はだめかね』とおばさんは、おつしやつた『ほたるちやんはだめだね』と其の上の兄が言つた。ほたるちやんと言ふ言葉を聞くと、今まで眞面目でゐた人達が皆笑ひ出した。だつてほたると言ふ名は、私のつけたアダ名なのだもの……。

私の癖

尋六學　佐藤一枝

一日に三度はきつと笑はれる悪い癖が私には染いて居る。自分でもなほそう〳〵とは思つてゐるが、どうしてもその悪い癖はのかない御膳に向ひ箸を取る、とすぐそれを鼻の所へ持つて行く。次には御膳の上にあるいろ〳〵の物をかいでみる。『ほうら又一枝さんの犬のまねが始まつた』と言つて何時でも注意される。がどうしてもなほらない。昨日も姉に注意されたそんな事で、よその家へおよばれに行つた時にどうしますか。其所の方が家ではくさつた物でも出す樣に思つてゐるとお考へになるぢやありませんか』つて小言をさん〳〵に言はれて、私はそんな事を言はれないでも、今日からなほそうと思つてゐたのにと、心の中で言ひながら、それでも口に出すだけの勇氣がなかつた『ふん』心の中で注意されたのをいやに思つてゐるから、自然と返事もよい返事が出ない。私の悪い癖今日からきつと直さう。



大田小學校尋常五年　內田正敏

童話　太郎坊とお月さま（上）

河野弘

太郎坊は、お酒呑みの、お父さんのおいひつけで、遙々しながら隣村迄お酒を買ひに出掛けました口の缺けた一升徳利をぶら〳〵下げて……それでも元氣よく昨日か一昨日か作つた自分の童謠を歌ひながら夕暮の淋しい一本道を、チヨコ〳〵歩きました。

俺らが里の森のお山に
惡戯狸が住んでるよ
木兵衛どんもだまされた
李作どんもだまされた
村長さんはだまされぬ
太郎坊もだまされぬ

變手古な顏をつけて、北風がびやく〳〵吹く中を、小さい身の頭を赤くして、隣村の酒屋に、急ぎました。

小さな背中に、おんぶしたやうな徳利がユラユラ搖れて、太郎坊はすつかり默りこんで走りました醸くの涯、明るい灯のついた、お酒屋の前迄來ると、ほつとして酒屋の薄暗い裡に手を温めました。又お酒のはいつた徳利をぶらさげた小さな太郎坊の姿が酒屋の暖簾をくぐつた頃には、もうすつかりお日樣も、寒さうな冬のお月さまが向ふの鎭守樣の森から、高くお上がりになりました。

お星さまの御家來もぞろ〳〵空の宮殿に。美しく光り乍らお出掛けになりました。

太郎坊は、凍つた道を、ばたばた、お月さまの光りを浴びながら歩きました。

太郎坊は、ふと、立ちどまりました。そして、小首をかしげてお月さまを見つめました。

『おかしいぞ、ほんとにおかしいぞ、太郎坊が歩けば、お月さまも歩く、太郎坊が走れば、お月さまも走る、とまれば止まる、まるで影坊主のやうだな』

………太郎坊は、いろ〳〵な事を考へました。

『うん、太郎坊と、お月さまは兄弟なんだ、きつとさうだ』

だん〳〵と徳利を地面に下ろして、考へこんでをる太郎坊の眞面目臭つた顏を見たら、笑ひだしたくなるくらゐです。

突然、太郎坊は、自分でも吃驚するやうな大聲を上げました。

『お月さま走ろ、太郎坊も走る、マラソン競爭、やろかやろか』

太郎坊は、一生懸命お月さまと競爭をしました。と、不意に太郎坊にどしんと、ぶつゝかつた者があります。

太郎坊は吃驚仰天、尻持ちをつきました。お月さまの光りでよく見ると、躓いた、躓いた、後のお山の惡戯狸が矢張り太郎坊のやうに、お酒の徳利を持つて、ぽかんと、太郎坊をみつめてゐました

（つゞく）

日曜日

尋五　阿部　[illegible]

昨日の朝は大分曇つてゐましたので、僕は雨がふるだらうと思つてあそびに出ませんでした。間もなく大つぶの雨が降り出しました。すると、とひから水が一ぱいになつて、とひから水がこぼれて大さうどうになりました。お母さんはばけつを持つて、水のあるところにをきました。やがて雨もやみました、僕は何もすることがありません。それで、たこを上げてあそんでゐると大谷君があそびに來ました。僕は大谷君と大谷君の家にあそびに行きました。すると林君が來ましたので今度は子供てんらん會にいきました。それから林君の家にいつてテニスやチップをしてあそびました。家に歸つたのは五時でした。

五年生

第五學年　信岡　行久

たつた此の間頃四年生になつたかと思つてゐると、もう早や五年生の二學期の始頃となつて居る。五年生になると地理、歴史が多くなつた。其の上今までやすかつた算方や算術が急にむづかしくなつて來た。そしてもう直に入學しけんが近づくのだから、今からすり物をもらつて毎日其れで勉强してゐる。僕はすり物などの爲に入學しけんに入れるのだらうと思ふ。僕は早く入學しけんを受けてしまへば安心するのだが、早く入らないから心配で〳〵でたまらなくなる。あゝ早く六年生になつて其れから長いづぼんをはいて手さげかばんを下げたえらさうな中學生になりたい

おりがみざいく

二年　中の嶋ヨシ子

私はこのあひだの日曜に、わたしのいもうとと、おりがみざいくをしました。一ばんはじめに、ふうせんをこしらへました。それからつるもこしらへました。そのつぎは、やつこさんにはかまをきせたのもこしらへました。すると、わたしのいもうとが、つるのふくらますところへ、はいをとつてからとばせました。それから、どこへとんでいくかとおもつて、二人でみてゐますと、そとの方へとんで行きました。それで、わたしがおつかけて行きますと、上げいにげていきますので、こんどは、つかむよといもうとにいひました。それで、とうとうつかまれました。そばんにねてから、そのゆめをみました。それで、いつまでもゆめをみて、おつたので、あさねぼうをしました。

二度とない恐しさ

釧路小學校尋六　熊井きみ子

二十七日の事であつた。じんぞう病にかかつてゐた妹は急に手足がふるへ出した。私は氷を買ひに行き、兄は電話をかける。父母はいろ〳〵と看護したがとまらない。生憎電話は通じない、兄は病院まで走つた。その內に妹は唇も目までもぶる〳〵させる。私は姉さんと氷をかきながら、唯泣くばかりであつた。くるしい妹は父さんたほる〳〵と聞くばかりであつた。其の內にお醫者さんがいらつしやつた。妹は『お醫者さんたすけて』といつてゐた。其の時母の目にも涙がたまつてゐた。醫者はさき注射をした。その注射一本でふるえはぴたとまつた。お醫者さんは入院させた方がいゝでせうとおつしやつた。それからちき寢臺車で入院した。私は一人で佛だんの前にいつておがんだ。今ではよくなつたが、まだ學校にはとられない。

武驛まで

鹿兒島縣立川內中學校　一年生　四本　[illegible]

汽車で上川內驛武驛に向ふ、僕が心配してゐた雨が隈之城の邊から降り出した。しかし雨の旅は一入面白かつた。窓に降り灑ぐ靜かな雨の音を聞きながら、移り變る景色を眺めた時の趣は實に何とも言はれなかつた廣い道の側に立ち並ぶ家々の軒下に色々の廣告のビラが張り出してそこ〳〵に美しい花が咲いてゐたこの孤獨の僕を乘せた汽車は今串木野と西市來との境を走つてゐる色々の群山がずーつと長い堤を引いて……村々の萱葺屋根や平鋪台や煙筒を前景とした間のいかめしい姿も、もう後になつてしまつた川邊涌をのり越へ突き通り西市來湯之元東市來伊集院の各驛を過ぎ早、鍋頭石も過ぎた『あんな所に美しい花がさいてゐるよ』と思ひながら外を見ると道の樣な所に赤い小さい花がたくさん咲いてゐる雨は何時の間にか止んでゐる、窓に身をよせてゐるとすきもる風がしみ〳〵身にこたゆる。今名も知らぬ小川を渡つた。向ふに見えるのが伯父さんが死去された處に行く武の停車場である。そろ〳〵荷物の用意をしなければならない（汽車內にて）

とうよう

日之出小學校二年　椎木　千代子

あさがほ

あさおきて
あさがほの
花みれば
目がさめる

雨

南大門小學校三年　淵上　[illegible]

ざあ〳〵雨がふつてくる
子どもゝはしつて
にげてゆく
ゆうびんばこはないてゐる
車ひきはこまつてる
あれあれ雨が
やんで來た
やんだと思ふと
にじが出た
畠のむこうで
百しやうが
ぬれた着物で
にげてゆく
ぴかぴかひかるお日樣が
まつかなかほをだしながら
さけによつたといいました

毛のぬげた人形

附島小學校四年　矢野　カヨ

黒いかみの毛持つてゐる
京都生れのお人形さん
私のおうちに來た時は
かはいゝおつむであつたけど
今はぼうずのおつむでせう
だれのおいたでなつたでせう
お人形さんに聞きましよか

とうきび

尋四　吉田　[illegible]

僕がうゑたとうきびは
だん〳〵のびて實がなつた
一つ二つ三つ四つ
みんなで四ほんなりました
弟と妹に二つづゝ
やれば僕のは無くなるし
一つづゝやれば二つあまり
僕はよくばり兄さんに
ならなければならないし
ほんとにこまつたとうきびだ

軒下の雀

尋六　向井　源

つららの下つた軒下で
小雀二羽めて話する
僕を見ながら話する

木の葉

高二　玉木　[illegible]

木の葉がひるねをしてゐると
風がひう〳〵吹いて來た
木の葉はびつくり目をさまし
飛行機のやうに飛んで來た
ヒラ〳〵〳〵小川の上に
お舟になつて流れてた

句

『海』　三輪　發弘

初空や海は萬里の青疊

俳句會

會場　京城日報社樓上『來青閣』
期日　十月九日午後五時より
會費　五十錢…宿題『稻刈』二句吐

高濱虛子氏來る

講演會

聽講、無料…演題未定
期日　十月十二日午後一時より
會場　京城日報社樓上『來青閣』

主催　京城日報社　長鼓發行所

小資本で確實有利な吳服屋の經營に就て　東染會社の後援

小資本で確實に吳服屋を開業せんとする方は仕入れ元の選定が第一であるたとへば一反でも卸值で安く郷民に確實な品を供給して反物で揃ふ樣な大資本組織の仕入れ先を選ばねばならぬ東京染織株式會社は東京吳服商組合の有力者が各自信給の目的で組織した資本金四百萬圓の大會社である今般當社は地方部を特設して全國各町各村に本社直營の特約店を置き其特約店を通じて一般顧客に安く織物を供給する事に務めて居る素人でも此會社の特約店を引受ければ小資本で確實有利に吳服屋の開業が出來る[illegible]一般ま入にて東京日本橋區人形町通り東京染織株式會社地方部へ申込めば發送する由

中風病
腦充血筋骨病手足シビレ半身不隨等にて永年難澁の方も忽ち奇効あるる家傳秘藥あり困難者は申込あれ速に知らす
兵庫縣明石郡[illegible]村　普光山本坊
子宮病血の道とリウマチスに　神効湯

確實
卓効
うみもいたみも五日でとまる
キリ、メ早キ　りん病藥
ルーベリ
悪性用特製　五日分二円　十日分五円
輕症用五日分壹円　十日分貳円
丸條藥房　村製劑所
大阪東區南久太郎町[illegible]
藥劑師　村吉次郎
振替大阪一[illegible]　電話船場[illegible]
全國到る處藥店に有り

醫學博士　渡邊　晋
皮膚　皮膚病一般、整容手術
泌尿　泌尿生殖器・關節疾患
性病科　黴毒、淋病、下疳
診察時間　午前九時より正午、午後四時より八時
入院隨時
京城　黃金町二丁目一九八（日本生命ビル裏角）
電話本局八九四番

早發老衰症
之れに伴ふ、白髮を黑化せしめ、老眼は視力を恢復し、亂視を治癒し、眼力の疲勞を去る、

老耄症
頭腦明晰、運動活潑、惰怠消散、皮膚緊縮せしめ、記憶力、思考力を增進せしむ、

神經衰弱症
內分泌過剩消耗に起因せる本症も、根本主要的補給療法なれば效驗性は爽快に、不眠症は熟睡せしむ

貧血
代謝機能を調節、血液を調和し、貧血性疾患を根治し、之れに伴ふ冷感症には生理的温感を與ふ、

甲狀腺特殊製劑
チオレイン錠

內分泌減少　諸疾患特効藥

內分泌とは何？
動物の體內には生存上緊要なる種々の內分泌器官を有し、血液中より滋養を受け各特殊の刺戟素を自製し、之を血液中に放送す、是等臟器の機能は相互に聯絡し或は抑制し又は刺戟し[illegible]
今其一臟器の作用に缺陷を生ぜんか、忽ち內分泌作用に失調を來し、種々の疾病又は障害を惹起するに至るものなり、
主要部たる甲狀腺內分泌は、所謂精神の感交[illegible]

用法及定價
十四日分　一圓五〇
三十日分　三圓〇〇
送料　內地・朝鮮八　其他四五
老衰と病ものゝ詳細說明書贈呈

氣管枝喘息
從來の麻醉或はアドレナリン注射等の一時的抑壓療法にあらず、內分泌補給による根本的內服療法、

性慾衰弱症
早漏、陰萎、生殖不能並に發育、官能不全等も神秘的、ホルモンの促進作用により特效的奇効を奏す、

動脈硬化症
老の定徵候たる本症も內分泌の補給により、細胞の新成と共に脈管軟化し、一般老衰症狀恢復す、

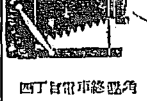
血壓亢進症
本症も動脈軟化に伴ひ生理的迄下降し、腦卒中狀に復歸、恐るべき腦溢血、中風症を豫防し得、

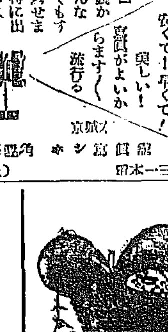
東京市四谷區鹽町十三丁目
フロー製藥會社
電話四谷[illegible]　振替東京[illegible]

出張所
大阪西區京町堀五ノ十
廣島市[illegible]
臺北市大和町[illegible]

朝鮮代理店
京城本町一丁目
山岸天佑堂
電話本局[illegible]　振替京城[illegible]

外全國著名藥店にて販賣す
陸海軍々人用は九段偕行社にて特別取扱ふ


ホシの寫眞は何故流行る
流行る寫眞屋寫眞が上手
安くて！早くて！
寫眞がよいか
美しい！
らますく
流行る
六枚
焼き二
十五錢か
らどんな
大判でもす
くに寫せま
す。特に出
張撮影は
一組でも
すぐ
まいり
ます
京城ホシ寫眞館
京城本町二丁目電車終點角（川沿電停留上）
電話本局三五八一


髮をしなやかに美く黒々と艶を出しフケを去り痒ふさく心地よく
ジャスミンローズの香は舶來香水以上貴婦人紳士の御愛用せらるゝ佳品なり
オシドリ椿香油
本舖　東京　井上太兵衛

男も女も老も若も
神孫湯
子宮病・血の道とリウマチス神經痛・冷症及慢性胃腸病に效るお藥
[illegible]

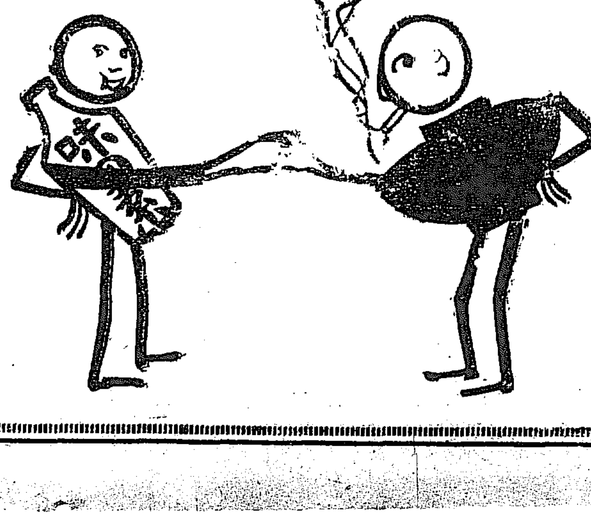
產科婦人科
小兒科
女醫遠山醫院
京城永樂町二丁目五十三番地
電話本局一六三四番

日英米佛專賣特許
池田理學博士發明

堅い握手

お料理と味の素は堅い握手をしました
もう二人は放れること出來ません、二人が仲よくして居れば必ず美味しいお料理と斷言致します、いつ如何なる場所でもちよつと味の素を入れていただけば卽座に美味しいお料理が出來上り且經濟の調味料です。

文化的調味料
味の素



味の素本舖　鈴木商店

10--D

[illegible]

聖代の御代に於ける最有効の強壯劑
人蔘に優る滋養强壯劑
インヤウクワク
淫羊藿エキス
通稱　三枝九葉草エキス
定價　二十九　一圓五十錢　三十九　二圓也　四十五　五十九　二圓五十錢　三
主効　神經衰弱症、貧血病、腎臟病、肝臟病、胃腸病、腺病生殖器病、リウマチス、ヒステリー、ヒポコンステー老衰、精力減退
全國一手販賣　京城日報社代理部
電話光四〇〇・四〇五・振替三〇〇番
京城本町　山岸天佑堂　著名藥店にあり

宣言
……内閣の許に總選擧は行はさ……

決議
……を期す……

京信整理方針
擔保物を處分するか
値上りを俟つ外ない

京城信託會社は昨年八月減資と共に京城商事信託との合併當時は資産負債を整理しても尚且つ三十萬圓の資産を有して居たが打續く不況と旣有株擔保株の値下り等に依つて最近多大の缺損を生じたとさへ傳へられ營業頗る不振に陷つて居るが今同社持株を合併減資當時と現在とを比較するに

	株數	昨年八月	現在	欠損額
安取	二萬株	二十五圓	九圓	三十二萬圓
京取	三千株	六十圓	二十四圓	十萬八千圓
安信	一萬株	十二圓五十錢	五圓	七萬五千圓

即ち四十八萬三千圓の缺損であるが此の外に毎月の收支狀態を見るに總經費約二千圓借入金利息約三千五百圓に五千五百圓を支出するに拘らず收入は僅に三千圓內外で差引二千五百圓餘は毎月喰込の有樣で若し現狀の儘を以て推移せば愈々自滅の外なく該社の前途は頗る憂慮すべき狀態で此際何等か根本的に整理を斷行するは何人も首肯する所で之が對策としては

一、拂込金を徴收し且つ擔保物の處分を爲すこと
二、所有擔保株の自然値上りを待つこと
三、大減資を斷行すること
四、斷然解散すること

の四案であるが右に就き同社長に就任の噂ある取締役池田長兵衛氏は交々語る

「同社の內情は世間喧傳されて居る通り目下頗る困憊狀態であるが然し之れは一般財界の不況に伴ふ所有擔保株の値下り並に貸付金の回收難と利息の未收に反し一方では借入金に對する利息の請求嚴に最近では百計盡きて利息の如き毎月千圓二千圓と各重役の手元金を支出して一時を糊塗して居る有樣であるが此の狀態では自然會社は自滅する外ないので目下重役間で鳩首協議中であるが先づ差當りの便法としては此際斷然擔保物の處分を行ひ以て利息を輕減しこれに依つて幾分の流通金を得ると共に一面又た拂込金を徴收して此の急場を凌ぐより方法はないので近く重役會を開き方針を決定する考である云々

以上の方針は遂に至然の現狀から見ると第三案は一般株主側の意向を徴する上に於て頗る適當であり第四案は債權銀行方面との折衝不可能なため結局第一、第二の兩案に依る外ないが同社が今日の窮狀に陷つた原因は昭に京取擔保の處分遲滯と相川、宮崎の兩氏を迎へた位もあるので此際の大英斷は寧ろ會社百年の計を誤らぬ上に於いて適宜の策であるが又當面には同社の整理狀態より見て社內の諸經費の節減も附際の急務であるから人件費等にも大鉈を振ふ必要があるであらう

青島鹽稅交涉開始
結局は支那側の大讓步か

青島鹽の輸入に就ては鹽稅問題が青島に於ける鹽業者は鹽稅徴收増の爲め採鹽の際の政府に援助する所あり殊に支那政府も鹽業の還元より鹽稅を徴して正貨を致さんとの觀點から鹽輸出稅の價を遂ぎつゝある模樣で近く日支兩側より正式交涉を開始されるのであるが該稅は支那側に於て如上の事情に在る關係上我國に有利に解決される事で輸出後は原鹽稅として原鹽二錢乃至以上の輸入を見てゐる此限共に好影響を受くるは勿論であるが目下朝鮮內地鹽業關係より見れば決して好影響とは云へず殊に本年は朝鮮鹽の増收と外國鹽の入荷增加に因り相場の低落せる今日更にして青島鹽が輸入されるとすれば延いて價格の低落となり相當の損失を蒙るので逸早く輸入鹽を壓さんとするものもあり實施未定である今日當業者はその成行を凝視しつゝあるが某當業者の語る所に依れば

目下青島に於ける鹽の在荷は約頭四萬噸、將內十七萬噸、合計二十一萬噸であつて現下の採算點より觀て支那新關稅を百斤に付十錢に引下げられるとすれば本國渡し九十錢再製手數料を加算しても一圓三十錢位であるから市價一圓五十錢に比較して優に引合の採れる譯である、これは元來支那が元三錢の鹽稅を一躍三十錢に引上げた爲め內地當業者は何れも採算不引合に陷りその狀態であつたが今後果して二十株方を引下げられるとすれば如上の採算に依り該品の殺到する事は明らかであるから此が爲め鮮內鹽價の維持は困難であらうと思はれる云々

兼任重役排斥は理論
仁取には仁取の歷史がある
平井勸信專務談

仁取重役兼任は京取の重役改選期を機會に一部より兼任の反對が起つて來たが兼任重役の排斥は成程理想としては斯くあるべきが當然かも知れないが仁取には仁取特有の歷史もあり單に理想論の一點張りで兼任を非難するが果して當を得て居るか否か考慮の要があると思ふ自分は別に重役兼任問題に關し協議に與つた譯でもないが單に一株主として考へて見てもかく感ずるものである總會で多少問題になる形跡もあるが僕は兼任重役の選任を要求するが如きは加擔する事が出來ないと

仁取今期業績
配當年二割

仁取では三日重役會を開き今期決算を查定したが成績は手數料收入九十二萬三千五百餘圓諸收入九萬九百餘圓計三十一萬四千四百七十圓六十一錢に對し支出經費公課五萬六千八百餘圓所有物減價償却五千圓にして純益金十九萬四千二百二十二圓四十五錢であるが來る十八日午後三……

麥粉漸騰氣配

朝鮮小麥は出廻潤にも拘らず六日沿線物十九圓五十錢と最初の二十圓台に接近し尙米國高に刺戟されて正に北圓台突破せんとしてゐるが之が爲め市中麥粉も意外の昂騰を示し二號四圓九十五錢、然ダイヤ四圓七十五錢と而かも會社筋は商品の擴張して賣留の有樣を示し一面原料外麥は目下加奈陀九圓五十錢米國九圓八十錢、濠洲九圓八十錢と四年來の高値に接近してゐるので製粉者は何れも採算不引合となり更らに爲替の不利は一層此等の輸入困難となつて先行は愈々朝鮮小麥の賣惜りを豫想されてゐるから向後は多少妙味ある相場を現はすであらう

私鐵客月收入

朝鮮鐵道會社九月中に於ける營業成績は全線總收入八萬八千百二十圓一日一哩平均收入十三圓六十一錢であつて前月に比較して總收入一萬一千十五圓、一日一哩平均收入一圓五十五錢の何れも減少を示した、線別收入左の通り

忠北線	一二、五四七圓
全南線	一二、三八五圓
慶南線	三一、一九八圓
黃海線	九、二六二圓
咸南線	一七、二三三圓
成南線	五、四七〇圓
合計	八八、一二〇圓

……定總會に於て投資確期改選と共に左記處分案を附議する筈

利益金處分案
一九、二三二、四五當期純益一〇、六一一、一前期繰越計二〇〇四、八三三、五六
之れを處分すること如左
一萬圓別途積立、一萬圓役員賞與、十五萬圓株主配當(年二割)三萬四千八百二十三圓五十六錢後期繰越

勸信重役會變更

勸業信託會社の五回決算に關する重役會時間は七日午後三時に變更された

仁取重役會

仁取仲買人組合では今回仁取の仲買双方の共存共榮を圖る目的を以て仁取に對し之が機關として商議員會設置の要望をなせるは既報の通りであるが仁取では來る十八日定時總會に先だち午後一時より重役會を開き商議員問題につき定款變更の件を附議する筈であるが諮問り議を要すべくもないので多分協議に差究の上議を遂ふて決定を見るに至るであらうと觀測されて居る

京取重役會

京取では六日午後三時より協議中であつたが左記二項に就き定例重役會を開き協議する所あつた
一、金融機關設置に關する件
二、商議員制設置に關する件

朝鄕總會延期

朝鄕にては來る二十日重役會、二十日に定時總會を開催すべき豫定なりしも都合により重役會を取り止め來る二十八日に定時總會を開く事に變更せし由

各地秋繭相場

▲十月二日 慶尚南道（馬山）に於て生繭十貫匁に付白繭交雜種最高八十二圓、最低六十三圓買開七十二圓、總取引數量三百三十貫

海外經濟電報（六日入電）

倫敦銀塊	三五片八分ノ三
米棉	一圓五十錢高
印棉	二十五錢安
英米爲替	四弗四六仙八分ノ一
スチール	一〇七弗（四分ノ一安）
アナゴンタ	三五弗（八分ノ一高）

日銀朝鮮（四日）

發行高	一、二四〇、三三三
正貨準備	一、〇六四、一七三
限外發行	五六、一六〇
貸出高	三三二、二三〇

株式（六日）
閑散不味
依然無味乾燥

前場小鈍 日曜明けの今前場は大阪大新七十四圓四十錢三圓十錢の小安き移りに人氣依然沈滯市場閑散を呈し何等見込みなき持合にて大引（短期前日比較）▲京取保合▲仁取保合▲仁新四十錢安▲大新保合

後場低落 後場は大阪大新七十三圓七十錢より五十錢引のヂリ安を入れ人氣不引立にて寄り付出來ざりしも引前小口の買物現はれ大新京取は小安く安取鎭ざりしも仁新は一部に纏つた賣物があり買物なきまゝ二十八圓七十錢から七圓六十錢と暴落閑散裡に小勢の成行を告げた（短期前場止値比較）
▲京取六十錢安 ▲仁新一圓四十錢安 ▲安取保合 ▲大新二十錢安

依然煮切らぬ
人氣日に沈衰

當市場としては大新の騰落を標準として僅かに地場連中が小口の目先張りを試みて居るに過ぎない狀態であつて假に財界の大勢を基準とし乘り出すもの及採算觀から手を出さんとするもの殆んど皆無に等しく全く强弱觀のない有樣であるに從つて至極不氣乘ではあるが人氣は大新を中心として只口先のみに强弱觀行はれて居る次第である

大新 は今朝も七十四圓四十錢から三圓八十錢と不味の商狀を入れ寄典小高かりしも小口の投げと利喰ひに結局保合に終り前途觀としては東京市場が英國の政變案じ米國の大統領選擧等の爲に目先英米財界の樂觀を許さざる一面生絲市況の不味當限三十八萬の取組等は兎角人氣を阻害され易きと共に大阪市場に於ける綿絲增產懸念から紡績株の警戒並に雜株類の買第一巡殊に百萬圓の融資問題の不評等は自然新規の買物を逡巡せしむる振合があつて留任勸告を受けた島氏が果して大株理事長として居据はるかドーカの懸念もあり値頃安から新規には買られないまでも是等四圍の事情から矢張此邊着へ切らぬ商情を續けるの外ないだらうと觀測されて居る

京取 は依然手結商內のみで今朝も百枚の手合せがあつたが値は變らず後場は三圓三十錢と下押し只玉が解けて行くのみで一向新味なく人氣日に倦怠しつゝある心細き商情で此際に於ける市場の何等かの施設を切望しつゝある狀態であつた

仁取 は九十一圓ドタ保合の一本仁新は二十九圓ドタと小安かつたが之とて腰の入つたものではなく矢張一部の手仕舞もののやうに見られて何等の興味も湧かなかつた

安取 は今朝安東地場當物九圓六十錢と小締を入れたが氣配立たず後場は九圓二十錢と小堅く保合つた其他は全部出來申さずで諸株を通じ依然沈衰せる狀態であつた

株界小言 近頃の市場には何等の强弱觀なるものはない財界の大勢を基準として乘出すものもなければ採算から買はうとするものもない只强弱共に玉を抱て長嘆大息するのみである△偶爲とか強いか云つても口許りで地場連中さへ見送つて居り人氣期米騰落に氣を執られて居る有樣であるから强弱觀が立つ筈がない△市場の重役諸氏は協議前先づ何よりも市場立會場の光景を詳さに見ることが肝要だ今日の狀態で市場も仲買人もやつて行けるかドーかも能く判るだらう△元來溜を取り懸念を去つた京取の振興策は立會場の狀態を知らなくちや徹底的に樹立さるゝ道理がないと云つて居る向もある

仁新低落

仁新は後場新田筋の小口買物に買手なきまゝ僅かに三十枚の手合で七圓六十錢と一圓四十錢方低落したが右は新田筋に纏つた賣物がある爲めにて此上安値を追つて賣るか否かは不明だが値が戾れば更に賣注ぐ模樣である

朝鮮商品取引所仲買人 仁川米豆取引所仲買人 廣澤正次郎 仁川海岸通三丁目 電話長七〇、五〇番

配當落の諸株

東拓新舊、滿毛、朝紡の諸株は九日後場先物取引から配當落となる

短期喰合尻

△京取一、九四〇代引五〇〇
△大新三、九五〇代引八〇〇
△仁取四二〇代引二六〇
△仁新四六〇代引二〇
△鍾新二一〇代引七〇
△安取七〇〇、過不足なし

算定 京取廿四圓、仁取九十一圓、仁新二十九圓、朝紡六圓、拓新十五圓、安取九圓、鍾新八十二圓、大新七十三圓

日步 京取七錢、朝紡九錢、仁取三十五錢、拓新十錢、仁新十錢、安取ナシ、鍾新四十錢、大新四十五錢

現株中値出來値（六日）

銘柄	前場 當限	前場 先限	後場 當限	後場 先限
京取 引寄	…	…	…	…
仁取 引寄	九一・七〇	…	…	…
同新 引寄	二九・五〇	…	…	…
鮮銀 引寄	六九・〇〇	…	…	…
殖銀 引寄	五五・三〇	…	…	…
同新 引寄	四五・〇〇	…	…	…
東拓 引寄	一〇・八〇	…	一〇・〇〇	…
同新 引寄	四四・五〇	…	…	…
朝鐵 一	二三・四〇	…	…	…
同新 二	…	…	…	…
同新 三	…	…	…	…
滿鐵 引寄	…	…	…	…
京南 引寄	…	…	…	…
同新 引寄	二五・〇〇	…	…	…
土地 引寄	三二・八〇	…	…	…
朝紡 引寄	五・五〇	…	…	…
毛織 引寄	…	…	…	…
京電 引寄	五五・七〇	…	…	…
同新 引寄	四〇・七〇	…	…	…
電興 引寄	…	…	…	…
釜產 引寄	…	…	…	…
朝郵 引寄	…	…	…	…
朝鮮鐵	…	…	…	…
同新 一	…	…	…	…
同新 二	…	…	…	…
同新 三	…	…	…	…
同新 四	…	…	…	…
歸門 引寄	…	…	…	…
京南 引寄	一〇・四〇	…	…	…
金剛 引寄	一五・二〇	…	…	…
瀛絲 引寄	一八・三〇	…	…	…
同新 引寄	三四・〇〇	…	…	…
東亞 引寄	三三・〇〇	…	…	…
同新 引寄	二・三〇	…	…	…

短期取引

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前後	二三・〇〇 二三・一〇	二三・九〇 二三・二〇	二三・四〇	二三・二〇
仁取 前後	九一・〇〇	…	…	…
同新 前後	二九・五〇 二八・七〇	二九・四〇 二八・七〇	…	…
朝紡 前後	五・八〇	…	…	…
拓新 前後	…	…	…	…
滿鐵 前後	…	…	…	…
安取 前後	…	九・二〇	…	…
鮮鐵 前後	…	…	…	…
大新 前後	七三・七〇 七三・二〇	七三・二〇 七三・二〇	七三・七〇	七三・二〇

銘柄	引寄
信託	…
勸信	…
信託	…
滿取	…
泰信	…
安取	…
大新	…

安東株式

○四日後場寄付

銘柄	寄付	大引
安取 當	九・六〇	九・六〇
先	…	…

○六日前場寄付

銘柄	寄付	大引
安取 當	…	…
先	…	…

鎭平銀

	寄付	大引
○四日後場寄付 當限	一・八六八	一・八六八
先限	一・八六六	一・八六三
○六日前場寄付 當限	一・八九八	一・八九五
先限	一・八九五	一・八九一

大阪短期取引

銘柄	寄付	大引
○六日前場 大新	七四・四〇	七三・八〇
鐘新	八一・八〇	八一・九〇
○六日後場 大新	七三・七〇	七三・五〇
鐘新	八一・九〇	八一・七〇

大阪長期取引

銘柄	六日 前場寄付	六日 前場大引
大株	九〇・五〇	九〇・三〇
同新	七五・八〇	七五・八〇
郵船	…	…
同新	…	四〇・四〇
商船	…	…
同新	…	…
鐘紡	二〇六・〇〇	二〇六・九〇
同新	八三・一〇	八三・一〇
東紡	一一七・九〇	一一七・七〇
日糖	…	…

銘柄	六日 後場寄付	六日 後場大引
大株	九〇・二〇	九〇・〇〇
同新	七五・三〇	七五・〇〇
郵船	…	…
同新	…	…
商船	…	…
同新	…	…
鐘紡	二〇六・五〇	二〇六・〇〇
同新	八三・三〇	八三・〇〇
東紡	一一七・九〇	一一七・〇〇
日糖	一〇八・三〇	…

京城現物市場仲買人 京城黃金町二丁目一九九番地 市川株式店 電話長三〇九四番 長二〇六五番

東京現株（六日）

出來高 ▲長期ナシ ▲短期五百枚累計二十四萬七千百八十枚

銘柄	前場	後場
新鐘	六七・五〇	同新 一五・一〇
殖銀	四五・七〇	同新 一〇・八〇
滿鐵	一〇七・六〇	同新 三三・七〇
東拓	三六・四〇	同新 一五・七〇
富士紡	五八・五〇	日石 七七・〇〇
朝紡	…	滿毛 …
東株	一一五・〇〇	同新 九三・七〇
公債 五分利	八七・八〇	過取 …

米況（六日）

仁川期米

前場寄高伸悩

大阪天候前寄三十七圓二十一錢休日前に比し七十二丁の大上放れを入れて人氣沸騰し中三十三圓六十錢先三十二圓十錢と四十二丁高に始め二節は㊄の利喰ひに〇五錢と小弛み㊇より群山筋の買物現はれ四節十錢と戻し㊂㊅の利喰ひに買氣を殺がれたると大阪の跡安暮に五節は三十一圓八十五錢と崩れたるも大阪三節廿八錢より七十九錢と反撥を入れて小口の買物を喚び七節中三十三圓八十錢先三十二圓二十錢と引締りたるも來客筋の買過ぎ模樣に伸力鈍く大阪止め七十九錢の手堅きに拘はらず當三十七圓七十五錢中三十三圓七十錢先三十二圓〇九錢と頭重く大引

後場氣甘し

大阪後寄三十七圓八十錢の小堅き移りを入れ中三十三圓七十錢先三十二圓十五錢と六丁高に寄付跡大阪の仲悩み移りにヂリ〳〵下押し引際二圓臺を割り一圓九十五錢と大引した

利喰に伸悩む

當所が前後共阪地高に比して伸力の伴はなかつたのは別項の如く㊂㊅が手詰め賣を敢行したると來客筋の買緊ひによる地場下捲成の渋道を含める其の爲めにて當方主力たる朝の途轉買越しとなれるは取的注文の殺到したる結果にて元來當所の先限は各地の延に比し鞘し割安を叫ける事なれば此際地群山大邱の正米筋が自地の延を賣りて當所の先限を買向ふと云ふ觸方筋の買物一段と加重の形勢がある

猪突買は警戒

內地第一回米作豫想五千八百餘萬石と云へば昨年の實收より二百餘萬石の增收となるも茲五ヶ年間に於ける平均の收穫高五千九百萬石に比較すれば約百萬石の減收となる譯である兹れに鮮米の減收二百五十萬石と古米の持越約三百萬石減を加算すれば明年の需給關係は實に寒心に堪へない次第で如何に少なくも外米を輸入せなければ主要食糧の安定は得られないが茲に一つ考へを要する問題は米價に伴ふ節食である假りに六千萬の同胞が一人一ヶ年に五升宛節約すれば三百萬石一斗ならば六百萬石を喰ひ延し得るのである現に大正八年末には翌年の供給不足を見越して世上の好狀態と共に五十圓と云ふ相場を現出したが九年度に於ける端境期の古米持越しは約六百餘萬石を算した程でこれに依つて見ても其年の相場如何に依つて自然的に需給の調節が行はれる事を證明して居るから一途に足らぬものは足らぬの信念のみで邁進するのは却つて將來に禍根を貽す事にならうも知れないと云ふ向もあつた

定期から鞘寄か

當面の問題は正米から定期に鞘寄せるか又は定期から正米に鞘を縮少するかであるが弱氣の主張に依ると如何に凶作でも大根時の大根で一と寄りは新米が殺到する事は疑ふ餘地がないと同時に此の邊値頃では思惑者が尠ないとなれば一時は供給の過剩から起る正米崩れを實現して其所で始めて期正米の鞘を縮少する事になるのだと云ふが强氣側では其れは例年の如く各集散市場が古米に溜つて新米の出廻りを待つて居る年柄の話で本年は古米の殘存多い年納の話で本年は早喰される關係上正米の需要は餘り望めないのみならず新米が出來揃ふても正米が尠い譯なれば勢い定期から正米へ鞘寄せするの外ないと云はれて居る何れが正當なるかは今後の成行きに待つの外ないとして買方が餘り理想に走り過ぎ居るは步が悪く殊に第一回豫想より實收額が例に依つて之れ以上減少を見るが如き事あらば農家の窮腰は一增頑强となるから結局は定期から鞘を寄せる事になる可能性が多くなつて來る譯だと云つて居る

仁川期米（六日前場寄付）

節	當	中	先
一	三七・二〇	三三・六〇	三二・一〇
二	三七・〇〇	三三・五五	三二・〇五
三	三七・〇〇	三三・六〇	三二・一〇
四	三七・二〇	三三・六〇	三二・一〇
五	三七・〇〇	三三・五〇	三一・八五
六	三七・三〇	三三・六〇	三二・一〇
七	三七・三〇	三三・八〇	三二・二〇
八	三七・三〇	三三・七〇	三二・一五
九	三七・八〇	三三・七〇	三二・二〇

仁川米豆取引所仲買人 豊仲買店 電話長五〇〇番

米界餘聞

待ちに待つたる內地の第一回米作豫想が五千八百餘萬石で歡派の豫測とは二百萬石も跳ない數字が飛び出したりするので今朝は遂に大阪が三十七圓臺を喰き上げてしまつた▲之れに依つて見ると政府が其の緩和策として五萬石の持米拂下げも尻に帆と云ふ形に終つた譯である▲成程一般の豫想より二百萬石も足らない所へ五萬や三萬石の持米拂下げでは醍へないのは當然である▲況や正米より無茶な不調を叫いて居る相場として之れを動機に定期から正米へ鞘寄せするかも知れない▲然し總ての供給不足が判然して明年度の見當がついて明子も迂かり調子には乘れないと思ふた方が買附くやうになると皮肉にも……

	入	段
當限	三三・七・八	…
中限	三三・一・九	…
先限	三三・八〇〇	…

取組高	十四萬二千五百石
出來高	五一二・六〇〇石

在米更に減少

去四日現在の仁川在米高は合格千六百十八叺地擂玄米六百二十九叺籾千八百三十俵にして玄米は前週に比し五百五十一石の減少にて僅かに四百六十六石を除せるのみとは實に心細い次第である殊に平安北道より新物弗々の廻着ありて幾分増加を示して居る

各店の俵合せ

賣方	當限	中限	先限
㊃	一〇〇〇		
㊄	九〇〇		
佃	七〇〇		
㊅		九〇〇	
㊁		五〇〇	
金谷		九〇〇	
丸平		六〇〇	
丸玉		五〇〇	
丸平		四〇〇	
充		四〇〇	
佃			六〇〇
㊇			二〇〇〇
大平			九〇〇
金谷			九〇〇
丸			八〇〇

買方	數量
㊄	二八〇〇
㊈	九〇〇
㊂	八二〇〇
㊃	一九〇〇
岡	一〇〇〇
丸米	一〇〇〇
匣	四〇〇〇
㊀	四〇〇〇
丸平	四〇〇〇
丸玉	三〇〇〇
㊁	二〇〇〇
丸大	一〇〇〇
㊈	二七〇〇
大	一九〇〇

分増加を示して居る

仁川正米

定期高を受けた地場正米は日曜前日に比し一錢一圓高の九十四等勢米四十圓地擂玄米新三十八圓十錢古米合格三十八圓見當なるが賣物引締き故一服して新米の先物取引ずし……

釜山正米

一月末渡し丸き三等建三十四圓十二月末渡し三十二圓五六十錢處に手合ひ行はれた樣である

群山正米

現物改良都四十圓十錢神力三十九圓九十錢十月末限三十九圓二十錢十一月中限三十六圓七十錢より六十錢十一月末限三十五圓十錢より四圓九十五錢出來高一萬石

大邱正米

現物改良都四十二圓八十錢神力四十二圓四十錢十月末限三十七圓より十五錢十一月中限三十五圓八十錢より六十五錢十一月末限三十四圓五十錢より二十五錢出來高二萬八千四百石

鎭南浦正米

現物三十八圓五十錢一番十一月末限三十三圓より二圓九十錢▲二番十一月中限三十四圓五十錢より七十錢十一月末限三十三圓十五錢より十七錢▲三番十一月末限三十三圓九十錢十一月中限三十四圓八十錢より三十五錢▲四番十一月中限三十四圓八十錢より九十五錢十一月末限三十三圓三十五錢より三十錢出來高五萬千石

江景正米

十一月末限三十四圓四十錢出來高三千石

東京期米

六日前場十一月末限三十四圓四十錢

節	六日前場	六日後場
寄	三八・〇〇	三八・五九
二節	二一・〇〇	六一
三節	一六〇	六八
四節	二一・八〇	六八
五節	四〇〇	六一
六節	五五〇	七一
七節	五九	六九
八節		八〇

大阪期米

節	六日前場	六日後場
寄	三五・〇〇	四〇・八〇
二節	三七・九〇	四〇・五〇
三節	四〇・七九	三八・七九
四節	三八・七六	三八・六八
五節	三七・七一	三七・八〇
止め	二〇	八三
中	二八	八四
先	三七	七九
當	四五	七五
寄	七九	七二

神戸期米

	六日前場	六日後場
寄付	三六・三九	三七・〇一
止め	三六・八四	三六・九六

下關期米

	六日前場	六日後場
寄付	三七・五一	三八・〇〇
止め	三七・九九	三七・九〇

桑名期米

	六日前場	六日後場
當限 寄付	…	…
中限 止め	…	…
先限 寄付	三八・〇〇 三八・三一	…

大阪三品

限月	六日前場寄付	後場大引
十月限	三五九・三〇	三六九・〇〇
十一月限	三六〇・四〇	三六二・二〇
十二月限	三五九・三〇	三五五・七〇
一月限	三五二・四〇	三五四・〇〇
二月限	三五〇・七〇	三五二・二〇
三月限	三五〇・四〇	三五一・五〇
四月限	三五四・二〇	三五四・〇〇

限月	六日後場寄付	後場大引
十月限	三六〇・〇〇	三六〇・〇〇
十一月限	三五九・一〇	三五九・三〇
十二月限	三五九・二〇	三五九・二〇
一月限	三五〇・三〇	三五三・一〇
二月限	三五二・四〇	三五二・九〇
三月限	三五三・二〇	三五三・二〇
四月限	三五四・二〇	三五四・二〇

演藝案內

京城本町一丁目 電話九九七番 直營 喜樂館
當る七日より探偵活劇大會
◎寫眞 アメリカキネト 大ニユーヨーク 一卷
◎喜劇 赤坊展覽會 長尺
◎佛國文藝 バルザック作品 ウニオン映畫
死刑囚 大破獄 巨人コラン 全七卷
コランといふ男は極めて義俠心に富み一所に苦役に服せる一青年を助けて船牢より逃れた。青年はヂイクトリンと云ふ少女と相愛し金無に困り居るを見て少女の兄を以つて決鬪し彼を殺して其遺產を少女に相續せしめしが警視長官ペーラードの爲め看破されて逮捕さる、死か？生か？
◎日活京都第一部作品 捕物帖 熱血の刄 全六卷 尾上松之助主演
坂井瞬の愛妾お中は惜しい人島川と共に謀つて色々なさつの中にお家を思ふ幾人安寨のために滅されて坂は漸く安泰になると云ふ強動物語り
◎日活京都第二部超力作 大冒險探偵連續活劇 冷火 山本嘉一、鈴木傳明、浦邊粂子主演 葛木香一、水島亮太郎、瀨村春子
中男爵の母堂は夫人は性來萬引癖があつたので此の年天寶堂で名玉「ガンヂの涙」と白金の指輪が盜まれた。時第一の嫌疑者に目ざされた突然お君は指輪の犯人であると自白した、それは小間使のお定を救はうとした犧牲的な偽りに過ぎなかつた

滿員御禮 活動寫眞連鎖 安來節 出雲藝妓大一座 浪花館

松竹共營 毎日晝夜 大正館
當る十月七日より大公開 松竹キネマ加茂特作 時代劇『彥山靈驗記』全五卷 深山四郎五郎、片岡童十郎、市川升童、小松みどり主演
立花家の領地毛谷村に六助と云ふ者があつた。彼は劍道の奧義を一味齋より學んだ八重垣流の達人であつた。其の後一味齋は京極內匠に闇討にされた其の弟子は立花家に微祿し、正に名乘つて城中に入つた事を聞き、御前試合に主の仇を報じた
ワーナー、ブラザース映畫

帝キネ共營 毎日晝夜 黃金館
當る十月七日より他の追從を許さぬ特選四大映畫公開
大阪毎日新聞所贈 美談 駒木根二等卒 全卷
◉松本泰輔歌川八重子主演 十八年振りに逢つた愛人わ隣れ 北海道監獄部長まで昇つて來た三十七才で初年兵の駒木根二等卒の身に起る涙のローマンス。
○本邦キネマ界最高レコード破り 人氣映畫帝キネ傑作 流行小唄 籠の鳥 全六卷
◇國際的の大泥棒ブラッキーはロシヤ革命の中アメリカに亡命し美しいロシヤの王女から盜んだ國寶たる頸飾に絡る物語りで當る內地各館二週間延せる超スーパーポリタンプロダクションである特別番外！
友國支那に美として起れる大問題
◇東亞キネマ等持院超弩級大作品 時代劇 雙光 七卷前編 月形龍之助、高木新平主演
江戶に金賜組の刺客は旨詰めに當時……彼の現はる夜の礫は果して何者か奇怪な彼の礫!! 彼は到着として風の如く現はれ遂した時突として風の如くに去る謎の怪人は何者

マキノ映畫 毎日晝夜 中央館
當る七日より「マキノ映畫 東亞合併紀念興行」
◇現代劇 笛は鳴る 全六卷 原作丘虹二◆監督高木錢也 東亞キネマ甲陽撮影所作品
◇寫實劇 工藝美の製作 全一卷
◇喜劇 見當違ひ 全一卷
◇怪奇探偵物語 霧の中の顏 全七卷 パラマウントコスモポリタン映畫 ライオネル・バリモア、シーナ・オウエン共演
髙田稔、椿美保子共演 絹子、又妹の都絹子とその戀人士岐は別れた……
ジョーンス氏主演 競馬活劇『名馬一鞭』全七卷 競馬場裡に渦まく戀の爭ひ！ 破れた貴族の肝策、砂塵を蹴つて群を拔く勇姿よ！
松竹キネマ蒲田超特作 時代劇『茶を作る家』全八卷 主演 正邦宏 武田春郎 五月信子 英百合子
宇治の里の茶師の片ほとりに窄田井と云ふ古い御茶師の家があつた。當主の五左衛門は親子五人に對する重荷を一人で背負つて我身を泥沼の社會に……少さい胸に秘めて懷かしの故鄕を出て行くあはれお花の心中や如何に

明治町 電話二六〇 浪花館
キネオラマ應用 活動寫眞連鎖 安來節 美人三十餘名出演 出雲藝者團一行
一喜多 膝栗毛 全三十卷の內 第一篇
……風雨の山なす借財も何の其の弥次郎兵衛と喜多八の兩人……

東亞合併パ社契約記念
時代連續 刄光 前篇六卷
壽々喜多呂九平氏原作 人氣島 高木新平 月形龍之助
戀の爲名譽の爲蛇蝎の如く江戶市中を横行する旗本金賜組に對し疾風の如く鬪ふ熱血の男子と小高祖頭巾の女、奇又怪!!
七日封切（時に料金普通）

怪奇活劇 霧の中の顏 全七卷
大パラマウント・コスモポリタン作品 ライオネル・バリモア氏、メリー・マクラレン孃（共演）
映畫劇 高田稔、歌川るり子共演 笛は鳴る 全六卷
中央館

中嶋庄次郎商店 電話一四三番 山口縣下關市伊崎町

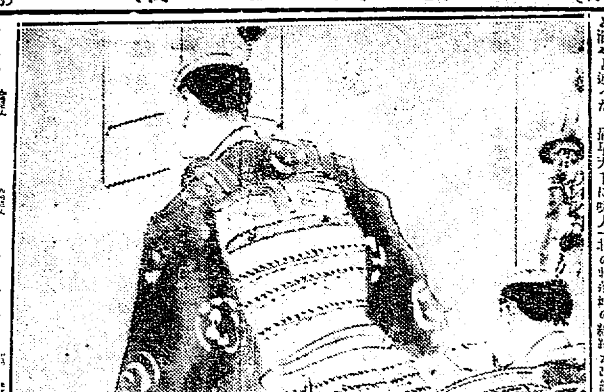
風強かるべし
……南北鮮地方に於ける……

通俗太閤記

六百二回

松林伯知講演　加藤由太郎速記

一同の者に於ても實に樣子が知れないので困つて居た處だが、揚內には勝家これへ入數を出だして來るに相違ないと思つて居ります處へ、下野守の物語りを承はりたによつて唯今一同の者は聊か色を失ふばかり、下左樣の次第なれば永年の間御籠城を遂ぐるとも、加勢をいたする者は最早目



仁川手町二丁目
能治齒科醫院
電話三五〇番

本六十餘州の內になし、然らば大軍を對手にして要なき多くの生命を失ふといふは益なき事ならずや、由つて今日講和をなされば前より信孝公は織田家の公達、秀吉も決して粗忽には致し申すまじく、此段信孝殿に御披露に預かりたい』と滔々と述べた、最早天下に味方

秀吉の妄言にして、味方の勇氣を挫かんとするものに相違ない、早々に使者を追返して了へ』傍らより平手下野守進み出で『恐れながら、下野守申上げます、味方の勇氣を挫かんため秀吉が計略なりとの仰せは一應御道理にはござれども、其仰せは近頃君にも似合しからぬ事かと存じ奉る、勝家が自殺いたしたること、北の庄の落去いたしたることはこれ全くの事にて、實は拙者より此事は疾くに耳に致し申して居りしと雖も、御勇氣の君に話し、斯る事を申上げるも如何と、また味方の勇氣を挫くも宜しからずと、今日まで差控へて居りました、即ち拙者より發りし使がございます』と平手は懷中より取出したる密書を差上げた、其中には賤ケ嶽の戰ひの模樣から北國北の庄落城の經路が詳細かに認め

てございます、一同の者は盛々驚いた、信孝公これをお聞き取りに相成り、それなる密書を受取つて暫らく默讀して居りましたが、忽ち火の如く怒つて了つた、信『アヽ誠に北の庄落去いたしたならば是非もない、昔よりの者に一言申入れる事があるから案內いたせ』と姿で信孝公に於ては、諸將を從へて一の丸の大廣間から聚樂に上られました、城と云ふものは狹く中は與樂に出來て居るもので、普通の座敷のやうに緣側があつて座敷があつて、こ

京城府漢江通三番地
染物洗張師 清水堂
支店 京城府黃金町二丁目
電話龍山七五四番

はないから降參をなさい』降參えなされば御主人筋の信孝公であるから粗末にはせまいといふ下野守の申分だされば降伏は一大事と思ひましたから、信、委細承知いたしてござる、暫らくお控へ下さい、お聞かれますやうに……』と小川下野守をそれに待して置いて信孝公へ其旨を申入れました、一同これを聞いて皆てこそ一大事、どうも戰ひの樣子が知れなかつたが、扨は北の庄は落去いたしたか、勝家殿も自殺をいたされたかと一同の者は驚き騷ぐ中に、神戶三七郎信孝眼に角立て　信『イヤ〳〵聞ちこれは敵の妄言にして眞實にあらず、羽柴筑前守秀吉が如何に勝家を攻めると雖も、勝家自殺いたす筈とは思ひも寄らず、鬼と呼ばれし佐久間玄蕃、柴田勝久が生捕られ、柴田三左衞門が戰死をいたす筈と云ふ左樣な馬鹿氣たことがあるか左樣思ふに驚才、惡智に長けたる

明治京城
たまや京染呉服店
京染の御用の申し付けをお待ち致します自信ある當店の京染は必ず皆樣の御滿足を願へる事と存じます
電話一九七八番

れや鉄に拔けて通路を行くといふ事は出來ない、況して金城鐵壁の城は名城の一つ、城內も除隱くありますから、表向大廣間から樽までは時間も掛るのであります、下野守は待遇に默つて居る處へ現れた信孝公、信『ヤヨ小川下野守とやら、予は神戶信孝であるぞ』と云ふ聲を聞くと、片

繩を外して後の山形に片手を突いて頭を下げた、『信』『口上は仕方がございませぬ、口上の趣き信孝殿と承知いたした、秀吉北國を平定なし、既に北の庄も落去の由、併し勝家自殺いたしたりとのことも確と聞き取れり、加勢もなきに籠城に在つて兵を損ずる事要なければ降參せよとの旨もまた承はつたり、なれども余は秀吉に降參いたする覺えは更になし、羽柴筑前秀吉は余の家來である、家來に對して主の降參いたすべき謂やある』

俳諧＝西鮮大會々報

土佐 小松香水選

病顏や、秋、夜、余、想

一枝
總に浮名を流した川で鷗を自慢に
節をさす 突拍子
戀に迷ふた二人の影に磯の千鳥は
友を呼ぶ 頓露
蝶の仕度が出來たに野山何故に霧
を取らぬやら 一枝
伸す限り板友染模樣見ては蝶々が
肉になる 淡舟
意地がありやこそ蝶々は泣かぬ弱
い心を持ち乍ら 夢見草
來ませ踊いましよ花咲候と可愛蝶
々の文使い 朧月
踊る風にも愛嬌添へて輕い柳の受
け流し 同人
風に其身を任すと見せて扇にや操
る糸がある 可散
破れ傘でも場合へば縁になるよ春
雨の宿 一枝
雨に誠の心をこめて傘にや嬉しい
女文字 突拍子

五客

ちよいと振り向く目と目が合ふて戀となつた初端から 可散
若い蝶のたはむれ事も縁に破れた身にや辛い 三木郎
雨に絡みの數々あらう蝶々可愛や傘がない 淡舟
髮に結ふのも何んだか氣がね一瞬氣輕な新所帶 寒矢古
心して咲け今宵は娘の島田は崩れを厭す 頓露

人
散つた花には未練はないが迷ひや散らした風にある 突拍子

地
出船入船忙しい港戀の便りはどの船に 一枝

天
地震雷火事よりこはい嬶と儂とに氣をつけな 一佳

軸吟
上にや飛行機下には蝶々競ふ心もない長閑 香水

十月八日（舊曆九月十日）

▲一白▲暗劍北方▲水曜
▲庭中▲先日▲開▲箕宿

▼一白▲身の爲を第一に考へ目上の意見に從うて利得人は坤と東が吉
▼二黑▲何事も愼しく損る結紙關係整理事一切に利坤と西と巽が吉
▼三碧▲一身上の事すべて有利に運ぶ日併し旅行は見合せ乾が吉
▼四綠▲次第に調子づく日大阪勝を樹てるに最も利乾と艮と西が吉
▼五黃▲進んでも退いても相當利益を收め得るの日東と坤と巽が吉
▼六白▲物事喰ひ違ひ易い日新事業は香ばしくない巽と西と東が吉
▼七赤▲誤りがちの日萬事慮れば慮る程大損する巽と乾と坤が吉
▼八白▲元氣旺盛目上の引立で出世する進んで六皆東と西と坤が吉
▼九紫▲獨りして功なき日迂闊に手出しては失敗する艮と巽と西が吉

關釜連絡船

發山
午前十一時
午後九時卅分
七日 朝、昌福丸 夕、昌慶丸
八日 朝、德壽丸 夕、景福丸
九日 朝、昌慶丸 夕、德壽丸

虛弱者を強健化す

ブルトーゼ

何ら副作用を認めず消化吸收容易にして完全に滋養補血の目的を達せしむる最も合理的強壯劑ブルトーゼは既に幾多諸患者に應用し其凡てに良好の結果を與へたり。しかして各臨床醫家の本劑に對する信認は益々深く且つ強壯劑の撰定たるや必然ブルトーゼを指摘して論決さるゝに至る。

三大特長

一、芳香美味にして我國民固有の嗜好に適し、婦人子供も好愛し良藥にして口に快し。
二、絕對に胃腸を害せず食慾を增進す。
三、速かに消化吸收せられ血を增し肉を肥やし榮養を盛んにし體力を強壯ならしむ。

▲種類▼
補血強壯增進劑　單味ブルトーゼ（一ケ月分 三圓）
神經質疾患特效劑　アルゼンブルトーゼ（一ケ月分 三圓五十錢）
腺病質特效劑　ヨードブルトーゼ（一ケ月分 三圓五十錢）
健胃補血強壯劑　キナブルトーゼ（一ケ月分 三圓五十錢）
呼吸器系疾患特效劑　グアヤコールブルトーゼ（一ケ月分 三圓五十錢）

◉販賣者の注意　アルゼンブルトーゼに限り法規に依る買受證を徵せらるべし

發賣元
大阪市道修町二丁目（振替大阪一七四一番）
本舖 藤澤友吉商店
東京支店　東京市日本橋區伊勢町
京城支店　京城府西小門町四二番地
滿洲代理店　大連市浪速町日本賣藥會社
支那代理店　上海ウォルシ路 小林洋行

賣捌 各地藥店
說明書進呈

老後の樂しみ

養老保險

一年一年と先へ行く程、段々と掛金が減つてゆく、樂しみな保險があります、それは當社の利付保險と利付終身保險の二種であります。

これには　利付養老保險は滿十五歲以上五十五歲までの方なら、男女を問はず御加入が出來ます

利付養老　の方は十年滿期、十五年滿期、二十年滿期、二十五年滿期、三十年滿期の五種、利付終身の方は十年拂込、十五年拂込、二十年拂込の三種になつて居ります。

當社の利付生命保險が非常に有利で、又特長がありますのは、第一、當社では純利益金は年六分に配當制限して、利益の七割以上はこれを加入者に分配します、先きへ先きへ往くほど掛金が減つて行くのはこれがためです　又當社では　加入者の御便宜のため、保險料を月掛けで頂き、集金にも參上致します、そして萬一のことがあつた場合には、一切何事も面倒なことを申さず、二十四時間以內に保險金の全額を支拂ひます　料表の一部を掲げますから御趣味や御年齡に依つてこの保險でもお選び下さい。

利付保險料表の一部（保險金壹千圓ニ付一ケ年保險料）

[illegible]

―保險種類―
◇普通終身保險
◇普通養老保險
◇利付終身保險
◇利付養老保險
◇子寶保險
◇少年少女保險
◇貯蓄保險
◇月掛保險

適當　當社の保險について詳しく御知りになりたい方は大阪營業所へ御一報下さればさつそく親切丁寧な營業案內を差上げます

ニコニコ生命
八千代生命
本社　東京驛前丸ノ內ビルディング五階
大阪營業所　大阪市東區野村ビルディング
社長 小原達明

醫學博士 岡田先生 醫學博士 帶刀先生 發見 理學博士 先生
腦病良藥
レーベン
藥價 一圓 二圓 三圓 五圓 十圓
東京 弘濟藥院　大阪 中南定太郎

木材販賣廣告
一、松角
一、松丸太　角材 原木
大小長尺物共
一、松板類他
右格安販賣仕候間御買上願上候
元山府泉町三丁目
原田商工社

昔も 今も
效能で賣れる
ひふくさりぜり（ひえくすり）
能 效　逆上か引下け便通をよくし梅毒其他諸毒を下す
大阪高津表門筋 公元七ツや伊藤長兵衞
振替大阪九二〇二番

●頭痛といへば！一も二もなくノーシン
をタッタ一服のみなさい醫學博士森田資榮先生推奬のむさスグキク頭痛藥にして……頭のボンヤリした時◆頭のクシャクシャした時なさスグ爽快さなる◆全國藥店に有

資本金 一千五百萬圓
積立金 越金貳百參拾貳萬圓
株式會社 十八銀行京城支店
京城府黃金町二丁目 電話本局六〇八番 振替貯金口座京城八一四番
同 新龍山支店
京城府漢江通り十三番地 電話龍山五五〇番 振替口座京城一八二三番
同 龍山出張所
京城府元町二丁目 電話龍山一八番
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

痔疾專門　入院隨意
京城久枝肛門病院
京城明治町二ノ三二　電話本局二二〇二番　病院用三七二番自宅用
佐藤病院
院長 ドクトル・メヂチーネ 佐藤小五郎
仁川病院 傳染病室 專門 産婦人科 病院 全羅南道麗水 佐藤病院助成所

召せや葡萄の美酒を
生々とした若やかさ　若々とした豐艷な肉體美　天興の麗を彌增す健康の輝やき　そは……求めよ與へられん　即ち選まれたコーザンブドウ酒毎食前の一杯があります
蜂印香竄葡萄酒

謹製 近藤利兵衞商店

電車衝突
短艇競漕決勝
接戰十二回
立教六敗す

京城日報

日露交渉の經過（下）
北京會議はどうなるか
外務省書記官 芦田均

○一方の面でロシアを隣む國々が有利な條件でロシアに接して來てロシアが自然と舞臺の荒くなつた場合、ロシアに對してロツフエの際と同じやうな要求をしてもその談判は破裂するに定まつて居るだらうとは素人者へでも解り切つた話である。私は思ふに、この北京會議では日本は出來る丈け讓歩し出來る丈け要求を負けてしまう事である。しかしどうも未練があるのである。樺太の利權問題と云ひ、尼港の賠償と云ひ、沿海州の漁業權と云ひ、又三億圓の貸金の請求と云ひ、これ丈けのものを日本は捨る氣がしないのである。しかしこれはよく云ふ目先のみを考へて遠い將來の事を考へないと云ふ慨で、こうして日本が強く出て今年も來年もと日露會議の解決を見なければ何時迄日露の國交は回復するか知れたものではない。

○諸外國では既に通商して居る。この不調の間に日本がロシアと取引出來ない損失と云ふものは決して少額ではない。種々な要求よりもとより少額だらうが將來があるではないか。ロシア相手の將來の貿易その他の事があるではないか。こう考へると諦めもつくだらうと思ふ。要するに日本の要求を日本が見切りをつけてしまへば、それで日露の國交は成立するのである。さうしない限り今日の北京會議は困難である。

○最後に結論として私の述べたい事は兎に角日露問題は重大な問題である。又將來どんな問題が出て來るか解らないのであるが、それを外務省及官吏のみに委せて一般國民がだまつてゐるのはどうかと思ふ。共に國家に關した自分達の双肩にかゝつて居る問題である。故に私としては、たゞ政府の政策を批難するのみでなく、國民も反面に

飛行機と漁業

飛行機を魚群の發見に用ふると云ふ方法は我國としては未だ珍らしいもので昨年十一月三重縣で試み更いで本年五月愛媛縣でも試みられたが成績は試驗的のものとして極良であつて充分の可能性を確めたから今後も利用さるゝに至るであらう之らの試驗飛行は百尺乃至千尺位の高度に於て行はれたが此間數回魚群を發見して漁船に通報したさうであるが此魚群發見と漁船への通報が報告價落下等の方法によつては迅速と云ふ點に不滿足な點があるので飛行機と漁船との連絡を無線電話若くは無線電信にしたら遙かに實際的の効果を擧ぐるであらうと信ぜられ關係者は此點に就て研究を惜して居るさうである我國に於ては漁業に飛行機を利用すると云ふことは尚實驗味を帶びて居らぬが諸外國では頻りに攻究されて居るから遠洋漁業と近海漁業とを問はず飛行機の利用は今後益々盛んになつて來るであらうと當局は語つた

誤解せられた滋養物（上）
醫學博士 二木謙三

◇海草は機械的には消化がちよつと困難ではあるけれども、化學的には割合に早いものです。機械的に困難だと云つても、よく嚙みくだけば造作はないのですが、世人はその嚙み碎くことを厭つておいて、一がいに昆布やワカメは不消化物だときめてしまふ。こんな間違つたことはありません。

◇成分から云へば、この昆布やワカメは、米食してゐるものには非常に大切な食料であるのです。殊にワカメなどは發育盛りの子供には、是非食させる必要がありませう。

◇それはカルシユームを多量に含んで居るからです。人間はカルシユームが缺乏すると種々の病氣になる場合が多い。その大切なカルシユームは、各食物中に含まれてゐるにはゐますが、甚だそれが少いのです。中でも牛肉、豚肉、鷄肉などは至つて少い。豚肉の如きは、僅にその一萬分の一、三で、牛肉もその一萬分の七しか含んでゐないのです。

◇これに反して、ワカメには一萬分の四四三を含んでゐる。このやうに多量にカルシユームを含んでゐる食物は、外にちよつとありません。昆布は少し少くて一萬分の三二九、野菜類はずつと少くなつて小松菜が一萬分の十から十九、畑から採つた粗製糖には一萬分の七か八で、精製した糖になると一萬分の四に減じます。又玄米は一萬分の三、九を含んでゐるが、白米にすると、もう一萬分の一、三になつてしまひます。その他、小麥には一萬分の五を含んでゐるが、食パンになると一萬分の二になるといふ風に、食物は粗製のものから精製するに從つて、カルシユームの量は減じて行くものです。

◇つまり今日の人は、カルシユームの缺乏を感じながら、一方では態々人工的に食物からその量を減らしてゐます。

發明奬勵の必要
工學博士 莊司市太郎

一

最近世界各國は何れも其工業に力を盡め先づ工業に於て列國の上に出でんことに努めて居る、即ち各國の未だ有せざる新奇なる工業、類例なき新規生産品を求め貿易上に新たなる地歩を築き優越なる國防上の地位をも獲得しようと云ふのが各國の拘攣せる意嚮である、之が結果は窮極する處發明の一途に歸するのである、一例を擧ぐれば獨逸は顯微鏡、望遠鏡、寫眞等のレンズ製作に各國中比を見ぬ優秀なる地歩を占めて居る、各國は何れも之に對して同樣の製品を得べく努力して居るが顯微鏡、寫眞のレンズに於ては獨逸ツアイスの製品に及ぶべくもない、我國の努力は拂つて居るが最近に至つて漸く望遠鏡等の簡單なものは製作出來るやうになつたが光學上優秀なる製品は尚ほ企及出來ないのである、尚

二

獨逸は戰前空中から窒素を取ることに成功したが、之れが爲め歐洲戰爭に於ては國境を封鎖された獨逸が一番多量に火藥を消費したと云ふ奇觀を呈したのである。

我國は各國の模倣を以て今日に至つたが故に獨自の工業を有して居らぬ、從つて重要なる輸出生産品は何れも比較的幼稚なる工業品のみである、其處で之等の輸出品を何時までも保持し得るかと云ふ問題が起るのである、我國の製産品の多くは原料に勞力の二要素から成り比較的簡單に加工されて居るのみであるから若し我國の附近に原料を豐富に有し勞銀の低廉な國が現はれたならば我國の産業は直ちに其脅迫を蒙るのである、故に現在の工業を以て甘んじて居る譯には何んとしても行かぬのである

三

然らば如何にすべきかと云ふに原料と勞力の外に智力が加はることを必要とするのである、智力といつて識聯があるならば精巧或は精密な製品を作ることが夫れであるが斯くの如き目的を達成せんとするならばどうしても發明の奬勵を爲し之に關する設備を存置するの必要がある、現在に於ては個人的の研究所も官設のものも極めて微力であつて此目的に副ふべくもない假りに之あるとしても個人に對して開放せられたものはないのである。

四

發明や研究は其前途に於て秘密を保持しなければ其研究を他に奪はるゝの恐れがある、故に現在の研究設備を以てしては到底之が達成は困難である、我國の人々が發明に才能を有して居らぬと云ふ事實はなく、唯之を助成する機關に缺けて居るが爲めに之を沒せしめて居るのである、發明の才能は現在では其内の幾分に過ぎない、故に今後はどうしても設備を完全にし之等有爲の材をして充分研究せしむる必要があると思ふ。

半島 阪界

△滿鮮之醫界（九月）酸素の合成作用に就て（佐藤剛藏）ヴイタミンＡ缺乏症と眼器變化に就て（片岡八東）特異性膈炎（大里俊吾）其他小説選、齋藤安雄兩氏の調査研究記事がある（三十錢京城本町二ノ七一滿鮮之醫界社）

△京畿道警察時報（第二十六號）青年團に就て（西元悌）取引所俗論（藤井秀洋）警察側面觀（山下正鐵）其他（二十錢京畿道警察部內朝鮮警察協會京城支部）

△京城藥報（九月）一ケ年二回京城本町二ノ七一京城藥報社

△關東の震災と朝鮮人（牛丸潤亮氏編）本誌は編纂當時少しく憚るところがあつたので發刊を見合せて居つたが今回震災の一週年ともなり世間も震災に就て冷靜になつたので發行されたものである（非賣品京城若草町三四在外朝鮮人事情研究會）

△朝鮮醫學會雜誌（九月）上皮小體摘出後に於ける甲狀腺變化に就て（三輪太郎）苦汁中毒の原因的研究（德光美福、武藤忠次）其他『ヂストマ』『アメーバ』の研究調査報告等を載す（非賣品朝鮮總督府醫院內朝鮮醫學會）

△若人（十月）我朝鮮に於ける女子の教育を計ると共に斯道研究の急先鋒たる本誌は益々內容充實同人に取り無二の良友である（京城岡崎町一〇三若人社）

△朝鮮事業及經濟（九月）好景氣は財政整理後、產業發展運動の實行、朝鮮の鑛業界其の他標題に關する記事を載す（五十錢京城永樂町二ノ三二朝鮮事業及經濟社）

▲京畿道警察時報（十月）科學の發達に伴ふ醫藥の進化（藤井秀洋）戶口調査に就て（高橋秋湖）デモクラシーと社會主義（曾元悌）其他實務上重要な記事滿載（二十錢京畿道警察部內朝鮮警察協會京城支部）

△鮮滿情報（一周年記念號）齋藤總督、下岡政務總監、青木局長、澤田調査官等の創刊一周年に當りての祝辭を始め朝鮮農村の振興に對する西村局長の適切な記事及時宜の『朝鮮と土地』其他鮮滿の各方面に亘る記事を澤山に收錄す（三十錢京城旭町一ノ七六鮮滿情報社）

△朝鮮司法協會雜誌（九月三十日）野村調大郎氏の『期限の利益及其の拋棄に就て』福田甚二郎氏の『不起訴處分に對する抗告に就て』其の他本會決議、判決例、雜錄等判官並に一般の者にも有益な記事が澤山ある（三十一錢朝鮮總督府法務局內朝鮮司法協會）

商隊 旅物語（15）
幽靈船（四）
昇太郎

兎も角も私達は山のやうにある食物や飲物で元氣を付けてきた甲板に出ました。が此處では恐ろしい死體の姿が何時も心を戰かせました。それで此の死體を引き離して海へ投げ込まうと決めたのですが、どれもが擬たはつたまゝでビクとも動かないのを知つた時の不氣味さはどんなだつたでせう！堅く床に喰ひ付いてゐるので、それを取り去るに甲板の板を引き剝がさなければならないのですが、それに入用な道具が何一つありません。船長もやはり帆桁に堅く喰ひ付いてゐて、硬ばつた手から劍をもぎ取ることさへ思ひもよりません。仕方なく私達は身の不運を嘆きつゝ悲しい物思ひのうちにその日を過ごしましたが、日も漸く暮れかゝらうとする頃私は年老いたイブラヒムに下で休むやう言ひ付け、自分は救助船の見張りをする爲に甲板に立つてゐました。然し月が靜かに昇り、星の樣子では凡そ十一時頃と思はれる時でした。全く抵抗することの出來ない眠けに襲はれて私は思はず船の後に打ち倒れてしまひました。と言つても

それは寧ろ昏睡とでも言ふやうなもので私は判然と舷に碎ける波の騒めきや、風にひらめく帆布の音を聞きました。突然、誰か甲板の上を歩く足音がした樣に思つたので私は、起上つてそれを見やうとしましたが、眼に見えぬ力が身體中を縛つてゐるので眼さへ開くことが出來ません。そのうちに人聲は益々明白になり、あたかも喜びに充ちた船員共が甲板の上を走り廻るやうにさへ思はれました。それに混つて太い命令の聲や、錨を上げ帆を下す船綱の音さへ微かながら聞えて來ました。が、次第々々に私は意識を失ひ、遂には深い眠に落ちその眠の中で武器の打ち合ふ音をぼんやり聞いた氣もしましたが、やつと眼を醒ました時にはもう日が高く昇つて私の顏をカン／＼照してゐました。あまりの不思議さに私はむつくと昨夜の出來事を振返つて見ました。すると、風や船や死人や總て夜の出來事は夢のやうに浮むで來ましたが眼を開いて見廻せば總ては昨日の通りです。死體は石のやうに橫はり、船長も石のやうに硬ばつて釘付けになつてゐました。それで私は自分のつまらない夢を笑つて老人を探しに甲上りました。

而し老人は全く物思ひに沈んで船室に坐つてゐました。そして私の近付くのを見て

『ア、旦那樣！海の底に沈むでも、もうこんな魔法のかゝつた船に一晩でも居るのはご免です。』

と、言ふのでした。

どうしてそのやうに悲しいのかと尋ねた私の言葉に答へて老人は次のやうに申しました。

『私が二三時間も眠つたかと思ふ時分で御座いました。フト眼を覺しますと何だか頭の上を人があちらこちら走る氣配が致しました。初めのうちは貴方だらう位に思つて氣にもとめませんでしたが、段々それが三十人もの足音のやうに聞えて、叫び聲さへ混じつてゐました。そうするうちに重い足音が梯子を降りてまいりました。その時はもう私は氣も遠くなつて、時々ほんの僅か正氣になるばかりで御座います。そして、あの帆柱に釘付けにされてゐる男がそこの椅子に坐つて歌を唱つたり酒を飲んだりするのを見ました。その側には眞紅なマントに包まれた、やはり甲板で死んでゐた一人が居て、酒の相手をしてゐるので御座います。』

配合肥料と米糠

從來配合肥料の原料なるものを製造するには過燐酸、硫酸安母尼亞、油粕類に米糠を多少混合して製造されたものであつた、然るに內地の米糠は比年價格騰貴し今日では頗る高値となつたので近年盛んに朝鮮から米糠を移入して之に充つるやうになつた、內地殊に關東に於ては米を搗く場合に搗粉として房州砂と稱するものを使用し研磨の能率を高めて居るが朝鮮では之なしたもの無い處から石灰石を粉末としたものを代用し搗粉として用ゐて居る、然るに石灰は過燐酸を不溶解に變化させるから農商務省では各府縣に內命して府縣令を以て去る八月中旬三パーセント以上の石灰を含んで居る米糠を配合肥料の原料として用ゆることを禁止するに至つた、之が米糠問題を生んだ經過である（農學博士森要太郎）

月收貳百圓以上 少資本でタレデモ出來る事實の日用文房具の販賣法教則書三錢要 名古屋市中區大池町五丁目廿四番地 萬年社

筆生 筆生募集 男女 自宅近傍 執筆間收入 隨意高尚 地方歡迎 規則無代進呈 大阪南區天王寺驛前 電話南七九七三番 三友社

株券無効公告
神保信吉殿名義朝鮮銀行株式五拾四株 株券番號 [illegible]
右昨年九月一日ノ震災ニ因リ燒失シタル旨届出ニ付本日ヨリ一ケ月內ニ異議ノ申立ナキトキハ右株券ハ無效トス
大正十三年十月七日 朝鮮銀行

商業登記公告
商號 山口商店 營業ノ種類 日用雜貨、化粧品、文房具販賣、旅館業 營業所 黃州郡黃州面 [illegible] 商號使用者ノ氏名住所 黃州郡黃州面 [illegible] 山口 [illegible] 郎
右大正拾參年九月參拾日登記
平壤地方法院黃州出張所

最新刊
新井紀一著 落葉の如く 一．四七
竹友藻風著 希臘詞花抄 一．五七
渡部政盛著 論理學講義 三．六七
三田村鳶魚 公方樣の話 二．一〇
芥賀入郎著 金剛經要義 一．五七
大瀧鞍馬著 三要主閑 一．七八
安部能成著 山中雜記 二．四一
宮崎安二著 爽かな空 一．三六
草書研究會 草書字典 二．六一
永田龍雄譯 無踊蹈論 四．七二
岡野道明著 老子解義 四．四一
東京商工館 商店頭健築圖案 八．四〇
永江晋平編 歐米模範建築圖案 三．六二
清水正巳著 中流商店の經營法 一．八九
京城 大阪屋號 振替京城二五七三番 電話六八番・二〇八番 （本店）東京日本橋區數寄屋町 （支店）大連 奉天 [illegible]

最新刊
一、寺院者古典叢大系 豫約募集全十八卷
一、武者小路實篤全集全十四卷 豫約募集
一、改版 增訂 トルストイ全集 豫約募集 各々客見本進呈
東京日日編 國際財話 一．六十
佐藤信吉譯 科學より宗教への思索 二．一五
村川堅固 箕本德共著 西洋歷史講話 上下 各三．六七
伊原敏郎著 日本演劇史 五．二五
桂湖村講述 十八史略國字解 上下 各二．六二
岡田道一著 兒童の生理衛生 二．一〇
小倉金之助著 數學教育の根本問題 二．一〇
渡邊幾治郎譯 近代歐洲政治及社會史 四．〇〇
パピニー著 大木篤夫譯 基督の生涯 前後 各二．一〇
帆足理一郎著 死と生と宗教 二．五二
中山昌樹著 詩聖ゲエテ 二．六二
同譯 聖アウグスティヌス懺悔錄 三．一五
朝鮮京城府明治町二丁目通り 培文堂森書店 電話本局三四二二番 振替京城九二二番

十月四、五兩日の京城奬忠壇グラウンドに於て
秋季全鮮自轉車大競走會に於て復又ラーヂ車大勝の榮冠を得たり何故にかゝる大勝を得しかは既に定評有る所なり
RUDGE-WHITWORTH LIMITED
ラーヂ自轉車 優勝せり

乘用者
一流拾哩決勝（李完用侯優勝旗受領） 第一着 趙壽萬君 第二着 許英蓬君
一流五哩決勝 第一着 趙壽萬君 第二着 許英蓬君
一流四哩 第一着 嚴福童君 第二着 趙壽萬君
一流三哩 第一着 金龍鳳君 第二着 許英蓬君
一流三哩 第一着 許英蓬君

發賣元 京城黃金町 株式會社 日米商店

京城代理店
京城明治町 瀧川本店
京城南大門通 ツヅキ本店
京城南大門通 ツヅキ支店
京城本町 ツヅキ本町支店

表 [illegible]

外務省の軟弱外交に 樞府は不滿を抱く
不干涉主義を糾彈し 利權擁護を强要せん

【東京電報】支那動亂に對する外務當局の態度に就きては樞密院側近は政府部内にも兎角の非難あり殊に最近の樞府本會議にて幣原外相の態度に飽き足らざるものあり、次の本會議には痛烈なる質問が起る筈である即ち樞府側の意見は今次の支那動亂に對し當局は徒らに袖手傍觀するのみで帝國の特殊利權に對し適當の措置をとらず徒らに列國に追隨し意識なき不干涉主義を墨守し帝國の滿蒙に於ける優越權を放棄せるの形となり漫然全般に對する不干涉主義を取り居るは將來帝國對支外交上多大の支障を來すものとして當局を糾彈し積極的利權擁護を强要すると

山海關に安全地帶を
設け邦人保護の措置を執らん

【東京電報】戰場島に於ける戰亂が日本貿易に影響を及した事實に就ては關東軍より張作霖氏に對し嚴重なる抗議をなし張氏に於ても安全を期する所あったが我政府は同安全を期する爲め小地帶を設け邦人保護の措置を執る可き筈である

るが關東軍司令部當局の語る所には、目下の戰局の關係では張司令は錦州に出動する事は却て戰局の不利を來す恐れがあるからとて張氏の出動を否認して居る然し今後の戰局如何では如何なるか今の所判斷がつかぬと

張作霖氏の 錦州出動 沙汰止みか

【奉天六日發電】今や吳佩孚氏は戰線に出動し自ら第一軍を指揮する筈である、從って張作霖氏も錦州に出動するであらうと傳ぜられ

奉天に多數の 直探入込む

【奉天六日發電】奉直兩軍開戰と共に多數の直探入込み殺戮不和の宣傳をなし財界人氣の沮喪を來し且つ兵士募集にも障碍を生ずるより當局は血眼になって之が逮捕に努めてゐる

奉軍直軍を激退す
激戰三時間多數の軍需品鹵獲

【奉天六日發電】奉軍總司令部發表=第三軍要隊は四日、三十家子に於て敵と激戰三時間に及び敵は支へる能はずして熱河方面に退却した此戰ひにて敵の野砲三門、機關銃六挺、步兵銃百五十挺其他軍需品の鹵獲多數あった

對支態度協議
研究常務委員會

【東京電報】六日政研會常務委員會開かれ對支態度に就き協議をなしたが無干涉主義は手緩しとて萬一我權益に對する脅威の發生ありたる時に執るべき手段に就き中外に闡明せよとの强硬論と今少し形勢を見んとする穩健論者あり結局決定せず臨時議員會の問題とする事となった筈で臨時議員會は十日開催される筈

李烈鈞氏外務 省を訪問す

【東京電報】李烈鈞氏は六日午前十時半外務省を訪ふたが外相不在の爲め松平次官出淵亞細亞局長小村情報部次長と會見挨拶を述べた

露骨米國の直軍援助
極まる武器輸入の企てが暴露せば 國際問題を惹起せん

【東京電報】米國の直隸派援助は益々露骨となり北京政府を中立地帶に開放せんとする米國代理公使の提議で北京大官は之に依りて奉天飛行機の爆彈を免れんとするものである天津の米國領事は軍用列車を山海關まで運轉するの件は日本側よりも抗議したが米國は頑強に抵抗し遂に觀現の機會を與へなかった又米國武官が觀戰に名を藉りて山海關其他に出張する事實なるより米國は米國側に對し數箇問題ある點あり特に注目さるゝは米國の武器輸入に關する問題で某國司令部は秘密の證據を提示して既報をなした如く米國はこれが否認に努めた事實があるが昨今又々大仕掛けの武器輸入が米國の手に依りて企てられその大部分が天津に陸上げされた事實がありこれが暴露すれば米國の直軍援助に對する非難は一層高調され或は國際間の問題を招き起さるべく注目されてゐる

入京した李烈鈞

孫文氏の特使李烈鈞氏は夫人令息同伴三日エンプレス、オブ、ルシヤ號で横濱に入港直に上京して帝國ホテルに投宿した(寫眞は李烈鈞氏)

寛城子驛でも 國旗掲揚式

【長春五日發電】五日正午寛城子驛に於て勞農國旗掲揚式を擧げ同地共產黨代表ソヴエト氏の挨拶あり歡聲の中にソヴエツト政府の露國旗を三唱して驛の屋上高く勞農國旗を掲げ祝盃を揚げ此日沿線各驛一律に之を行つたが白派の者は式に列せず愛色を帶びて居る

本館及び正門の上に高く掲げられた公使館國旗に始めて勞農赤色國旗が翻つたカラハン氏得意の色を浮かべて演壇に立ち此處に露支兩國の國交開始に於ける勞農國旗掲揚式を擧行するに至つたとは誠に記念すべき事で世界の開放され将來を保障するものであるとの挨拶をなしこれに對して王正廷氏等支那側來賓の祝辭があつた、國民の爲めその幸福を感じ且つ

國旗掲揚式を行つた
北京勞農大使館

【北京五日發電】北京勞農大使館は五日支那官憲多數を招待して國旗掲揚式を行ひカ氏は午前十時半來賓一同を觀覽した、宇前十一時四十分ソヴエツト國歌を吹奏する樂隊に一れ勞農の理想を表示せる赤色旗は

所謂勝戰國の 名に逆上するな(四)
反省せざれば國家の前途危し
宮 尾崎行雄氏演說大要

故に生活の根本問題が改められざる限り日本は如何に努力しても米が高くつても高米國の米を買はざるを得ない、其の原因は内地米は高い外國米は安いと云ふ事になる。其處で然らば何故内地品は高く外國品は安いかと云ふに悲しい哉にして申せば彼は能ふ限り生產を倹約し我はそれを顧みないで如何にして高く賣るかのみを考へて居る。乍も智慧の使ひ場所が違ふのである。日本では生産が安くなると大騷ぎして釣上げ米が安くなると矢張り大騷ぎして釣あげる。物價を高くする事には努力を合せるが安くする事には努力せぬ。之では經濟戰に敗れるのが當然である。

然し安く生產するには智慧が要る。夫れは我國民には足りない。從って歐米の如く物價が良くない。が安くない。一寸間を作っても歐米の物より惡して悪い。是は我國民の智慧と腕きが足らぬ故である。歐米では下る事に智慧を使ふが日本では釣り上げに使はれる。物は驚い物が高く買、と云ふのが我商人の言葉であるが歐米では安くて良い

物だから買へと云ふのである。大戰中は各國共自ら工業品を製造して居る暇が無かつたので、日本の品物が賣れたが夫れは當然ではない。第一世界が疲れ困苦しんで居る際に獨り金儲けをしようとするのが不健理。不人情であるが此處が日本と歐米との政府の遣り口の全然違ふ處である各國は大戰に依り三千億圓の金を費つたと云はれるが我國は却て二十億圓かの物が賣れた。そして結局二十五六億乃至三十億圓の正貨增加が物價騰貴の數字的原因となつた。譬へば日本は三十億圓丈けの物價騰貴で之に對する歐米は三千億圓丈けの騰貴をすれば宜しい譯であるが歐米に於ては反對に比し現に僅に三億に騰貴する騰

貴に過ぎない。然るに我日本も亦三億の騰貴を來して居る。是でも彼我の間に何れ丈け智慧の働きが違つて居るかと云ふ事が判る。歐ち各國共に大戰當時は下物價を斷行したが其結果物價の騰貴すべきは明瞭である。物が高くなり儲け高の多くなるのは誰でもよいものに違ひないが、戰爭が濟んで物價が平常に復歸せんとする際の損の大きさが又一層甚しいものである從つて此の際無暗に釣上げてはならぬと早くも氣の付いた歐米各國では戰時防止策に就て色々と工夫したのに一般物價は戰前に比し三倍位の騰貴で喰ひ止めた。然るに日本は物が高くなく却て無理にも釣り上げ、遂に浮れ調子となり無理にも騰貴材料しか持ち合せない日本が三千億圓の騰貴に三十億圓のみの騰貴材料と云ふ材料を有する歐米と同じ樣に三倍

の騰貴を來したのである。然らば戰後今日の狀況は如何と云ふに歐米の政治家や實業家は戰爭中に早く物價引下げを行はんと戰後の經濟狀態が遙かに立ち直つて居る。又此の際下げ遲れたものは戰後世界の趨勢を失ふ事になると氣が付いた其處で戰爭中から非常に骨を折つて損を覺悟にする程りでドシドシ引下げを斷行した。日本の物價は歐米が下がれば捨てゝ置いても下がる筈であるが政府に物價を下げてはならぬと遮り政府家、紡績家、多數の國民が政府に物價を下げてはならぬと遮り政府も敢て下げ樣とせぬ。此の結果歐米では戰前三倍に上がつたものが其後二倍半と下がつて來たのに日本では下がらず高く立ち遅れとなり加ふるに是非必要品は買はねばならぬので輸入超過となり每年三四億圓宛の正貨が海外に流出する。

加へ家畜の市價は約三分の一以下に低下したといふ

馬賊の取締方と 邦人保護を交涉
船津總領事より張氏に對し

【東京電報】滿洲に於ける馬賊の跳梁は在滿邦人の保護に就き種々船津總領事より張作霖氏に注意を喚起する所あつたが滿洲に於ける三百餘の馬賊團其他馬賊の被害殷々たるものあり船津總領事は更に四日も嚴重なる取締保護方を交涉した所張氏も充分責任を以て取締り撲滅を加ふる旨答へたと云ふ

實業同志會 臨時大會
國費節減と國民 負擔輕減を決議

【大阪電報】實業同志會の國費節減國民負擔輕減に關する臨時大會は六日午後五時大阪中央公會堂に開會武藤會長以下各府縣代議士十餘名出席議題一致可決し其他三百國支部代表者に近畿地方懇談會の決議を付せられ可決の上左の如く決議を擧げ十時散會した

決議

一、行政財政の整理緊縮により節約せらるべき金額は主として營業稅其他惡稅の廢止並に地租其の他の處減租に振り向け以て國民の負擔を輕減せしめん事を期す

總監首相打合
行財整理に就き

十三年十月　實業同志會

【東京電報】下岡政務總監は六日午前十時永田町官邸に加藤首相を訪ひ朝鮮總督府の行財整理に付いて種々打合せする處あり正午辭去した

既定事業はやめられぬ
對支干涉は面白くない
野田政友副總裁語る

十四年度から斷行と云ふ事になるらしいのは結構である支那問題に就ては吳佩孚をどうするとか張作霖をどうするとか云ふ樣なことは良くない内政干涉など誤解さるゝのはよくない

【東京電報】山形市に於ける政友會東北大會に列席した野田副總裁は晩により宗道南市を視り帰途き、既定に付いて種々揉まれ解散した

を吹かし作ら語る
整理閣議は最少し早く片附くと思つたが何分問題が問題だけにそうも行かぬらしい併し治水港灣鐵道等の問題もどうなりこうなり步み寄つていゝ位に日が少ついたらしい治水にしても鐵道にしても新設事業打切りは仕方がないにしても既定事業の遂行を止めるのは無理だ完成年度が少し延びても打切らぬと云ふ所で解決するに限る農林省獨立は

いたゞけぬ陸軍自然減に就ては研究中だが、自然的に何とかしやうとしてらしいが此問題は存外困難で相當面倒になり易いから慎重にだつて無闇には矢張る譯には行かない

尾崎氏の動靜

四日午後に同つた尾崎行雄氏は六日正午歸城同日午後十時五十分發列車にて平壤に向ひ同地及び鎮南浦で講演會に臨み九日新義州、翌十日歸城の豫定であると

る對し武内局長は答辯を述べた一行は午後二時一行は安東縣に向ふ

自動車遞送

忠北道忠州以北道路方面に發著する小包郵便物は忠州より隔日郵便に付け遞送されて居たが遞信局では今般忠州堤川間を每日便の自動車にて遞送することに改め近く實施すること>なつた

海底線全通

不通であつた京城下關間海底線は五日修理成り全通することになつた

軍司令部内檢査

七日午前九時より朝鮮軍司令部内定期檢查施行同十四日午前十時より兵器檢查行はる>筈

捻出金額審議
六日の第九回整理閣議

【東京電報】第九回整理閣議は六日首相官邸に於て開會各大臣出席の上前回に於て大體決定した一般會計に關する各省の行政整理に依り捻出せらるゝ金額の點數を提出し意見を發表して審議に入つた

濱口、仙石の三大臣と會見し治水港灣、道路、鐵道に付當局の考慮を要望する所あり之に對し仙石總裁は鐵道に關しては充分考慮して今明日中に行はるべき整理閣議に述ぶるつもりであると答へ若槻内相は治水、港灣道路等に關しては地方人の利害を考慮し非常な苦心を以て努力しつゝあるが故に之等治水港灣道路等も相當な所に落ち着くものと見て差支ないと夫々諒解を求むるところあり委員一同之を諒として辭去した

當局に考慮要望
憲政會の五氏

【東京電報】憲政會の加藤(政)濱田、降旗、小泉、篠田、の五氏は六日午前の緊急幹部會の決議に基き午後二時半首相官邸に若槻、

太平洋測量說は 沿岸測量の誤傳

【東京電報】過般米國が太平洋の測量を行はんと計畫してゐるとの報道が新聞紙上に掲載されたので外務省は之に關し在米吉田代理大使に照會したるに右は米國パセット大佐が陸海軍通報米國沿岸測量計畫發表が誤り傳へられたもので あらうと言ふ

吳氏の前途悲觀さる
司令部に有爲の幕僚なく 王馮兩氏等は反感を抱く

【東京電報】某所著報=吳佩孚氏の司令部には有爲の幕僚なく部下者の如き取締の遊び過ぎで作戰を誤り而も吳氏は獨斷專行を極め幕僚は不平閑々の狀にあり王承斌馮玉祥兩氏等の反感態度は宜なりと云ふべく前途悲觀に堪へざるものがあると

內務部長會議
六日終了した

目下總督府に於て開催中の各道內務部長會議第三日(六日)は引續き第一會議室にて大塚內務局長統裁の下に開催種々の打合せが行はれ午後四時之を以て三日に亘つた各道內務部長會議も無事終了を見た譯である

市長就任を
中村氏承諾す

【東京電報】中村是公氏は六日午後一時東京市長就任を正式に承諾した

議員視察團
新義州より安東へ

【新義州特電】鮮滿視察の代議士一行十七名は本府の近藤事務官外

記者團龍井へ

【間島特電】記者團一行六名は五日午後四時多數官民出迎へ裡に龍井警察に市內を視察鈴木總領事末松領事等より間島近狀を聽き同夜は日支官民の大歡迎會に列席六日朝退間

英國に於ける 最近の重要問題(三)
—英國にて 岡崎哲郎—

勞働黨は現實の國を認識して、之に加工することを望みつゝある。カナダにては過去五年間に其工場數は倍以上となつた。聯ち一九一五年には二一、〇〇〇であつたのが一九二〇年には四二、〇〇〇となつてゐる。何等の障壁を設けず、先づ英帝國內に於て自由貿易を爲すことは、或は漸次全世界の自由貿易に達する前提となることはあるであらうが、特惠關税制度は政治屋の政爭の具で、英帝國る。吾等は未來の南アフリカ人は英人に非ずして南アフリカ人なることを知る。吾等は又カナダ人はカナダ人にして將來カナダ人たることを主張せんことを知る。又吾等は植民地より羊毛、皮革、棉花等の原料を持來り、之に對し服地、絹織品等製造品を送る如き植民地の衰に亡びることをも知つて居る。今や各植民地自ら其原料を用

を一つの戰爭勢力と爲さんとするものである。

勞働黨は英帝國を平和の勢力として見るのである。聯ち勞働黨は英帝國を其國內の各國民のみならず全人類に從る友愛の精神に依つて結合せる自治國民の團體として取扱ひ、彼等を一寛容の精神、正義、協力、人道及び人生に於ける公平寛大なる行爲に依つて獲得せるものを擁護せんとする團體として見るのである。然るに、保守黨が不公平なる取扱ひ、正義に反する非人道的なる貪慾に慴む人々に向ひ、今更英帝國の問題に就き熟考することを要求するのは、惟彼等が如何に國

民全體の意識を察する能力なきかを證するに足る一例である。右は英國政界の一端を知る材料となるのみならず、大戰中マクドナルド首相、フヰリップ、スノーデン兩相其他勞働黨の有力者が非戰論者たりし事と對照して、興味ある議論と思考せらるゝのである。

炭坑及鐵道の即時國有問題

土地、電力供給、各種交通機關、信用金融保險機關の適當時機に於ける國有問題等何れも唯一九二三年春の總選擧に際し、勞働黨の政綱として發表せられしものなるも議會に多數を制せざる勞働黨としては實現不可能なるは勿論である。

湖海旅館の盜難

定金致事(ユ)を提撕賣却べたところ、、、、

新廳舍建築柱 基礎工事終る

了したので更に向合せて竹しておつたは各班の新築前頁一日中から行ひ之を前月

不穩分子の 表面偵說

露領沿海州の旱害
在留鮮人は慘憺たる狀態

浦潮領事館よりの通報によれば本年の旱害は露領沿海州方面殊に秋風方面(烏秋より約六十里北東)農作物は全く枯死し爲に在住鮮人は立ち所に糊口に窮し同方面に於いては到底生活の安定を計る途なく老幼は途方に暮れつゝあり勞農政府に於いては之が救濟に腐心し烏秋(團們口に近き露國一兵街)方面は稍旱害を免れ平年作の見込なるが故に秋風方面より鮮人住民千戶を烏秋地方へ移住せしむべく高麗部と協議し烏秋高麗部にては移民招致準備に着手しつゝあり既に九月十日後移住民先發隊は秋風より烏秋地方へ移住し來りしも食料の準備充分ならざるを以て所持家畜類も賣飛ばし糊口に資せむとするも露領にては家畜類輸出の途なき故越境支那領に入り賣却するもの日々多きを

檢疫支所長會議

京畿道に於ては七日より二日間道廳會議室にて管內穀物檢查所支所長會議を開催する由であるが本會議は一昨十一年穀物檢查規則改正當時の初會議後今回が第二回目の會合であり各支所長よりも檢查事務改善に關する各種の意見や質疑も相當多く殊に檢查の最盛期を目前に控えての會議であるから相當緊張するものと觀られて居る

公會私會

井上氏來鮮見合か

井上準之助氏は大阪に於ける關西銀行大會に臨場の上來鮮の筈なりしも健康を害した爲め下阪を見合せたれば從つて來鮮も見合せとなるらしい

人事消息

▲湯村辰二郎氏(土地改良課長)五日朝金浦郡へ出張即日歸任
▲原代議士　六日夜釜山より入城
▲竹內第三十九旅團長　入城中の處五日夜平壤に向け出發
▲平岡光三郎氏(京取專務)八日出發一週間の豫定にて金剛山へ
▲恩田銅吉氏(朝郵社長)八日發阪神地方へ
▲津輪陸軍將校視察團　孤中寅雄中佐以下十七名は六日府內見學七日仁川へ向ふ筈

▲渡邊豐日子氏(殖產局農務課長)約六日の豫定を以て六日朝全南へ出張

辭令(總督府)

鐵道部長　弓削幸太郎
成鏡南道及成鏡北道管內へ出張を命ず
成鏡南道知事　李圭完
總督府勸業模範場技師　大工原銀太郎
京城法學專門學校教授　鵜飼　聰種
成鏡北道及間島へ出張を命ず(各通)
總督府技師　後藤一郎
元山、城津、淸津、雄基、會寧、間島及龍井村へ出張を命ず(以上四日附)
專賣局副事務官　草場信治
全州專賣支局長大谷正之助出張不在中代理事務を命ず(六日附)
財務局長　草間秀雄
總督府事務官　石黑英彥
同道事務官　中村寅猛
朝鮮財政調查委員會臨時委員を命ず
朝鮮財政調查委員會委員を命ず
總督府事務官　宮永文一
朝鮮財政調查委員會幹事を免ず
同　石黑英彥
朝鮮財政調查委員會幹事を命ず
同　井上主計
同　宮永文一
總督府道屬　金禮顯
朝鮮財政調查委員會委員を免ず
任總督府郡守　敍高等官八等
總督府郡守　洪淳一
同　崔鳳基
同　李炳洌
文官分限令第十一條第一項第四號に依り休職を命ず(各通)
總督府技手兼同　遞信技師　閔鍋金也
免兼官(以上四日附)

日的達成號
實業之日本 新築記念大特

余が目的を達成する迄
◇山一の社長になる迄　山一合資會社々長　杉野喜精
◇目的達成は是から　山下汽船社長　山下龜三郎
◇自殺を思ひ止まり運命開拓　九見屋店主　三輪善兵衛
◇北海で漁業經營　日魯漁業社長　堤清六
◇時計で目的達成　服部時計店主　服部金太郎
◇怒を抑へて今日を得た　東京瓦斯社長　小池國三
◇二億円の貯金を得る迄　不動貯金銀行頭取　牧野元次郎
◇世界的の大會社の社長となる迄　東洋紡社長　和合英太郎

無教育者の目的達成法(記者)
命懸で商賣した大倉男(記者)
貯金で運命を開拓(節儉堂主人)
幾多の試練を經て大飛躍(記者)
小僧上りの實業家列傳(樹下人)
株界の飛將軍となる迄(記者)
財界努力家列傳(浅人生)
金持登錄器を賣出す迄(記者)
放資物としての社債(瀧川生)
裏から見た洋服業(青服生)
大倉男別邸の悲喜劇(記者)

余が初めて出京した時の年齡と其當時に抱いた目的(七十三名の回答)

山室大佐の血戰錄(岳南生)
どんな人が目的を達するか(松永東邦)
工場を電化せば此の利益あり(石堂子)
欧米視察中に感じた事(力闘社長)
學生の職業選擇法(東京府立工業學校長)
▼當代博士物語り　楚水生
▼茶道茶後　李城生
▼名士の趣味　古玩生
▼三角鉛　芳水生

職業と健康との關係　醫學博士 堀內彌次郎
體力精力增進法　醫學士 樫田十次郎
能率增進に必要な眼の健康法　醫學博士 宮下左右輔

本號に限り定價六十錢(郵税二錢) 東京京橋南新屋町 實業之日本社(振替東京三二六番)

我社の新築愈々落成す
愛讀者諸君の熱烈なる御同情の賜に依り本社の新築愈々落成し今や銀座有樂橋畔に一大美觀を呈ふに至りました。本誌は外觀の壯麗と相俟つて内容又愈々改善と充實とを期し現はれました、何卒一冊の御愛讀の程希ひ上げます。

如何にして目的を達成すべきか　實業之日本社長 增田義一

數奇を極めし余が奮闘史　大同電力取締役 山本條太郎
池田成彬氏は如何にして三井銀行の柱石となつた(碌々生)
藤山治氏が今日實業界の成功者と成り得た秘鍵(腰依生)
鐘紡社長武藤山治氏が今日我が國實業界の第一人者と謳はるゝに到りし所以を詳說す

目的達成の秘鍵(碌々生)

如何にして目的を達成すべきか
▼東洋紡會頭　藤山雷太
▼日石社長　內藤久寬
▼北海炭礦社長　磯村豐太郎
▼東武鐵道社長　根津嘉一郎
▼太陽生命專務　清水文之輔
▼文學博士　松本亦太郎
▼堀越商會主　堀越善重郎
▼前高商校長　坪野平太郎
▼三井信託社長　米山梅吉
▼鈴木商店專務　金子直吉
▼東京瓦斯社長　小池國三
▼中山太陽堂主　中山太一
▼博進社々長　山本留次
▼東京電燈社長　神戶擧一

五十円の職業　小學校卒業後二三年の修業で月給五十円が得られる職業
青少年諸君の立身の近みちは此れ!

就職の出來る好職業　地方から上京した青年が直ちに就職の出來る方法の二十種を擧げて其就職方法に就き說明す

一万円を儲ける迄　東京銀座の谷沢鞄店主が刻苦奮鬪の實話

賣り拡める苦心談　▽ヒラノ商札を賣り擴めるまで平野哲五郎　▽丸の子東子を賣り擴めるまで西尾正左衛門　▽森永の製品を賣り拡めるまで松崎半三郎

京日案內

公債　時に高價買入地方は御照會次第返信　京城明治町郵便局前向　竹下金融部　電本二二四〇番

古本　高價買入　是非御試驗を乞ふ　京城本町三丁目　電話本三一九五番

恩給　公債賜金保管、金に賴ふ給與低利融通即時　京城府江古市町三三五

恩給　立替(年金)低利即時融通　京城竹添町一ノ八二(西大門警察署前下車東入)　テイジンクサン自動車　會社前(殖産銀行支店前)京城府金融商會

高給　外務員其他使用京城永樂町二ノ六　在住年齢二十歳以上履歴書持參面談の上採用　電話本局二三九二番　京城支部

教授　琴古流尺八教授　府內永樂町一の三三商品陳列館上　佐羽內敬一

裁縫　女子年間十年生徒名募集入用親切に教授十五歲以上希望者御來談下さい　京城若草町二二九番地　野澤裁縫所

ほねつぎ　一切の治療御來診に應ず　中島病院裏(移轉)

はり　灸小兒虫切あんまく婦人病胃腸病呼吸器神經痛其他各種治療　京城南山町一ノ四　電話本局九六七番　能野鍼灸治療所

產婆　遠近を問はず懇篤的に御診察します　京城黃金町二丁目一〇八番(陸軍府附屬所裏)電話本局一四五一番(上山醫院)　大日方しめ子

御尋　身の上當時京城本町に居住致されし御方又は御存じの方左記迄御知らせ下さい　奈良縣南葛城郡大字村沢愛子

看護　婦及見習弟急入用本人經驗緩慢機帶乞來院　京城明治町一(電本二一四)　西化病院

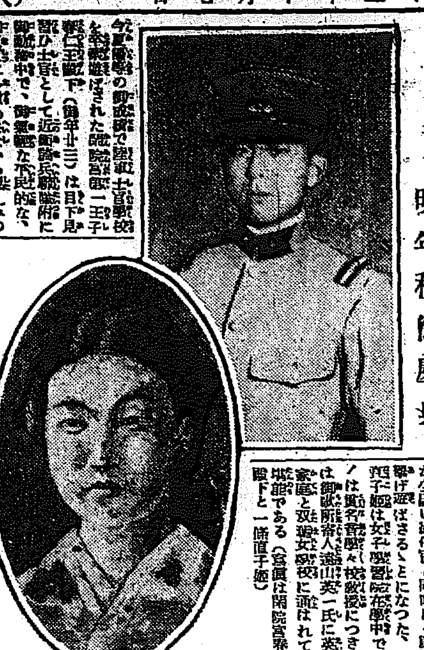
被雇　ゴム配合工場經營に自信ある技術者求職　神戶上澤通三丁目入ノ六　山下方(一生)

洋鐵鋼鐵道船舶材料其他工業器械附屬品商　七森舍建築　釜山幸町(振替京城二三一三三九)　角野商店

醫療器械器具及諸機械自家製作裝飾金具鍍金一式　京城本町二丁目五十三番地　開正舍工作所　電話本局三九三六番　取次賣店 銀行本町支店前

產科婦人科 外科花柳病科　仁川濱町　入院隨意　鶴田醫院　電話七三四番

閑院若宮と一條直子姫
明年秋御慶典



今夏御學習院の御成業で陸軍士官學校を御卒業遊ばされた閑院宮第一王子春仁王殿下（御年廿三）は目下見習士官として近衞騎兵聯隊附に御勤務中で、御氣輕な平民的な御態度に部下の兵士から親しみの的となつてゐるが、今回牧野宮相、松井宮家事務官等が御兩親宮殿下の御内意を承はり、殿下の御配偶として入選中の舊五攝家の一である故明治神宮宮司一條實輝公第四女直子姫（十七）と御婚約、明年秋殿下が少尉に御任官と同時に、御典を擧げ遊ばさるゝことになつた、目下直子姫は女子學習院在學中でピアノは其名音樂家某々教授につき和歌は御歌所寄人遠山英一氏に業を習はれ、家庭と双葉女學校に通はれて最も堪能である（寫眞は閑院宮春仁王殿下と一條直子姫）

未決囚人は公認の宿屋へ宿泊させる
在監囚も優遇する
改正案を來議會へ提出

監獄法の監獄法改正は進行して從來は毎週一回各條文に就て改正委員長小山檢事總長、熊谷司法省政務次官、岩崎參與官、和仁東京控訴院長、山岡檢事局長、泉二行刑局長、宮城保護課長外古田、辻幹事等が司法省階上會議室にて論議して居つたが新しく生れる行刑法は現行の監獄法の全條文七十五條に比すると三四ヶ條は多分減少される、其内容は世の進運に伴ふて廣い意味を加味して居つて殊に從來の監獄法の規定には未決囚人をも監獄に收監して自由を束縛したものだが、新法の規定では公認の下宿の如き者にするとの事である、されども之に對し嚴重なる取締を施さない時には拘禁中の犯人が內外通じて證據を湮滅する畏れもあり又秘密を漏らす事もあらうされば未決者に不自由を感ぜしめぬ範圍に就て如何なる方法の下に取締つたならば良策であるかの點が委員の論議の要點となつて居るのである、各委員共大車輪で研究中であるから目下改正中の刑法、民事訴訟法、刑事訴訟法、民法は兎も角新行刑法は必ず來議會に提出して出來る限り早く施行する豫定で來年の末頃からは新法の規定によつて犯人及び囚人の不自由を減少せしめ不足を訴へる者もなくなるであらうと

戰爭の最中にはどんな子供が生れるか
日露戰中に生れた今年の壯丁
陸軍省て愼重調査中

本年度入營の壯丁は丁度日露戰爭第一年たる明治三十六年十二月二日から翌三十七年十二月一日までの間に出生した男子である從つて戰爭中に生れた者は性質が殺伐だとか陰鬱だとかいろいろ臆測上の觀察などもある位なので陸軍當局ではその觀察は別とするも、戰爭と云ふ大きな衝動が母體の精神上に影響を與へ又は一家の主腦者が出征して生活上に關係を及ぼすなど間接直接の原因が出生兒にどんな影響を與へそれが壯丁となつた今日如何なる結果を示してゐるかは軍政の上からも調査研究の必要があるので今春三月全國各町村兵事主任に對し調査事項を列記し回答を依賴し其の報告書を取り纏め徵兵檢査の成績と彼れ此れ對照して目下いろいろ興味ある統計中央當局の研究中である然るに右は開戰第一年の壯丁であるが更に明年度の壯丁は三十七年十二月二日から三十八年十二月一日までの出生者で特に戰爭の眞つ最中に受胎し或は講和後に生れたものでいろいろな意味に於いて戰爭の影響を受ける程度は第一年よりも遙かに大きかつたとは爭はれない、從つて此興味ある研究は明年度壯丁の調査を一層綿密にする必要がある

のを陸軍當局の命を受けた各聯隊區司令官は三三日から夫々市町村の兵事主任を指揮し一般調査事項に就いて聯隊區長と打合せの上報告してゐる右に就いて陸軍當局は「日露戰爭は三月に始まつてゐるから同年十二月迄の出生數は減つてゐないが死亡率は遙かに多くそのお蔭で、本年の壯丁は全國平均四割五分も減じてゐた此れから推して第二年度に當る明年度壯丁は二割位も減じて居りはせぬかと心配される、外國の例で見ると戰時中には私生子の出生が非常に多いが明年度の壯丁が戰爭とどんな因緣を持つてゐるか、此れは軍事上秘密に屬すべきもので今は話せない、兎に角今明年を通じ約百萬人の壯丁に就いて戰爭が國民に如何な影響を與へたかの重大な研究が築き上げられる筈だ」と語つた

赤心團員三名外務省へ暴れ込む
高尾秘書官を毆る

六日午後二時半頃大正赤心團の渡邊雄治、大原雄雄、加藤春吉の三名は赤の印半纏に赤字を以て大正赤心團と記せる旗を携へ外務省の秘書官室に上り込み外相に面會させろと怒鳴り込み高尾秘書官がこれを斷るといきなり鐵拳を揚げて高尾氏の顔を毆り付け眼鏡を飛ばし更に電話機及椅子等を手當り次第打つ毀したる上對支外交の軟弱を痛罵した檄文を廊下に撒き散らし亂暴して日比谷署員に取押へられた（東京電報）

海軍機故障下士一名慘死
佐世保軍港内の慘事

佐世保鎭守府第一期攻防基本演習參加に佐世保航空隊所屬横廠式第二十四號（外從大尉操縱）は僚機二機と共に編隊飛行をなし市街偵察を終つて歸還の途五日午後三時半發動機に故障を生じ港外海岸に不時着陸したが搭乘同乘せる三等兵曹國時文吉はフロート附近の支柱に觸れて即死し海中に轉落した佐鎭守府にては艦艇を以て捜査せるも同地點は潮流殊の外早く未だ發見されない（佐世保電報）

機體燒く
演習中の椿事

佐世保市内は五日夜燈火を滅して敵機の襲撃に備へて居たが同夜八時十分頃航空隊所屬の横廠式偵察機第四十三號機（外從一等水兵操縱）一等兵曹同乘し市内襲撃に赴かんと飛揚した際機體に故障を生じ一ノ島附近に不時着水したがその際ガソリンに引火し機の大半を燒いたが搭乘者は無事である

亞機歡迎て
同國民喜ぶ

亞爾然丁飛行家ザンニ少佐の訪日飛行に對し日本朝野が大歡迎を爲しつゝある報同國に達し一般に非常な好影響を及ぼし將來邦人に對する態度に變化を來してゐると云ふ同國駐在代理公使古谷氏報に付同少佐の飛行應援演藝會開かれ大盛況を極めたと（東京電報）

豐川丸遭難
十四名行方不明

五日午前三時樺太西海岸小能登呂村沖合を航行中の發動機船豐川丸（八〇〇噸）は暗礁に乘揚げ乘組二十三名中九名は辛く陸地に泳ぎ着いたが十四名は何れも行方不明となり午後に至り海岸に二名の溺死體が漂着したが目下殘餘は捜査中である（豐原電報）

美展審査開始

帝國美術院展覽會の出品搬入は昨五日夜半を以て終了したので六日は東京美術學校講堂に審査委員會を開き日本畫部長山内多門、洋畫部長長原孝太郎、彫刻部長小倉右一郎三氏を擧げ審査方針につき協議する處あつた（東京電報）

北鮮共進會大盛況
燒けたのは僅かで七日復舊
連日入場者殺到

共進會の內地館鐵道館及城津の休憩所、協贊會事務所は災害を受けしも出品物に異狀なく再築は七日成る筈又他の多くの會館には何等異狀なきにつき入場者も多く災害直後の五日入場者は八千餘名翌日も千餘名に達せる盛況六日も早朝より入場者踵を接し居れり（淸津特電）

不逞團長の妻は可憐な女學生
夫の脅迫に戰きながら只管學びの道へいそしむ

爆彈、拳銃、暗殺…………聞いても戰慄する陰謀團義烈團と同じやうな不逞の徒「新成團」の名は國境を越えて鮮內の官憲の頭にもピリピリと鋭い刺戟を與へるまでに彼等の毒刃は物凄い光りと共に何時かは暴擧の成功を貫徹せんとする時、奉天に於て一團の首領片康烈が捕はれたとの快報に接した

◇

彼片康烈は先年海州に於て獨立新聞をばらまき捕へられ二年六ヶ月の懲役に處せられた而して大正十一年末出獄と共に彼は滿洲に向け走り去つた。飽なき彼の陰謀非道の謀略は此時から始まると共に彼の郷里黃海道の山奥に彼の歸りをひた待ちに待ち詫びてゐた美しい彼の妻賀道熙があつた元々結婚當時彼の甘言に乘せられ夫婦となつたもの丶間もなく別れたのを知り彼に對して秋風のやうなへだゝりを持つやうになつた

◇

結婚して夫は彼女の要求の總てを入れた。學校にやる事、卒業者としての使命を果し得ることゝ等彼女の結婚に依つて行はれるべき希望の目的の一も行はれなかつた彼女は乙女心にも夫の不實を怨つた。彼が滿洲に入獄中彼女は無理やりに獄中の夫にせがんで滿洲に去つた而して彼女は吉林の或る女學校に入學したのである。其後出獄したと言ふ片康烈から彼女に一通の書面が來た。それには『俺はお前を殺つて滿洲に行く、そしてお前を殺し天察殺してしまふ』と物凄い脅迫が書連ねてあつたので彼女は恐ろしさにあたふたと昨年十二月京城に逃げ歸り誠南洞の叔や姉の家に身を寄せたのである此彼女は四日午後漸く彼女の家を突き止めた

◇

『兇賊のやうな男の妻たる者……定めし物恐ろしい女だらうと思ひきやその豫想は全然に相違して彼女は稻間の藪に咲く白百合のやうな美しく可憐な女だつたのだ『片さんが捕はれたつて人から聞かされてはじめて知りました、折角人と生れ出て若い身空に不幸なものだと思ひます、然し私は片さんと又同棲しようとは思ひません、あの方は私の希望も理想も一寸も認めてくれないのですもの、私は只今梨花學堂の師範科に通つて居ますが片さん等が何うして居るのか一寸も分りません』と彼女はぽつぽつと日本語でさう言ふのだつた（寫眞は片康烈の妻賀道熙）

尾崎さんの獲物は雉と鶉十五六羽
豫想したより少かつた
きのふ午後京城歸着

四日谷總督府技師の案內で忠淸南道鳥致院に獵に出かけた尾崎さん一行三人は六日正午京城驛着で歸城した早速獲物は？と尋ねると隨行の一人が尾崎さんに代つて語つた話に依ると尾崎さん一行は五日朝立つたが二日間の獲物は案外尠く雉九羽に鶉數羽だけだつた尤も丁度同地附近は先頭の旅行で兵隊が荒して居た爲め獲物が少かつたとのことで尾崎さんも稍失望の風情だつた尾崎さんは平壤の府尹の心配で一行は平壤の高井氏に泊ることになつた府尹は一足先に

狩獵期に入つてから軍用鳩の射殺が多い
一羽五百圓の貴重な鳩だ
國家の爲保護して欲しい

獵期に入つてから一般獵家の獵に臨んで龍山の軍用鳩が射殺さるゝ事があるので龍山の鳩舍から次の樣な事實と注意事項を送つて來た軍用鳩が從來狩獵期間に狩獵家の筒先で射殺せらるゝ數は中々尠くないこれが爲軍用鳩第二十師團分鳩所に於て訓練に支障を來たし困つて居る最近左の如き事實がある

三日午後四時頃に龍山方面から某部と南を日々往復して居る鳩が十數羽鹿山の北方高地を通過中一獵家はこれに散彈を浴びせかけ其一羽を射落し一羽は傷いて歩いて方法はない此二羽は民間にても七九の合同宿舍內に逃込み翌日右中央より打折られ羽根とするより出すものなら最も優秀で民間愛鳩家の垂涎措く能はざる逸物で數百圓を一羽に投ずる位のものである夫れを射殺して高々十錢位の山鳩と同じ樣にせられてはやり切れない佛國などは鳩を保護し鳩を保護するのは愛國的行爲であると全國民が保護に努めて居る我國民は此の點に就て國家のため考へてもらひ度い一般獵家は左の件を御注意して戴き度い

一、軍用鳩を射殺せらるゝと軍用物毀損の罪で陸軍刑法に依つて罰せらる

二、左の如き場合は射殺せぬ樣願ひます

1、足輪の嵌つて居る鳩 2、空を飛んで居る鳩は、白色又は栗色の鳩が交つて居る時 4、足に通信管を附けて居るもの

三、萬一誤つて射殺した場合は届出て下さい（大事な通信文を携行し居ると之れが爲非常に困りますから）

四、京畿道一圓では移動訓練其他で常に行つて居るから特に注意を加へられたい

五、一般に傳書鳩を保護する樣御宣傳を願ひ度い

六、鳩の敵たる鷹、隼等を射ち殺す事に御盡力に預り度い

七、傳書鳩が迷子になつて民家に飛込んだ樣な時は直に御知らせをして戴きたい

日鮮洋畫會第一回展覽會
六日から三中井吳服店階上で開催

虚子氏大田へ

我俳壇の巨星であつてホトトギスの主幹たる高濱虚子氏は七日午後三時十二分大田驛着直に儒城溫泉に向ひ一泊の豫定であるが八日は午前九時より大田春日町富士家に於て歡迎俳句大會を開催すべく湖南各地よりの出席者も多く頗る盛會を豫想されてゐる、湖南時社にては歡迎其他に就て準備に多忙を極めて居る（大田）

ペンの爲に良い
パインインキ
京城本町二　パイン萬年筆

納稅組合表彰

京城府は七日午後四時から新町淸凉寺に於て新町納稅組合表彰式を擧行する筈であるが來賓として時實知事、佐藤、藤岡兩部長府內公職者等多數臨席する由

映寫幕

▲朝の鳥（黃金館）愈に上演した澤蘭子、松本、歌川主演の旅行小唄の鳥は非常な人氣であつたがファンの熱望に依り七日から再上映、露國美聯『駒木根、篠原』ユナイテッドアーチス特作文藝映畫『ベッスリア女王』六卷續次喜多『膝栗毛』三十卷のうち第一篇は

▲熱血の双（喜樂館）七日より上映松之助主演の捕物帳、新劇は山本嘉一、鈴木傳明、浦邊粂子、葛木香一、澤村春子等總出演の冒險連續『冷火』十二卷のうち前篇四卷上映、佛文豪バルザック作品死刑囚大破獄『巨人コラン』前七卷喜劇『赤い展覽會』長尺實寫『ニューヨーク』一卷

▲名馬一騎（大正館）七日より特選映畫揃ひ旗揚喜劇でジョーンス氏主演の活劇澤村、片岡、市川、小杉共演、時代劇『喬山凱旋記』五卷正邦宏武田春郎、泉百合子主演文藝映畫『茶を作る家』八卷

喜劇 按摩【全三場】

（第一場）

時、肌寒い或日の夕

場所、大西（本府調査課長宅）

人物、大西調査課長、同夫人、女中、國友參務課長同夫人、同書生、按摩小野トキ、丸山鶴吉氏其他各課長連多數

倭城臺に聳ゆる總督府廳舍はさんざ時雨に降りこめられてはや夕闇の幕が垂れかけんとし、四邊の雜木は濡れそぼちながらかたかたと淋しく枝鳴りがして居つた。佛國西教會の鐘が鳴り初む。此時大西課長はオーバーの襟に顏を埋めて足早に倭城臺の坂を下る。忙い事務からはなれてほつと一息ついた風情、顏には輕い疲勞と饑渴の色を浮べながら……。

課長は悒しく雨垂れの下をかいくゞつて玄關に著く、若くて美しい女中笑顏で迎へる。

夫人『お歸りなさいまし、お疲れで……』

課長『いやな雨だな、仕度は出來てるかい』

夫人『えゝ、もうさつきからお待ちして居ましたわ……』

大西氏、急いで私服に著かへ膳に向ふ。折からチリ……と慌しい電話の鈴が鳴る。女中の小走りの足音が聞へて

女中『はいはい、旦那樣では、はいはいあなたは、國友さんですか、一寸お待ち……』大西氏急いで電話口にかゝる

大西氏『國友さんですか、はあ只今から直ぐに……ぢや早速參りませう』電話口をはなれた大西氏は座に返らずその儘膳を表に向ける。夫人茶の間から姿を現はし、

夫人『あなた、お急ぎで御座いますの、でも一寸召上つてから……』

大西氏『いや急ぎの用らしいから一寸行つて來やう、歸つてからゆつくり……』

そのまゝのなりで傘を持ち表に出た大西氏はさんざ雨の中に姿を掻き消した

（第二場）

時、同上

場所、國友課長宅

國友氏早や夕飯をすませほろ醉い上機嫌

女中『旦那樣お風呂へ、丁度加減です』

國友氏『ぢや、その間にあの按摩を呼んで置はふか、おへからいてお呉れよ』

女中『ハイかしこまりました』

國友氏書生へ電話かけるやう言つて女中は敬々しく退出、國友氏茶の間から浴場に姿を消す、さんざ雨垂れの音、湯殿では國友氏頻りに氣持よさゝうに『アーブ』

女中『〇〇さんであの按摩さんへ電話をかけて下さいな、あの主人が上手ださうだから特に主人をとのことです』

書生早速電話口に立つ。

『ア、本町七百三〇番……ア、七百三十番ですよ』（暫く間）

書生『オーイさんですか、國友ですが、今から一寸來て頂ひたいのですが……』（暫く間）

書生『あの、國友ですが、一寸御主人に來て頂きたいのです』と言つて電話を切る。暫くして

一人の男國友氏宅を訪れる。夫人出て來り薄暗がりに男の姿を見ていぶかしげに思ひ入れの態。（一寸間）

夫人『御苦勞樣、さこちらへ』男應接室に通され一人合點いかぬらしき風情、手をこまぬいてしきりに考へにふける此時奧の室では湯あがり姿の國友氏さも氣持よさゝうに腹ばつて居る其處へ夫人來り

夫人『今參りましたよ、でも見馴れぬ男ですわ』

國友氏稍不安らしく眉をひそめチョッと舌を鳴らしながら『おかしいな』と呟いて起き上り應接室に足を運ぶ。

二人『やあ、やあ…（一寸間）

國友氏『ようこそ、さあそれへ……』二人共腹を据えかねた風情、一寸座が白ける、暫くしてやつと

大西氏『例の活動の一件ですなあ…あれはその、えーと、その…』［しきりにあたまをかむ］

國友氏『ふむ、なる程、はゝー……』二人の話は一向に調子が合はず、而も双方腹の探り合ひで何かを摑み出さうとして要領を得ず大西氏『はてな……』首をかしげて思ひ入れの儘立去る

（第三場）

時、或夜

場所、某亭

燈明燦然と輝やき總督府各局部課長連ズラリと居並ぶ、宴將に酣ならんとするころ上座にてかてか光りした丸山氏思ひ入れしたやうに突然大聲で

丸山氏『滑稽と言へばね、此國友が、ゝゝ……』丸山氏てつぺん迄赤くして腹をかゝえる、と滿座俄かにどよめく一時にどつと笑聲が起る諸卿の國友氏は白い眼をむいて苦笑、大西氏は苦笑する

國友氏『そ、そ…んなことを言ふものがあるもんか』と破れ／＼聲で喚んだが一座の笑聲に揉み消されて徹底せず

×　×　×

『實は此の前のことだが、クンが何時もの按摩を呼ぶことになつたので、交換手が間違へたのか按摩の家の本町七百三十番から七百三十三番の大西君の家にかけたのだ。そして按摩の大將オノと言つたのをオーニシと合點してクンが飯も喰はずに驅けて行つたのだ所が出て來た奴君も妻君で、大西君をてつきり按摩と思ひこみ上に通しにがいざ二人の會見となると双方とんちんかんで始まりしまつたと言ふ譯だそれもその時どちらかが正直に腹中を割つて言へばそれですんだのに意地ぎたない探り合ひをしたのが今日の態たらく、滑稽と言へば滑稽、結局何か何やら合點が行かずその夜は別れたのだ、所がその後になつて國友君の妻君がやつと知り驚いて大西君の家に詫びを入れそれで先づ圓く收まつたと言ふのだ。然し事此處に及んでは默つちや居られぬ、諸君どうかね非は國友君にありとして大西君にもひつかゝりがあるから懲罰の意味でおごらせやうぢやないか』

某氏しきりに頷いて見るかと劇場一致拍手怒濤笑聲鳴りも止まず內自動車門前でしきりに吠ゆ、軈て一同の乘る自動車は宵暗深く京喜入さして疾驅（完）

當局の烱眼に見破らる

ソウル聯盟[illegible]が六日夜鐘路警察署[illegible]輝く光りを放つ[illegible]と言ふのは從來過激分子の聚合機關として不穩な言動を弄するを常とするも[illegible]之には流石の當局も手の下しやうがないと[illegible]

賊は同宿人

[illegible]方針で[illegible]した[illegible]に昨夜七時半頃の[illegible]會と言ふに[illegible]會館[illegible]に[illegible]潜れ居況を呈して居た[illegible]して居るので[illegible]では[illegible]中四日夜も盜難があつたので鍾路署に訴へ出て同署ではテッキリ同一人の所爲と睨み[illegible]八日三百圓、十月三日に二百六十[illegible]、（時計共）同四日に四百二十[illegible]位を窃取した事實が判明した尚餘罪ある見込で取調べ中

元本社[illegible]新府[illegible]會[illegible]四百五十[illegible]本の基礎工事は先般から東洋コンプレッソル會社の手に依り施工中であつたが五日を以て[illegible]全部終[illegible]

購賣組合を撤廢せよと
寺洞住民の陳情

[illegible]が今回住民一千餘名連署して[illegible]部の購買組合は住民の生活を[illegible]ふものだとて關係當局各關係官[illegible]及び目下來鮮中の[illegible]

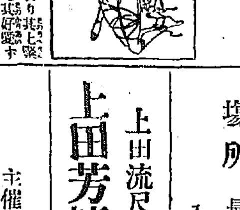
北海道苫前の大火

六日午前一時天鹽國苫前郡苫前村[illegible]に飛火し[illegible]は商店一棟を殘せるのみで[illegible]は杜絶した（札幌電報）

洋服
オーバーコート
並に絨製品一切
薄利販賣
大阪市東區谷町四丁目
絨製品卸
東野榮三郎商店
振替大阪三七六四四番

▼色餓鬼の集ひ
淫風物語り
▼世界的奇怪極りなき事實！
▼名附けて『餓鬼道』といふ本書は湘田晩次郎先生の著になる全世界を網羅せし一大淫風史にして、本書を讀まば獵奇も、ソクラテスも、聖者も、人肉の淫樂に向つては皆高尚の人たらざるはない、況や凡俗の稀は人間として變態的な本能の慾に驅れ淫猥なる享樂を續けるのである

▲變態性の享樂
本當の裏手の怪しい蔭場に連れ來り……あとは默……立つ腰の……一つとなつた……



先づ異性の被服物を剝取り其汚穢を若くば嗅し即ち其好擇するところの異性を愛撫して其の若き肉の狀態を眺めて慾情を滿足す…… 以上の如く頗る露骨大膽に描寫し、恐る隱れたる世界の大惡、高貴の猥褻の肉慾を絶叫せる說を揭げたれば世の爲め人の爲めに一道の光明ともなれば讀者の慰藥に過ぎず。
▲全一冊▲八錢二十三版三百頁四六判入◇◇價▲金壹圓七十錢
▼後金引換希望者は新聞名を記しハガキで略號『ガ』送れと申込めば代金引換にても送る 代金引換料廿二錢
東京麻布區富士見町六 振替東京五五八番 正文社

アストマトールは極度の喘息に對し一回にて即効あり。
全國知名藥店にて販賣す。
製造元 奉天 鶴原製藥所

朝鮮火災保險會社
英國ニュージランド保險會社
東海生命保險相互會社
仁川代理店
河野竹之助

上田流尺八家元
上田芳憧師歡迎演奏會

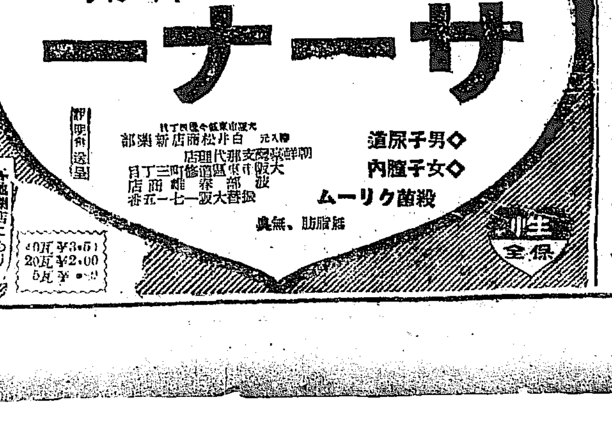
日時　十月八日午後七時ヨリ

場所　長谷川町公會堂

入場料　壹圓

主催　上田流尺八　京城幹部會

後援　京城日報社



京元咸鏡兩線列車運轉時刻改正
新設停車場及改正時刻表は最寄停車場に揭出す
十月十一日より
咸鏡線
水南朱乙間二十二哩
端川吉州間五十三哩
退潮陽化間三十七哩
開業
未開通區間陽化端川間及吉州水南間には毎日自動車の便あり
南滿洲鐵道株式會社

毒の花 (89)

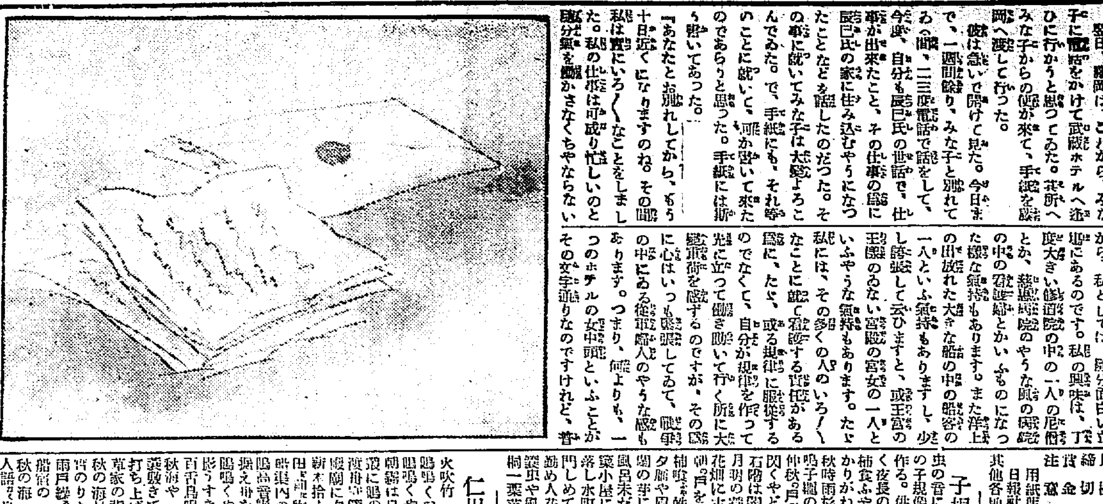
入江新八作 近藤紫雲畫

翌日、瞭岡は、これから、みな子に電話をかけて武藏ホテルへ逢ひに行かうと思つてゐた。其所へみな子からの便が來て、手紙を瞭岡へ渡して行つた。

彼は急いで開けて見た。今日まで、一週間餘り、みな子と別れてゐる間、二三度電話で話をして、今度、自分も辰巳氏の世話で、仕事が出來たこと、その仕事の爲に辰巳氏の家に住み込むやうになつたことなどを話したのだつた。その事に就いてみな子は大變よろこんでゐた。で、手紙にも、それ等のことに就いて、何か書いて來たのであらうと思つた。手紙には斯う書いてあつた。

『あなたとお別れしてから、もう十日近くになりますのね。その間私は實にいろ〳〵なことをしました。私の仕事は可成り忙しいのと職分氣を働かさなくちやならないので、最初の二三日は、やつて行けるだらうかと心配した位でしたけれど、もう大變馴れて來ました。大凡仕事の手順も覺いて、自分のものになつたやうな氣がします。此れなら多分大丈夫と思ひます。

ホテルの生活は、私には、いやなものではありません。今迄の日常とは全く違つた規則的な事務的な活動的な、そして、西洋風な大仕掛な行き方は私には大變興味があります。その生活は、私のものではありませんが、私の責任を感じてゐる多くの人々のさうしたホテル生活を看護してゐる私の仕事は、それ等の人々のいろ〳〵な生活を合せてゐる大きな家庭を支配してゐるやうなところが全く愉快です。私個人としての生活は、一つの小さな家庭にはまつて、夫婦關係、親と子との關係の中に捉はれてあくせくしてゐるのでなくつて、さういふ覊絆から離れた人達よりも、さういふキハンがあつても、のんきな人達の遊樂的な旅館のホテル生活をひつくるめた一つの團體を見守つてゐるのですから、私としては、隨分面白い立場にあるのです。私の興味は、丁度大きい修道院の中の一人の尼僧とか、慈惠病院のやうな處の病院の中の看護婦とかいふものになつた樣な氣持もあります。また洋上の出放れた大きな船の中の船客の一人といふ氣持もありますし、少し誇張して云ひますと、或王宮の王樣のゐない宮殿の宮女の一人といふやうな氣持もあります。たゞ私には、その多くの人のいろ〳〵なことに就て監督する責任がある爲に、たゞ、或る規律に服從するのでなくて、自分が規律を作つて先に立つて働き廻いて行く所に大變張合を感ずるのですが、その職務に心はいつも緊張してゐて、戰爭の中にゐる從軍看護婦人のやうな感もあります。つまり、何よりも、一つのホテルの女中頭といふことが、その文字通りなのですけれど、普通の女中頭といふのとは大變違つてゐて、おもしろいのです。一度あなたに私の働き振りを見て頂きたいと思ひますが、今は、もう暫らくあなたにお逢ひしない方がいいと思ひます。すつかり、もう私のものにならないと、また、あなたから、いろ〳〵なことを云はれたりしては、私の今の勇氣が挫けさうですから暫らく、私はお逢ひしないことにしたいと思つてゐます。私達はお互に心の中に戀しがつてゐる方が、逢つていざこざするよりは幸福だと思ひます。また辰巳さんへお出でになるやうになつたことは大變よろしいと思ひます。あなたも恐らく、今は、さういふお心であらうと私も思つてゐます。逢ひたく思ふ心をためて、互に働いてゐる氣持は、更に好いと思ひます。丁度、あなたの注文通りです。から」……さうして半年も、お目にかゝらないで、お互に一心にみつちり勉強しようぢやありませんか。私は、初めて自分の力を試す時期が來たと思つて、今の職分を幸福に感じてゐます。どうぞ御安心なすつて下さい。今、一寸、手が離ましたから、事務室の卓で走り書きしました。好便に託して一寸御伺ひまで。いづれ、また——」としてあつた。



京日文苑 (投稿規定)

短歌 選者 森 尾上柴舟 / 俳句 選者 楠目橙黄子 内藤鳴雪 / 川柳 選者 井上劍花坊

締切 十月十五日 各部共 / 賞金 天一圓半、地一圓、人半圓 / 注意 一題一人三句、各題別紙用紙葉書、雅號住所明記、京城日報社『京日文苑』宛の事 其他各地會報歡迎

子規忌の夜 (帆影郎報)

虫の音に圍まれた京城居に虚子選の子規像をかゝげて十題五十句を作る。供へまつる果物に更けてゆく夜長の灯が明るい。

柿食ふや朝日に向ふ一人 登城
かりがねや机の前の古障子
秋時雨杉の間に降れるかな
鳴子棚の影動きたる佳かな
仲秋の月ほそそめし釘の錆
閃くやどつと落せし水明り
石階は闇に沈めり星月夜
月明の叢虫に風吹きすさび
花畑に古椅子の朝洗み所り
朝の戸を日に向けて謐る一葉哉
補綴の皓歯を見せて岐生蓮 帆影郎
夕顔や眉をあげたる要笠八
園の事に夕べ明りや秋時雨
風呂未だし鳴子鳴子に鳬
築小屋に仲秋の人遊ぶかな
落し水町に眠されて侘び鳬
門しめて離靜かや星月夜
勤め人花壇廻りてゆきに鳬
鈴虫や風おさまりし梢影
桐一葉落しばかりを吹かれけり

仁川木馬吟社 (鷺白報)

火吹竹作りし老や鴫の聲 綠頭
鴫鳴くや疊に屆く吊拂子
鴫鳴くや朝餉待るゝ耕の人 山晴
朝霧は島に殘りて鴫鳴ける
露に鴫の高音や今朝冷えし 馬人
渡舟守の假寢むや百舌の聲
暖簾に夕日過ぎし百舌鳥の聲 郡城
新木拾ふ海女の子黒し秋の海
田に到る物賣る店や鴫たける 石人
船渠内の潮の靜けき秋なるか
鴫鳥晉網へて全く暮れに鳬 正樂
据え掛をおろし錨や秋の海
鴫鳴くや人出で來たる栗林 白眉
影うすき舟の煙りや秋の海
百舌鳥鳴くや梢に蛻る虫喰葉 翻姉
秋海や水泳場の杭まばら
蒹敗きて錦斜く上や鴫の聲 鷺白
打ち上げし蛸壺縄や秋の浦
草家の背戸の大樹や鴫の聲 木堂
秋の海島出る船の櫓鳴り哉
背のりよき島の畑や秋の海 指月
雨戸繰る雨後の島家や秋の海
船宿の大盥仮や秋の海 鳥沒
秋の海雲月高く無風かな
人語る舟過ぎにけり秋の海 藝窓
はかなくも蝶迫りけり秋の海
崖の木に鴫鳴く空の嵐かな 想仙
大石を載せて生簀や秋の海
露はれて社頭の潮や鴫の聲 霞人
廢船に秋波寄せて返しけり
鴫鳴る傭船の裏へ廻りけり 綠村
秋の海忽ち滿ちて暮れに鳬 想仙

優勝盃保持者 工藤想仙

龍頭川柳吟社 (釜山)

大島弓八郎選

題『注射』『裸體』

消耗に遭つたと裸體へてる中納言 あの字
駄目と知れた醫者注射し 靜の男
裸體畫が一枚足らぬ騷ぎなり 蔭花
院事出痛ならかの皮下注射 賦水郞
紋服を出す裸で迷ふ泊り客 山彥
カンフルが利いて遺言手眞似なり 靜の男
大井川裸の客のいゝ女 同
番台へ裸のまゝの用が出來 山彥
遺言がすまずカンフル試みる 賦水郞

佳句

大手術一人注射を當てにする 靜の男
藥廻し無臓は裸にならて跳ね 中納言
裸から仕上げた立志傳の人 三好
遺言が足らず注射を若しまし 樂桃源
覗かれて幽の裸眷を向ける 七面堂
放蕩の果は注射の世話になり あの字
別々な心で注射見つめてる 蔭花
素裸の胡座に宵の月が出し 詩延草

人位

カンフルの危い命を取りとめ 靜の男
評……語調も佳く可笑味十分！素人離れのした手法である。

地位

濡絹を卷いて彫像の裸たち 樂桃源
評……動もすれば卑猥に流れやすいモデル女を描寫して、死路に入らず、語調に淀みもなく共品位を持して。見事に藝術化した點は、侮り難い手腕である。

天位

枕頭注射の役を引受ける 酸花
評……著想奇拔！近來稀に見る作吟である。措想修辭とも、川柳の眞髓を掴んでゐる。

軸吟

第三期注射で不安な日もなほ夕餉の里は裸で飯を喰ひ

新刊紹介

▲植民(三周年紀念號)内藤社長の『現内閣は植民政策を如何に樹立するか』蠟山政道氏の『植民政策の確立と國際協調主義』其の他芝染太郎、水野嚴穗、泉哲諸氏の論說殊に朝鮮名士十餘名の南米補助移民の實現と拓殖務省創設に對する批評等重要記事山の如し(本號七十錢東京京橋區宮盤町一日本植民通信社)

▲蒙疆時報(九月)三十錢東京朝鮮總督府内蒙疆時報發行所

▲受驗英語(十月)三十錢東京澁谷宮益町一八、一露社

▲文藝(十月)二十五錢東京牛込區新小川町二ノ四文藝社

▲趣味の飼鳥(九月)二十錢名古屋市東區七小町飼鳥趣味社

▲宗教と生活(九月)二十二錢京都市壬生朱雀町五ノ一宗教と生活社

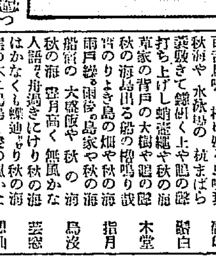
▲カトリックタイムス(中旬號)五錢東京市外西大久保一四三公教青年會

▲金の星(十月)野口雨情氏の童謠『石山寺の秋の月』『こほろぎ遊び』若山牧水氏の『富士の初雪』を初め童話にもお馴染の鹿児野岩三郎氏の長篇童話『山の少年』が載せられてゐる(四十錢東京市外田端三五一金の星社)

▲金の船(十月)童謠童話の外に俳句童話滑稽童話など少年少女の喜ばれるものは勿論冒險小說秘密の手鞠(大嶽驍)譚談水戶黄門漫遊記(白雲齊玉遊)など歡迎されるであらう(四十錢東京小石川區水道端町二の四越山堂)

聯珠手合 (三)

先勝 英 珠樂(長崎)一 福田直貞(群馬)



○卅六役いろはにほへ四追勝 福田日、なし 英日、〇十四防止聯●十五巧珠乎〇十六防に對し●十七●十九珠順にて勝負定る〇二十の防便勢

讀者らん

▲朝鮮普通文官試驗施行年月日及び施行地所並に受驗に關する事項、書籍及び參考書店を御知らせ下さい(大田受驗生)

▲試驗期日は未定參考書及び講義錄は京城鍾路一丁目德松堂から(係)

▲先日來より安昌男とか言ふ鮮人飛行士が仁川訪問飛行をするとの記事を見ましたが未だ一向飛行して來た樣子もないが如何したのでせう(仁川本町愛生)

▲李基鐵氏の間違ひでせう同氏は二十九日仁川訪問飛行を決行しました(係)

▲溜日の十二指腸虫の方へ南米倉町一八三岡崎省太郞氏方に家傳藥があるとの事です(開い太)

▲京城でも一二を爭ふ藝の師匠が公會堂で藝者衆と一しよに長唄樂の合奏をやるさうだが上流家庭の夫人令孃とやらのお弟子達の腕がみものだ(期待生)

時代の進運と腦神經病

吾人より子孫へ

生存競爭の激甚なるに伴ひ、腦神經病者の增加するは自然の趨勢である。而も尚生活の複雜と拮抗は更に幾層倍の加速度を以て、吾人より吾人の子孫へ、より濃厚に神經衰弱なるべき運命の要素を招來してその終止する處はない。

死病よりも尚殘酷

腦神經病もその輕微な時は自覺しない事が往々ある。これが最も危險で、此時に於て適當な方法を講じなければ、病魔の爪牙は容赦なく諸氏の心神に喰ひ入り、果ては自分も子孫も、實に生存競爭の激甚な活躍界に立つ事の出來ない悲慘な運命に陷る事になる。

腦神經病の徴候

頭が重く、頭痛がしたり、眩暈や逆上、耳鳴を感じ、食慾不進、便秘や不眠が續き、記憶力が減退し理解力が衰へ、仕事に倦易く、一寸した事に動悸が亢まり、心配が多く、感情が高ぶり易く神經が鋭く、自分の前途を悲觀し、憂鬱で元氣がなく、優柔不斷で決斷力がない、以上は徴候の一部分に過ぎないが、若し斯ういふ容態▲があれば、それは腦神經の故障に基因するのであるから、一刻も早く手當をせねばならぬ。油斷してゐると病は猛烈な勢で刻々に昂進する。

健腦丸の偉力

緊張な世の中に迂遠な療法は不可能であるから此際簡便でそして最も有効な療法を選ばなければならない。それは腦病良藥として最も信用ある。『健腦丸』の服用である。『健腦丸』は神經系統の諸機關の活動を健全に促進せしめ、腦に對する血液の作用を最大限度に有効ならしめ、便秘、頭痛、眩暈、逆上、耳鳴、不眠、等種々の徴候ある腦、神經病を治振す。健康者も少量宛持藥とすれば記憶力、判斷力を增進し、恐るべき腦卒中、腦充血を未然に防ぐ特効があるから腦の疾患ある人は無論、前述の惡徴候有る人は今から服用せねばならぬ。

進運の捷路

簡明直截に優勝劣敗が表示せらるゝ現代に於て、成功の榮冠を贏ち得るも、慘敗の悲運に泣くも、一つに腦の良否によつて岐かるゝのであるから、苟且にもその根源となるべき腦に些でも故障を自覺するなれば、何を於ても直ぐにその手當をせねばその反動は非常に大きく且つ重大なものとなつて自分の上に擁ひかゝるであらう。躊躇するがきを排して今、今！『健腦丸』をお求めなさい。そして『健腦丸』を以て自分の進運を開拓すべき好伴侶として營進な活社會に打つて出なさい。藥價は一週分一圓より七圓迄、全國の各藥店に取次す

本舖 大阪市東區道修町三丁目 東京市日本橋區本町 丹平商會藥房

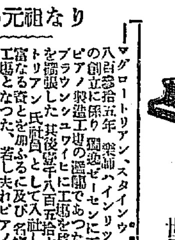
肺病全治御禮

小生三年來の肺患にて幾醫師や療養の命する醫手を盡し申候も頑として快方に赴かず漸次痩せ衰へるのみにて途方に暮れ申候處新聞紙上にて筑前太宰府町永光慎次郎殿御祕藏の結核秘藥を御分與うけ服用せしにメキ〳〵全快し既に危き一命を取りとめ申候何ものにも變ふべくもなき此の喜びに代へ茲に家傳代々の恥ともなるべき事を打ち明け只々同病者が秘藥服用一日も早く御全快あらん事を衷心よりお勸め申上候

熊本市花園町牧崎六九三 『東京屋』 園田袈裟吉

獨逸グロートリアン・スタインウエツヒはスタインウエーの元祖なり

▲世界一ピアノ新輸着 スタインウエツヒ



金參千圓より各種 —世界に冠たる—

グロートリアン、スタインウエツヒ・ピアノは西暦壹千八百參拾五年、樂師ハインリツヒ・スタインウエツヒ氏のピアノ製造工場の濫觴であつた。是が獨逸ブラウンシユワイヒに工場を移し株式組織に改め規模を擴張した其後壹千八百五拾六年フリドリツヒグロートリアン氏社員として入社し氏の卓越した技能と豐富なる資とを加ふるに及び名聲共に世界第一のピアノ工場となつた、若し夫れピアノの優秀なる事は吾人の贅々を要せざる處で樂聖シユーマン夫人クラシユーマン・リスト氏マツクスレーガー氏其他音樂諸大家の證辭を以て雄辯に說明する事が出來る、此間壹千八百五十年スタインウエツヒの子息米合衆國に渡航しニユーヨークにピアノ工場を作りスタインウエーエンドソンと命名した爾來グロートリアンス、タインウエツヒは益改良を加へ世界各地博覽會に出陳する事數十回其都度名譽の賞牌を受領し以て今日の盛大を見るに至つたは斯くて我グロートリアン、スタインウエツヒピアノは歷史に於て世界の元祖品質に於て世界最高權威たる地位を現實に占めたのである

於朝鮮樂器界元祖 京城本町壹丁目 セヤマ樂器店 電話本局一四七九番 振替一〇七五六 私書函京城局五番

君よ 又三日も 通じがありませぬか 溜飲、頭痛も便秘が因。早く

サンテン參天堂の 健通丸 をお服みなさい

クセニナラズよく通じます 各地藥店にあり。廿錢より壹圓

大阪市北區 參天堂合資會社

內科 小兒科 京城若草町大通り 今村醫院 院長 今村豐八 入院隨意 電話一八三一番

大木五臟圓

からだをつよくする藥

大木五臟圓の特長

創製以來三百餘年の永き歷史と信用を有し、實際上の效果は遍く世人の知る所である。

▲日本人の體質を考慮し、その體質の缺陷と要求とを研究し、最新の醫學の原理と實驗上の成績とによりて、其品質の向上改善に努力してゐる されば今日の大木五臟圓は昔日の大木五臟圓にあらず、實に新時代の大木五臟圓である。

▲日本人醫生理上の自然性に適應するやうに調製しあれば絕對に副作用を起すことなく、最も自然に消化され、吸收され、營養上に、補血上に、强精上に絕大の力を發すのである。

—左記病症に効あり—

貧血、腺病、萎黃病、肺病、肋膜炎、氣管支炎、氣管支加答兒、喘息、心臟瓣膜病、神經性心悸亢進、腎臟炎、神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、婦人産前産後、健忘症、精力減退、營養不良、遺精、陰萎、老衰病後の疲勞及其他一般虛弱症等。

各地ににせ物を賣るものあり、大木五臟圓の五文字と人物商標に御注意ありたし

藥價表		
四日分 五十錢	九日分 一圓	廿日分 二圓
卅一日分 三圓	送料(內地)	小包料十二錢

東京市小石川區音羽町大通三丁目 賣藥藥品問屋 本舖 大木合名會社 電話(牛込)三九七八番 振替東京四八〇番

賣店・東京市神田區大通なべ町 支店・大阪市東區淡路町一丁目

大木五臟圓は全國到る處署名藥店にて販賣す

內外科 入院隨意 岩田病院 附屬 沃度注射院

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社 電話光化門 八四番 八六番 八五番 八七番

●釜山支店 佐藤町 電話六四番
●元山支店 海岸通 電話一〇二番
●仁川出張所 海岸町 電話三五一番
●京城代理店 蓬萊町 國際運送 電話二七〇

○元山代理店 吉田運輸會社
錦江丸 十月十八日 大阪行
濟州丸 十月七日 下關行
勝天丸 十月六日 金剛山經由長箭行
立神丸 十月七日 江原道行
平壤丸 十月十五日 敦賀行
京城丸 十月九日 清津直行
漢江丸 十月七日 清津行
京江丸 十月八日 雄基行
錦江丸 十月八日 浦鹽行

○釜山代理店 大池回漕部
櫻島丸 十月十日 東京行
ひより丸 十月十三日 大阪行
江原丸 十月十一日 大阪行濟州島經由
京畿丸 十月十日 下關行
ひより丸 十月廿二日 新義州行
京畿丸 十月十五日 北鮮行
清津丸 十月十三日 浦鹽行
平安丸 十月十六日 上海行
隱岐丸 十月十三日 鬱陵島行
忠清丸 十月八日 江原道行
鏡城丸 十月十二日 濟州島行
新隱岐丸 十月九日 木浦行

○木浦代理店 山野回漕店
櫻島丸 十月九日 東京行
ひより丸 十月十日 大阪行
統營丸 十月十八日 釜山行
公州丸 十月十一日 濟州島行
興丸 十月十一日 多島海行
全州丸 十月七日 仁川行
ひより丸 十月廿三日 新義州行
平安丸 十月十三日 釜山上海行

○仁川取扱店 堀回漕部
櫻島丸 十月七日 東京行
ひより丸 十月八日 大阪行
ひより丸 十月廿六日 新義州行
全州丸 十月十二日 木浦行
巨濟丸 每四與日 海州行
盈德丸 十月十三日 鎭南浦行
會寧丸 十月十三日 安東大連青島行
平安丸 十月九日 上海釜山行

大阪商船出帆

仁川出帆

●大阪行(群山木浦經過)
△宮島丸 十月十一日午後三時出
△鶴南丸 十月十二日午後三時出
△三星丸 十月十七日午後三時出
△大信丸 十月十九日午後三時出

●鎭南浦行
△鶴南丸 十月十二日午後三時出
△臨州丸 十月一日午後三時出

●鎭南浦安東縣行
△丸 九月四日
△丸 月日午後三時出
△丸 九月廿八日午後三時出
△丸 月日午後三時出

元山出帆

●城津、淸津、雄基行
蔚南丸 十月十日午後五時出帆
●釜山、門司、宇品、神戶、大阪行
蔚南丸 十月十六日午後五時出帆

大連出帆

●上海、福州、基隆、高雄行(但し〇印は青島寄港)
〇盛京丸 十月八日午後四時出帆
〇湖北丸 十月廿三日午後四時出帆

內地各港出帆主要航路

●歐洲行每月十三回●南米行一年十回●紐育行每月一回●北米行每月一回●孟買行每月二回●南洋行同一回◎印一等旅客扱

大阪商船株式會社仁川支店 電話二二〇
京城國際運送會社支店 電一九七番
仁川京城通り宮島旅館 電二六一番
事務中六仁川本町堀田組 電四二番
龍山仁川港町堀田組 電話四二二番